

Index

November 1960

BULLETIN
OF
NATIONAL HYGIENIC LABORATORY
INDEX (No. 39–No. 77)

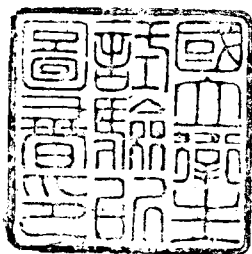
Tamagawa-yoga-machi, Setagaya-ku, Tokyo, Japan

衛 生 試 験 所 報 告

総 索 引

(第 39 号 ~ 第 77 号)

昭 和 35 年 11 月



国 立 衛 生 試 験 所

まえがき

当所報告は、明治19年（1886）第1号発行以来、衛生試験^所集報と称したが、昭和25年第67号以後、当用漢字制により衛生試験所報告と改めた。その索引は昭和6年（1931）に同年第38号までのものをまとめて、目次及び事物索引として発行したが、その後まとめたものがなく、それに対する要望が強かったので、今回当所創立85周年記念事業の一つとして特に予算を得て昭和7年（1932）、第39号以後、昭和34年（1959）、第77号までの総索引を作製し、ここに発行の運びに至った。今回は逐号目次（和、英）、事項、事物および著者名索引の5項目に分かち索引として完全を期し、また毎号の内容が近年非常に充実したために、かなりの大冊となった。

なお、当所の英名は創立以来、初めは Imperial Hygienic Laboratories、終戦後 National Hygienic Laboratory を用いたが、現在の大きい組織に対しては適当な名称でないので、今年から National Institute of Hygienic Sciences と改めることにした。

昭和 35 年 11 月

国立衛生試験所長

刈 米 達 夫

目 次

逐 号 目 次	1
欧 文 目 次	65
事 項 索 引	107
事 物 索 引	123
著 者 名 索 引	143

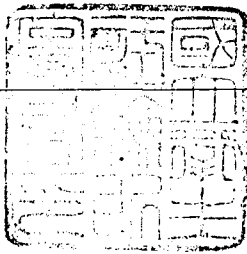
第66号までは「衛生試験所彙報」，第67号以後は「衛生試験所報告」と称す。

欧文の誌名は，第68号から第77号までは，“Bulletin of the National Hygienic Laboratory”，
第78号以後は“Bulletin of the National Institute of Hygienic Sciences”である。

索引の数字のうち，ゴチックは号数，それに続く数字はページ数を表わす。

なお，必ずしも当用漢字および現代かなづかいによらないから注意されたい。

また，欧文目次のないものはそのままにした。



逐 号 目 次

第三十九号 昭和七年(1932)

牛酪試験成績報告	衣笠 豊, 坪井 禄平, 服部 安蔵, 秋山 勝治, 柳 喜久雄, 岩元 恒, 須藤 宏, 神谷 正夫	1
牛乳の滅菌温度と貯蔵時間の経過による変敗試験 成績報告	衣笠 豊, 服部 安蔵, 秋山 勝治	27
パラオキシ安息香酸の検出法に就て	衣笠 豊, 坪井 禄平, 柳 喜久雄	41
メヂウム水素イオン濃度と菌抵抗力との関係 消毒力検定浮游法に於ける条件の吟味	秋葉朝一郎, 林 倉一, 米野 英彦	53
大腸菌ウレアーゼに関する研究	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	75
東京市上水の水素イオン濃度に就て(第二報)	勝田 泰, 岡部 政蔵	87
Vitamin 標準試験方法(第一報)	山本 允秋, 万年 文雄	93
石炭酸樹脂製飲食物用器具試験成績報告	衣笠 豊, 服部 安蔵, 岩元 恒	169
魚肉類のフォルムアルデヒド反応に関する試験 成績報告(第二報)	衣笠 豊, 服部 安蔵, 岩元 恒	177
火酒試験成績報告(第一報)	衣笠 豊, 坪井 禄平, 柳 喜久雄, 神谷 正夫	201
火酒試験成績報告(第二報)	衣笠 豊, 坪井 禄平, 神谷 正夫	223
食肉腐敗鑑識法の研究(第一報)	衣笠 豊, 服部 安蔵, 須藤 宏	233

第四十号 昭和七年(1932)

ドクウツギの有毒成分に就て(第三報)	刈米 達夫, 佐藤 輝夫	1
脛酸の電解還元によりグリオキシル酸を経て酒石 酸(葡萄糖)に到る製造法に就て(第一報)	藤岡 忠仁, 長尾 清	9
大風子油に就て(其一) 大風子油の製造試験成績	近藤 竜, 小林 隆治	45
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸の製造試験 成績(其一)	田中 穰, 宮永 謙介, 柳 喜久雄	51
諸種の実験方法によるデキタリス製剤の効力並び にその試験方法の比較試験	伊東 幹受, 一ノ倉英二郎, 柴田義雄, 霜島 彊	71
1,8-デオキシアントラヒノンの製造に就て	青山新次郎, 森田 一貫	135
フェニルプロパノルアミンの製造法 フェニルニトロプロパノルの電解還元に就て	篠崎 好三	145
過酸化物製造試験成績(第二報) 過酸化石灰及び過酸化ストロンチウムの製造		

並に過酸化物の安定度に就て	河田五郎市	149
活性炭の効力検定法並に製造法に就て（第一報）	勝田 泰, 岡部 政蔵	161
吉草酸製造試験並に日本産フーゼル油の割温蒸溜 試験成績	岡田 顕	181
グアヤコール配糖体に就て	刈米 達夫, 堀野金次郎	185
チンキ剤のアルコール含量測定法に就て	刈米 達夫, 天田 久治	189
アルコール含有製剤中メチルアルコールの検出法 に関する実験	刈米 達夫, 天田 久治	197
二, 三生薬の品質試験法に就て	刈米 達夫, 大倉 菊枝	201
寒天並に寒天原藻中の硼酸に就いて	刈米 達夫, 寺崎 勇	207
カカオ種皮よりテオブロミンの製造試験	刈米 達夫, 黒田 敬三	211
濃厚過酸化水素液の製造に関する調査（第一報）	藤岡 忠仁, 大木 俊夫	215
大風子油に就て（其二） 大風子油総脂肪酸エチルエステルに就て ...	近藤 竜, 渡辺 勇, 小林 隆治	237
硫化ソーダ製造試験成績	田中 穰, 柳 喜久雄	243
茶（ <i>Thea sinensis</i> L.）の実中のサポニンに就て （附 ツバキ-, サザンクワ-及チャーサポニンの 比較）	青山新次郎	259
山茶サポニンに就て（第三報） ツバキサポゲニンに就て	青山新次郎	273
トルオール電解酸化によるベンズアルデヒード の製造に就て（補遺） トルオール循環によるベンズアルデヒード 及び安息香酸の連続的製造法	河田五郎市	279
パンクレアチン中のリパーゼに就て（第二報）	勝田 泰, 岡部 政蔵	287
欧文抄録		

第四十一号 昭和八年(1933)

サンセットエローFCF外3種の石炭タール色素 の化学的試験成績報告	石尾 正文, 苗村徳次郎, 山中 国夫	1
サンセットエローFCF外3種の石炭タール色素 の毒性調査報告	伊東 幹愛, 霜島 彊	5
ビタミン標準試験法（第二報） ビタミンD	山本 允秋, 万年 文雄, 小野 尹, 福王 隆	10
菌抗元の研究（第一報） チフス菌煮沸抗元の吸着法による精製試験...	秋葉朝一郎, 林 倉一, 米野 英彦	27
菌抗元の研究（第二報） チフス菌煮沸抗元の透析法による精製試験並 に無蛋白培地の考案	秋葉朝一郎, 米野 英彦	34
吸着剤の径口投与に関する二, 三の基礎的実験	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	41
堆肥糞尿等の熟成促進を目的とする細菌製剤の犬		

蛔虫卵滅殺力試験報告	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	48
アリール芥子油 (揮発芥子油) 及フェニール芥子油 (無臭芥子油) の毒性比較調査報告	伊東 幹愛	52
所謂オイカリブス油の毒性に関する調査報告	伊東 幹愛	58
石油の薬理的作用について	伊東 幹愛	65
酸性緑礬泉中に於ける膠質状酸化鉄の存在に就て	勝田 泰, 苗村徳次郎	70
市乳の加熱度及新鮮度の鑑別法に関する研究 (第2報)	服部 安蔵, 秋山 勝治	83
市乳の加熱度及新鮮の鑑別法に関する研究 (第3報)		
ラーム層の測定による加熱温度の鑑別法に就て	服部 安蔵, 秋山 勝治	109
ヒラゾールと称する飲食物防腐剤の防腐効力試験成績報告	服部 安蔵, 霜島 彊	132
スメラチンAと称する防黴剤の効力試験成績報告	石尾 正文, 遠藤 与作, 和田 清	144
キクナーと称するものの醤油に対する防黴効力試験成績報告	石尾 正文, 遠藤 与作, 和田 清	149
一蒲鉾防腐剤の蒲鉾に対する防腐効力試験成績報告		
附タンニン酸の醤油に対する防腐効力試験成績報告	石尾 正文, 坪井 禄平, 遠藤 与作	153
ホルムアルデヒドの実性反応に就て	石尾 正文, 和田 清	160
欧文抄録		

第四十二号 昭和八年(1933)

チョウセンアサガホ属各種の栽培並にアルカロイド製造試験	刈米 達夫, 若林榮四郎, 寺崎 勇	1
葡萄糖の電解酸化によるグルコン酸石灰の製造試験成績	藤岡 忠仁, 長尾 清	6
合成エフェドリンの製造法に就て (第一報)	近藤 竜, 田中 振爾	27
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸 (キノフェン) の製造試験成績 (其二)	田中 穰, 宮永 謙介, 神谷 正夫	42
アルゼノベンゾール類の調査試験 (第一報)	伊東 幹愛, 一ノ倉英二郎, 柴田義雄, 霜島 彊, 汪 文 滔	57
グアヤコールの製造に就て (第一報)		
已知製造法の批判及二, 三の実験	青山新次郎, 七井 綱三, 小林 繁	108
合成エフェドリン製造法に就て (第二報)	篠崎 好三	126
アミノ安息香酸エチルの電解的製法に就て	河田五郎市	131
活性炭の研究 (其二)		
活性炭の製造法に就て	勝田 泰, 岡部 政蔵, 小林 俣爾	145
和漢駆虫薬の殺虫効力に関する試験	刈米 達夫, 佐藤 輝夫, 寺崎 勇	176

酒精剤の試験法	刈米 達夫, 大倉 菊枝	180
大風子油に就て (其三)		
大風子油の製造試験成績 (其二)	近藤 竜, 小林 隆治	184
過酸化水素水安定剤に就て (第一報)	近藤 竜, 穂波 初臣	187
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸 (キノフェン) の製造試験成績 (其三)		
キノフェンの誘導体に就て	田中 穰, 水野 辰次, 豊田 松雄	190
ベンチデンの製造試験	田中 穰, 神谷 正夫	202
邦産及び外国産阿片を原料とせる阿片アルカロイド		
塩酸塩の薬理学的比較試験	伊東 幹愛, 一ノ倉英二郎, 柴田義雄 霜島 彊, 汪 文 滔	206
フェナセチンの製造に就て (第一報)		
已知製造法に関する調査	青山新次郎, 江口 二郎	222
フェナセチンの製造に就て (第二報)		
パラニトロフェネトールとパラニトロクロル		
ベンゾールの混合物の凝固点曲線	青山新次郎, 田代 長司	233
フェナセチンの製造に就て (第三報)		
パラニトロクロルベンゾールよりパラニトロ		
フェネトールの製造に就て	青山新次郎, 七井 綱三, 森田 一貫	235
新案攪拌器	青山新次郎	240
欧文抄録		

第四十三号 昭和九年(1934)

飲食物並日用品類分析表

I. 動物性飲食物類

1. 肉 類		
獣 肉 類	6 種	1
魚 肉 類	4 種	1
食 用 蛙 類	2 種	1
2. 臓器類並其調製品	13 種	1
3. 雑 調 製 品	30 種	2
4. 佃 煮 類	10 種	3
5. 罐 詰 類	21 種	3
6. 肉 粉 類		
牛 及 豚 肉 粉	4 種	4
魚 介 肉 粉	23 種	4
ス ッ ポ ン 肉 粉	10 種	5
7. 骨 粉 類	6 種	6
8. 乾 燥 肉 製 品	9 種	6
9. 醃 蔵 肉 類	9 種	6
10. 肉 越 幾 斯 類		
(其一)	19 種	7

(其二)		13 種	7
11. 肉 羔 汁 類			
(其一)		25 種	8
(其二)		19 種	9
12. 卵 類			
鷄 卵		2 種	10
鶉 卵		2 種	10
加 工 卵 類		18 種	10
13. 昆虫及其調製品類		14 種	11
14. 蛙及蛇並其調製品類		12 種	11
15. 牛 乳			
(其一)		81 種	12
(其二)		21 種	14
16. 山 羊 乳		18 種	15
17. 牛 乳 調 製 品		14 種	16
18. 煉 乳			
全乳製加糖煉乳		297 種	16
脱脂乳製加糖煉乳		9 種	24
全乳製無糖煉乳		27 種	25
19. 粉 乳			
全乳製無糖粉乳 (其一)		48 種	26
全乳製無糖粉乳 (其二)		14 種	27
脱脂乳製無糖粉乳		16 種	28
全乳製加糖粉乳		18 種	29
20. 粉 乳 調 製 品		10 種	29
21. 牛 酪			
牛 酪 (其一)		9 種	30
牛 酪 (其二)		2 種	30
牛酪(特行試験)		94 種	30
22. マ ル ガ リ ン 類		9 種	37
23. 乾 酪		2 種	37
24. ク リ ー ム			
無糖クリーム		3 種	37
加糖クリーム		1 種	37
25. ミ ル ク フ ー ド		13 種	38
II. 動植物性調製品類		58 種	38
III. 植物性飲食物並嗜好品類			
1. 穀 類			
玄 米 (其一)		2 種	41
玄 米 (其二)		6 種	41
半 搗 米		1 種	41
白 米		21 種	41
加 工 米		16 種	42

	米	胚	芽		11 種	43
	米		糠		4 種	43
	麥				25 種	43
	粟				1 種	44
	稗				3 種	44
	蕎		麥		3 種	44
	高		梁		3 種	45
	才	一	卜		5 種	45
	麥		芽		4 種	45
	麩				5 種	45
2. 穀	粉		類			
	玄	米	粉		3 種	46
	白	米	粉		1 種	46
	小	麥	粉		7 種	46
	大	麥	粉		3 種	47
	蕎	麥	粉		7 種	47
	玉	蜀黍	粉		4 種	47
	高	梁	粉		2 種	47
3. 穀	類	調製	品			
	麵	麩	類		33 種	48
	饅	麵	類		26 種	49
	蕎		麥		6 種	50
	麩				8 種	50
	餅				2 種	50
	米		麴		1 種	50
	甘		酒		19 種	51
	米	乳	類		62 種	51
	穀	粉調製	品		68 種	53
4. 菽			類			
	豆		類		7 種	55
5. 菽	粉		類			
	大	豆	粉		11 種	56
	落	花生	粉		6 種	56
	落	花生外皮	粉		2 種	57
6. 菽	類	調製	品			
	豆		腐		3 種	57
	豆	腐類似	品		3 種	57
	凍	豆	腐		7 種	57
	凍	豆腐類似	品		5 種	58
	納		豆		6 種	58
	浜	納	豆		1 種	58
	豆	乳	類		87 種	58
	豆	製品	類		11 種	61

菽粉調製品	33 種	61
7. 種 実 類	41 種	63
8. 種 実 調 製 品	27 種	64
9. 蔬 菜 類	12 種	65
10. 野 菜 ス ー プ	5 種	65
11. 菌 茸 類	4 種	66
12. 香 辛 類	5 種	66
13. 海 藻 類	3 種	66
14. 海 藻 調 製 品	14 種	67
15. 罐 詰 類	6 種	67
16. 雑 調 製 品 類	39 種	67
17. 乾 燥 酵 母 及 調 製 品	4 種	69
18. 澱 粉 類	14 種	69
19. 雑 粕 類	19 種	70
20. 動 物 飼 料	4 種	71
21. 味 噌 類		
味 噌	24 種	72
馬鈴薯又は甘藷製味噌	4 種	72
粉 末 味 噌	5 種	74
味 噌 調 製 品	14 種	74
22. 醬 油 類		
醬 油	93 種	76
調 製 醬 油	19 種	80
鼓 漿 醬 油	5 種	82
わ り し た	2 種	82
23. ソ ー ス 類	5 種	84
24. 食 酢 類	30 種	84
25. 茶, 珈琲及ココア類		
緑 茶	1 種	85
緑 茶 調 製 品	6 種	85
紅 茶	1 種	85
紅 茶 調 製 品	3 種	86
珈 琲	4 種	86
コ コ ア	7 種	86
桑 茶	6 種	86
珈琲及茶類似品	22 種	87
26. 調 味 料	20 種	87
27. 食 用 油 類		
椿 油	14 種	88
胡 麻 油	13 種	89
大 豆 油	8 種	90
落 花 生 油	3 種	90
椰 子 油	4 種	90

棉 実 油	2 種	91
菜 種 油	2 種	91
雑 油 類	6 種	91
28. 砂糖及糖製品類		
砂 糖 類	21 種	91
滋 養 糖 類	14 種	92
糖 蜜 類	12 種	93
蜂 蜜 類	22 種	93
水 飴 類	35 種	94
ビスケット類	10 種	95
カステーラ類	4 種	96
お こ し 類	8 種	96
羊 羹 類	7 種	96
煎 餅 類	25 種	96
調製水飴類	45 種	97
調製固形飴類	19 種	99
雑 菓 子 類	47 種	100
29. ジャム及ゼリー類		
ジ ャ ム 類	6 種	101
果 実 エ キ ス	11 種	102
ゼ リ ー 類	2 種	102
30. アイスクリーム	16 種	102
市販アイスクリーム (特行試験)	28 種	103
31. 清 涼 飲 料 類		
炭 酸 飲 料	83 種	104
ス カ ッ シ 類	2 種	106
シ ロ ッ プ 類	17 種	106
果 汁 飲 料 類	17 種	107
乳 酸 飲 料 類	64 種	108
32. 酒 精 飲 料		
清 酒 (其一)	25 種	110
清 酒 (其二)	39 種	111
清 酒 (其三)	24 種	112
ビ ー ル	12 種	113
ビール類似品 (モルト飲料)	45 種	113
赤葡萄酒 (其一)	33 種	115
赤葡萄酒 (其二)	13 種	116
赤葡萄酒 (其三)	18 種	116
赤葡萄酒 (其四)	34 種	117
赤葡萄酒 (其五)	10 種	118
白 葡 萄 酒	26 種	119
甘味赤葡萄酒	46 種	120
甘味白葡萄酒	7 種	121

薬品入葡萄酒	24 種	121
フ レ ッ プ 酒	6 種	122
梅 酒	7 種	123
雑 果 実 酒 類	22 種	123
ウ イ ス キ ー	10 種	124
ブ ラ ン デ ー	3 種	124
ジ ン 酒	2 種	125
火酒（特行試験）	68 種	125
焼 酎	6 種	130
泡 盛	1 種	130
味 淋	15 種	130
白 酒	1 種	130
雑 酒 精 飲 料	29 種	131
IV. 食 塩	18 種	132
V. 日 用 品 及 雑 類		
1. 石 鹼 類		
化 粧 石 鹼	93 種	132
洗 濯 粉 末 石 鹼	11 種	135
洗 濯 固 形 石 鹼	31 種	136
2. 白 粉		
白 粉	360 種	137
白粉（特行試験 其一）	118 種	142
白粉（特行試験 其二）	77 種	144
3. ボ マ ー ド 及 髪 油	32 種	146
4. 香 油 類	18 種	146
5. 洗 粉	61 種	147
6. 歯 磨	39 種	149
7. 染 髪 料	55 種	150
8. 飲食物用テール色素	1521 種	151
9. 湯 の 花 及 浴 剤 類	83 種	196

第 四 十 四 号 昭和九年(1934)

ブラジル産大風子油(Sapucainha 油)の研究	刈米 達夫, 長谷川良子	1 頁
葡萄糖の電解酸化によるグルコン酸石灰の製造試験成績(補遺)		
(附 蔗糖及糖蜜を原料とする製造試験成績)	藤岡 忠仁, 湯浅 晋一	6
アンチピリン誘導体に関する研究(第一報)		
4-フォルミルアミドアンチピリンの製造方法に就て	近藤 竜, 菊地 直次	22
有機水銀化合物の合成並に其殺菌力試験(第一報)	田中 穰, 秋葉朝一郎, 林 倉一, 京田 登	26

石油の毒性並びにその結核との関係に就いて …… 伊藤 幹愛, 一ノ倉英二郎, 汪 文滔	40
フェナセチンの製造に就て (第四報)	
パラニトロクロロベンゾールよりパラニトロ	
フェネトールの製造に就て (其二) …………… 青山新次郎, 七井 綱三	61
アミノ安息香酸エチルの電解的製法に就て (補遺) …………… 河田五郎市	72
活性土の研究 (其一)	
酸性白土の活性化方法に就て …………… 勝田 泰, 小林 俣爾	80
ドクウツギ成分 (第四報) …………… 刈米 達夫, 柏木 儉二	106
西洋薄荷栽培試験成績 …………… 刈米 達夫, 若林栄四郎, 菅野 詢,	
臼井 好美……………	109
澱粉を原料とするグルコン酸石灰の電解的製造試験成績 (第一報)	
(グルコン酸による澱粉の糖化に就きて) …………… 藤岡 忠仁, 矢部 正則	115
過酸化水素水安定剤に就て (第二報)	
(附 過酸化水素水安定剤の文献) …………… 近藤 竜, 江口 二郎	132
ヒドラステニン製造試験 (第六報)	
ペルペリンよりヒドラステニンの製造 …………… 田中 穰, 神谷 正夫	142
ヒドラステニン製造試験 (第七報)	
3-メチルノルヒドラステニンの製造 …………… 田中 穰, 水野 辰次	148
アルゼノベンゾール類の調査試験 (第二報) …… 伊東 幹愛, 一ノ倉英二郎, 汪 文滔	155
フェナセチンの製造に就て (第五報)	
パラフェネチデンとパラクロルアニリンとの融点及凝固点曲線 …………… 青山新次郎, 江口 二郎, 田代 長司	165
フェナセチンの製造に就て (第六報)	
パラニトロクロロベンゾールより製造せるパラニトロフェネトール, パラフェネチデン及フェナセチン間の純度の関係並にパラニトロフェネトール及パラフェネチデンの精製に就て …………… 青山新次郎, 江口 二郎, 田代 長司	170
グアヤコールの製造に就て (第二報)	
オルトニトロクロロベンゾールよりオルトニトロアゾールの製造に就て …………… 青山新次郎, 森田 一貫	176
グアヤコールの製造に就て (第三報)	
オルトアニシデンとオルトクロルアニリンとの融点曲線 …………… 青山新次郎, 森田 一貫	190
グアヤコールの製造に就て (第四報)	
オルト及パラニトロクロロベンゾールの分離に就て …………… 青山新次郎, 森田 一貫	195
アミノ安息香酸エチル系列局所麻酔剤の製造に就て …………… 河田五郎市	
(A) <i>p</i> -アミノ安息香酸- <i>n</i> -プロピルエステル (プロペジン) の製法 ……………	201
(B) <i>p</i> -アミノ安息香酸- <i>n</i> -ブチルエステル (スクロホルム) の製法 ……………	207
(C) <i>p</i> -アミノ安息香酸- <i>iso</i> -ブチルエステル	

(チクロホルム)の製法	209
欧文抄録	

第四十五号 昭和十年(1935)

大氣中に於ける活性酸素の臨地検出法に就て	石尾 正文, 小暮 明正	1
日射及び紫外線の測定に就て	勝田 泰	10
空氣中の細菌数測定法に就て	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	33
吸着剤による水中特殊細菌の濃縮法 (上水中の大腸菌検出法への応用に就て)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	43
塩類の補体保存作用に就て	秋葉朝一郎, 林 倉一	55
ブルガリア桿菌, 顆粒桿菌及嗜酸桿菌の鑑別に就 て	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	69
酵素試験成績報告(第一報)	勝田 泰, 福山富太郎	99
ホルムアルデヒドの防腐剤としての価値に就いて	伊東 幹愛	117
魚肉類中ホルムアルデヒド類似の反応を生起する 物質の本体に関する研究(第一報)		
北海道産やり烏賊に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦	123
魚肉類中ホルムアルデヒド類似の反応を生起する 物質の本体に関する研究(第二報)		
北海道産やり烏賊に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦	131
ホルムアルデヒドに対する卵白鉄塩酸反応に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦	141
燐製肉類中ホルムアルデヒド試験法に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦	156
ニバギンA, ニバギンM及ニバゾールMと称する 防腐剤の醬油に対する防黴効力試験成績	石尾 正文, 遠藤 与作	171
パラオキシン安息香酸エステル類の毒性調査報告	伊東 幹愛, 東 弘臣, 汪 文滔	177
酒精性飲料並製剤中メチールアルコールの試験 に就て(第二報)	服部 安蔵, 長谷部俊彦	185
伊香保温泉分析成績に就て	服部 安蔵, 武田 義道, 藤井 清次, 長谷部俊彦	200
ヅルチンの人工甘味料としての価値に就て	伊東 幹愛	217
欧文抄録		

第四十六号 昭和十年(1935)

阿片アルカロイド塩酸塩の製造試験成績	石川 静逸, 市川 重春	1
セネガ栽培試験成績	刈米 達夫, 若林榮四郎, 菅野 詢	27
センタウリー草の成分	刈米 達夫, 柏木 儉二	31
ヲガルカヤの精油成分	刈米 達夫, 馬島 淳子	36
アンチピリン誘導体に関する研究(第二報) 4-ニトロゾアンチピリンより4-アミノアン チピリンの製造方法に就て	近藤 竜, 膳亀 誠三	42
アンチピリン誘導体に関する研究(第三報)		

フェニルデメチルピラツォロンアミノメタン スルホン酸ソーダ（メルブリン）及フェニル デメチルピラツォロンメチルアミノメタンス ルホン酸ソーダ（ノバルギン）の製造法	篠崎 好三	52
アンチピリン誘導体に関する研究（第四報） 4-アミノアンチピリンよりアミノピリンの 製造方法に就て（其一）	近藤 竜, 菊地 直次, 膳亀 誠三	59
大風子油に就て（其四） 大風子油脂肪酸エチルエステル製造試験成績 （其二）	近藤 竜, 井上 芳二, 田中 泰雄	68
過酸化水素水安定剤に就て（第三報）	近藤 竜, 清水 二郎	75
合成エフェドリンの製造法に就て（第三報） フェニルニトロプロパノール及ホルマリンの接 触還元による <i>dl</i> -メチルエフェドリン（デメ チルアミノ化合物）の生成に就て	篠崎 好三	79
グアヤコールの製造に就て（第五報） オルトニトロクロルベンゾールよりオルトニ トロアニゾールの製造に就いて（補遺） 粗製のオルトニトロアニゾールより得らるる 蒸溜残渣に就きて	青山新次郎, 森田 一貫	83
グアヤコールの製造に就て（第六報） 粗製グアヤコールの精製其他に就て	青山新次郎, 榎本 正	86
フェナセチンの製造に就て（補遺） パラニトロクロルベンゾールよりパラニトロ フェネトールの製造に就て（第三報） 加圧法の成績	青山新次郎, 七井 綱三	93
2-クロル-4-ニトロトルオールの赤血塩による 酸化に就て	青山新次郎, 清水 二郎	99
ニトロクロルベンゾールよりニトロフェノールの 製造に就て	青山新次郎, 七井 綱三	101
葡萄糖の電解還元によるソルビットの生成に就て （第一報） 電解還元よりデベンツァルソルビットの生成 まで	藤岡 忠仁, 矢部 正則	105
芳香属ニトロ化合物の電解還元によるアミノ化合 物の製法に就て（第一報）	河田五郎市, 若松 三郎	133
(A) <i>p</i> -ニトロアニリンより <i>p</i> -フェニレンジ アミンの製法		134
(B) <i>p</i> -ニトロフェネトールより <i>p</i> -フェネチ デンの製法		140
(C) <i>p</i> -ニトロトルオールより <i>p</i> -トルイデン の製法		146
(D) <i>p</i> -ニトロフェノールより <i>p</i> -アミノフェ		

ノールの製法		145
ニッケルを触媒とせるキニーネの接触還元就き て	板井 孝信	154
プトカイン製造試験成績	田中 穰, 宮永 謙介, 寺井 靖	160
駆虫作用ある薬品の製造試験 (其一)		
p-メトオキシフェニル-γ-ブチロラクトンの製法 に就て	田中 穰, 宮永 謙介	177
ヒドラスチニン製造試験成績 (第八報)		
ナルコチンよりヒドラスチニンの製法に就て (其二)	田中 穰, 山口 一孝	185
ヒドラスチニン製造試験成績 (第九報)		
オキシヒドラスチニンの還元就て	田中 穰, 山口 一孝	194
p-ベンジルフェノールの製造試験成績	田中 穰, 神谷 正夫	199
有機水銀化合物の合成並に其殺菌力試験 (第二報)		
フェニル水銀アセタート及フェニル水銀ラク タートの製法	田中 穰, 京田 登	205
欧文抄録		

第 四 十 七 号 昭和十年 (1935)

東京を中心とする海水浴場並に高地キャンプ場の 衛生調査に関する試験報告	石尾 正文, 秋葉朝一郎, 勝田 泰, 服部 安蔵, 坪井 禄平, 遠藤 与作, 東 弘臣, 井沢 清篤, 林 倉一, 風間美佐雄, 藤井 清次, 長谷部俊彦, 小暮 明正, 高村 豊	1
水の濁度測定法に就て	井沢 清篤	33
東京附近に於ける海水浴場の海砂中の泥土並に窒 素の含量試験成績	遠藤 与作, 森井 卓三	41
キャンプ場に於ける土壤の湿潤度に関する試験	坪井 禄平	47
海水浴場及高地キャンプ場に於ける気温, 湿度並 塵埃試験成績	服部 安蔵, 藤井 清次, 長谷部俊彦	54
海水の分析法に就て	遠藤 与作, 森井 卓三	63
スキー場の衛生調査試験報告 (主として日光量に関する試験)	秋葉朝一郎, 井沢 清篤, 小暮 明正, 高村 豊	65
銅塩類の濾光作用を応用せる太陽紫外線測定法に 就て	勝田 泰	75
溶性サッカリンの毒性及其慢性中毒に就きて… 辻中 久	伊東 幹愛, 東 弘臣, 苗村徳次郎, 辻中 久	81
沢庵及奈良漬中サッカリンの試験成績	坪井 禄平	95
印刷工の血液中の鉛の試験	石尾 正文, 坪井 禄平, 遠藤 与作	97
印刷工場内の堆積塵埃中の鉛の試験	石尾 正文, 坪井 禄平, 遠藤 与作,	

松田 肇	107
パラクロール安息香酸の検出法に就て	服部 安藏, 藤井 清次 114
粉乳の品質検査法に就て (第一報)	
細菌	秋葉朝一郎, 伊藤 俊雄 125
粉乳の品質検査法に就て (第二報)	
酵素	石尾 正文, 伊藤 俊雄 131
欧文抄録	

第四十八号 昭和十一年(1936)

サントニン類似構造体の研究(1)

オルトオキシヒドロアトロバ酸ラク톤の合

成	刈米 達夫, 今井 統雄 1
---------	----------------

当帰の成分	刈米 達夫, 菅野 詢 5
-------------	---------------

ヤブジラミ実の成分	刈米 達夫, 馬島 淳子 10
-----------------	-----------------

アンチピリン誘導体に関する研究 (第五報)

4-ホルミルアミノアンチピリンよりアミノ

ピリンの製造試験成績	篠崎 好三 16
------------------	----------

アンチピリン誘導体に関する研究 (第六報)

4-アミノアンチピリンの製造方法に就て(補遺)	近藤 竜, 千葉 行一 21
-------------------------------	----------------

アンチピリン誘導体に関する研究 (第七報)

4-アミノアンチピリンよりアミノピリンの

製造方法に就て	近藤 竜, 清水 二郎 27
---------------	----------------

アンチピリン誘導体に関する研究 (第八報)

4-ホルミルアミノアンチピリンよりアミノ

ピリンの製造試験成績 (補遺)	篠崎 好三 38
-----------------------	----------

過酸化水素水安定剤に就て (第四報)	近藤 竜, 清水 二郎, 北尾誠二郎 42
--------------------------	-----------------------

デメチルアエリンの製造試験成績	近藤 竜, 三橋 寅造 47
-----------------------	----------------

デヒドロオキシコデイノン及オイコダールの製造

に就て	青山新次郎, 市川 重春, 熊木 正芳 53
-----------	------------------------

ナルコチンよりナルセインの製造に就いて	市川 重春, 小林 治正 68
---------------------------	-----------------

阿片よりクリプトピンの製造法に就て

(附 パパヴェリンの濃硫酸による呈色反応に	
-----------------------	--

就て)	丸田省三郎 77
-----------	----------

澱粉を原料とするグルコン酸石灰の電解製造試験

成績 (第二報)	藤岡 忠仁 82
----------------	----------

糖類の電解酸化に就きて

1. 麦芽糖の電解酸化によるマルトビオン酸	
-----------------------	--

石灰の製造	102
-------------	-----

2. 乳糖の電解酸化によるラクトビオン酸石	
-----------------------	--

灰の製造	107
------------	-----

芳香系ニトロ化合物の電解還元によるアミノ化合

物の製造に就て (第二報)	河田五郎市, 若松 三郎
---------------------	--------------

(A) <i>o</i> -ニトロアニゾールより <i>o</i> -アニシデン の製法	117
(B) 4-ニトロゾアンチピリンより 4-アミノ アンチピリンの製法	121
(C) <i>m</i> -チニトロベンゾールより <i>m</i> -フェニレ ンチアミンの製法	125
アルカロイド類の電解的水素添加法の研究 (第一報)	河田五郎市
(A) デヒドロコデインの製法	127
(B) デヒドロモルヒネの製法	131
(C) デヒドロエチルモルヒネの製法	133
アルカロイド類の電解的水素添加法の研究 (第二報)	
キニーネの電解的水素添加によるデヒドロキ ニーネの製造	河田五郎市, 若松 三郎 137
フェナゾリンに関する研究(第一報)	板井 孝信, 尾島 繁雄 143
ニッケルを触媒とする磷酸コデインの接触還元 に就て	板井 孝信, 高山 靖 159
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸(キノフェ ン)の製造試験成績(其四)	田中 穰, 堀田 好一 162
有機水銀化合物の合成並に其殺菌力試験(第三報) 酒石酸フェニル水銀に就て	田中 穰, 鏡味 忠房 165
駆虫作用ある薬品の製造試験(其二) ヂメトオキシフェニルブチロラクトン及メト オキシナフチルブチロラクトンの製法に就て	田中 穰, 宮永 謙介 168
コカイン代用薬の製造試験 ベンジルアミノメチルアンヒドロコタルエン 及其誘導体の製法に就て	田中 穰, 神谷 正夫 177
二, 三のウレタン型催眠薬の製造試験 カルバミン酸トリクロルエチルエステル及カ ルバミン酸デクロルイソプロピルエステルの 製法	田中 穰, 水野 辰次 184
活性土の研究(其二) 液相に於ける活性土の吸着力に就て	勝田 泰, 福山富太郎 190

第四十九号 昭和十二年(1937)

当帰の成分(第二報)	刈米 達夫, 杉野 録郎 1
甘草の成分(第一報)	刈米 達夫, 野中 脩 4
吉草栽培に関する二三の成績	若林栄四郎, 臼井 好美 11
「セネガ」の栽培に関する二三の成績	若林栄四郎, 臼井 好美 17
瞿粟栽培に関する二三の成績	若林栄四郎, 高野 英治 22
アンチピリン誘導体に関する研究(第九報)	

粗製アミノピリンの精製とパラホルムアルデ ヒドの製造に就て	近藤 竜, 三橋 寅造	31
アンチピリン誘導体に関する研究 (第十報)		
1-フェニル-2, 3-ジメチルピラ ツ オ ロ ン -4-メチルアミドメタンスルホン酸ソーダ及 アミノピリンの製造に就て	近藤 竜, 清水 二郎	35
大風子油に就て (其五)		
水溶性大風子油製剤に就て (其一)		
附 大風子油脂肪酸の二三エステルに就て...	近藤 竜, 清水 二郎, 牛田 登	44
クロルヨードヒノリンの製造試験成績 (第一報)	篠崎 好三, 大久保守正	51
ナルコチンよりナルセインの製造に就て (補遺)	市川 重春, 長野 正	58
天然ナルセイン並合成ナルセインの比較試験に就 て	市川 重春, 熊木 正芳	67
糖類の電解酸化に就て (第二報)		
β -ジアセトンフルクトーゼの電解酸化による ジアセトン-2-ケトグルコン酸の生成	藤岡 忠仁, 石川金之助	73
芳香属ニトロ化合物の電解還元によるアミノ化合 物の製法に就て (第三報)	河田五郎市, 矢野 一雄	88
(A) <i>m</i> -オキシ- <i>p</i> -アミノ安息香酸メチルエス テルの製造		89
(B) <i>p</i> -オキシ- <i>m</i> -アミノ安息香酸メチルエス テルの製造		92
硝酸の電解還元によるヒドロキシルアミンの製法 に就て	河田五郎市, 矢部 正則	97
医薬品としての色素の研究 (第一報)		
4-位置にスルファミン又はスルホン基を有 する10種のアゾ化合物の合成	板井 孝信, 尾島 繁雄	102
医薬品としての色素の研究 (第二報)		
スルフェニル酸アミド及び其誘導体の合成に 就て	板井 孝信, 矢沢 泰造	115
フェナゾリンに関する研究 (第二報)	板井 孝信, 尾島 繁雄	123
バルビタール類の製造試験 (其三)		
イソプロピルブROMプロペニルバルビツール 酸の製法	田中 稔, 宮永 謙介	129
ヒドラステニン製造試験 (第十報)		
1-メチルノルヒドラステニンの製法に就て	田中 稔, 神谷 正夫, 澄川功一郎	137
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸 (キノフェ ン) の製造試験 (其五)		
キノフェンの生成並に傍生物に就て	田中 稔, 澄川功一郎, 川田 朝三	144
マンデル酸の製法に就て	田中 稔, 水野 辰次	152
活性炭の研究 (其三)		
液相における活性炭の吸着力に就て	勝田 泰, 福山富太郎	156

第 五 十 号 昭和十三年(1938)

暹羅在留邦人〇〇〇〇の吐物並糞便に対する毒物 有無の検査報告	石尾 正文, 秋葉朝一郎, 田辺 左門, 石坂 音治, 東 弘臣, 市川 忠次	1
食品と腸炎菌との関係(第一報) 餌中に於ける腸炎菌の繁殖に就て	秋葉朝一郎, 市川 忠次, 宇田川国松	24
食品中パラオキシ安息香酸エステルの試験方法に 関する調査報告	石尾 正文, 坪井 禄平, 遠藤 与作	31
パラオキシ安息香酸ノルマルブチルエステルの毒 性に就て	東 弘臣	47
陶器類の溶性鉛分試験成績報告(第二報)	服部 安蔵, 秋山 勝治	49
Electro=Katadynの殺菌機能に関する実験	秋葉朝一郎, 市川 忠次	58
飲料水タンクに揮発油を注入することの衛生上害 否に関する調査報告	田辺 左門	72
工場内空気中の酸性瓦斯試験成績	上遠野与作	75
空気衛生に関する研究(第一報) 空气中炭酸瓦斯の新定量法	石坂 音治, 片田 繁	80
空気衛生に関する研究(第二報) 空气中の一酸化炭素の新定量法	石坂 音治	91
食肉類中の Trimethylaminoxyd に関する研究 (第三報) 食肉類中の Trimethylaminoxyd の含量及其 分解に依りて化成する Formaldehyd に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦	95
除虫菊及其製剤中有効成分の定量法に就て 附 蚊取線香及除虫菊粉剤の分析成績	石坂 音治, 近藤 稔, 栗林 俊明	106
パイナップル印酢の素中遊離磷酸の試験報告	石尾 正文, 小暮 明正, 梅田 静夫	136
学童用絵具の試験成績に就きて	大島 寅彦, 青木 陽吉	140
寒天の試験成績に就きて	大島 寅彦, 青木 陽吉	149
銅の薬理作用並毒性に関する調書	田辺 左門	152

第 五 十 一 号 昭和十三年(1938)

薬用カカオ脂代用品としてのヤブニクケイ脂に就 て	刈米 達夫, 岩尾 裕之	1
当帰の成分(第三報)	刈米 達夫, 小谷 正典	4
ドクウツギ成分(第五報)	刈米 達夫, 柏木 俣二, 水谷 三郎	6
大風子油に就て(其六) 水溶性大風子油製剤に就て(其二)	近藤 竜, 清水 二郎	9
d-グルコースサッカロソ酸ソーダの製造に就き て	藤岡 忠仁, 今川 博	16
1. β -ヂアセトンフルクトーゼよりヂアセ		

トン-2-ケト-グルコン酸ソーダの電解的製造 (再試)	17
2. デアセトン-2-ケトグルコン酸ソーダより 2-ケト-グルコン酸 メチルエステルの製造	18
3. 2-ケト-グルコン酸メチルエステルより <i>d</i> -グルコースァッカロソン酸ソーダの製造	21
クロラミン及ブロマミンの電解的製造 (第一報) 藤岡 忠仁, 清水 二郎	32
パラートルオールスルファミドよりクロラミンTの製造	35
パラートルオールスルファミドよりブロマミンTの製造	44
塩酸デフェニルアセチルチエチルアミノエタノールエステルの製造試験 田中 穰, 神谷 正夫	45
デヒドロコデイノン及デヒドロモルヒノンの製造に就て (第一報)	
デヒドロコデイノンの製造 (其一) 青山新次郎, 山口 和一	50
燐酸コデインの結晶に就て 今野 運治, 青山新次郎, 松島 義一, 大木 俊夫, 中川 雄三, 福田 現八	60
日本薬局方中砒素検出試験 今野 運治, 大武 徳之	65
有機水銀化合物の合成並其殺菌力試験 (第四報)	
殺菌力試験の部 秋葉朝一郎, 風間美佐雄	70
坐薬基礎剤としてのヤブニクケイ脂 (肉桂脂) に就て 田辺 左門, 須崎 一男	112
活性炭の研究 (其四)	
液相に於ける活性炭の吸着力に就て 勝田 泰, 福山富太郎	118
活性炭及活性土の細菌吸着試験	
活性炭の研究 (其五) 及活性土の研究 (其三) 勝田 泰, 福山富太郎	132
阿片試験報告 (第一報) 藤本 磯男	144
コカ葉及粗製コカイン試験報告 藤本 磯男	162
阿片中のモルヒネ定量に就て (第一報) 市川 重春, 伊藤 政治	180
阿片中のモルヒネ定量に就て (第二報) 市川 重春, 山口 和一	204
無機塩に依る阿片中のモルヒネ精純化と之に基く	
其改良定量案に就て 城野清次郎	225
キナ皮中総アルカロイド及キニーネ定量試験成績 堀田 正道	254

第五十二号 昭和十四年(1939)

青酸塩類及亜砒酸の著色変性方法に関する調査報告

告	石尾 正文, 遠藤 与作, 梅田 静夫	1
糖量を増加したる脱脂煉乳の保存力に就て	石尾 正文, 五味 孝	11
精白米調査に関する試験成績報告(第一報) ...	服部 安蔵, 長谷部俊彦, 陰山 修次	23
粗製キシレノール石鹼液の試製並に其殺菌力試験	秋葉朝一郎, 風間美佐雄, 高村 豊,	

宇田川国松	40
甘汞丸剤(試製品)中に於ける昇汞の変質に就て	石尾 正文, 井沢 清篤, 五味 孝 52
マーキュロクロムの試験成績に就て	今野 運治, 七井 綱三 64
三塩化チタンに拠るタール色素の定量法並其試験成績に就て	
附 夾雑物の試験法並其試験成績	大島 寅彦, 青木 陽吉, 塚本新次郎 70
パラオシキ安息香酸エステルの純度試験報告	遠藤 与作, 近田 久枝, 関戸督次郎 77
グリチニンの毒性調査報告	田辺 左門, 多田英二郎 88
ウンデチレン酸の毒性に関する調査報告	田辺 左門, 苗村徳次郎, 須崎 一男 90
ウンデチレン酸の醤油に対する防黴効力試験報告	石尾 正文, 遠藤 与作, 梅田 静夫 106
ザノール2号と称する醤油防黴剤の効力試験報告	石尾 正文, 小暮 明正 109
高級アルコール及びドデシルアルコール硫酸エステルナトリウム塩の毒性に就て	東 弘臣, 苗村徳次郎 118
上水のアルカリ度検定法に就て	服部 安蔵, 武田 義道 127
常水試験法中の硬度検定に就て	服部 安蔵, 武田 義道 134
鳥取県下温泉中のラドン含量調査報告	服部 安蔵, 藤井 清次, 長谷部俊彦 140
三朝温泉療養所に於けるラドン吸入浴療室内空気及浴湯並山田区共同湯の入浴時に於ける浴湯中のラドン含量に就て	服部 安蔵, 藤井 清次, 長谷部俊彦 145
空気衛生に関する研究(第三報)	
酸素の定量(其二)及空気分析法(其一)	石坂 音治 148
空気衛生に関する研究(第四報)	
空気中一酸化炭素の新定量法(其二)	石坂 音治, 小川俊太郎 158
工場内空気に対する有害瓦斯の試験	石坂 音治, 小川俊太郎, 村社 謙一, 末永 泉二 164
空気衛生と空気イオンに就て	石坂 音治 171
バイタライト照射による空気イオンの変化に就いて	石坂 音治, 片田 繁 179
エッセンス類の試験成績並其試験法に就て	田村 三郎, 青木 陽吉 184
リキュール中メチルアルコール試験成績報告	坪井 禄平 195

第五十三号 昭和十五年(1940)

鉤泉の触媒作用に関する研究(第1報)

カメレオン滴定法による触媒性物質の過酸化	
水素分解能力の試験に就て	衣笠 豊, 服部 安蔵 1
家庭用防空救急箱説明書	石尾 正文, 田辺 左門 41
米の精白に関する調査研究報告(第2報)	
混砂精白米中に残留する精白粉と淘洗との関係に就て	服部 安蔵, 長谷部俊彦, 陰山 修次 46
普通マウスの發育に就て	秋葉朝一郎, 市川 忠次, 風間美佐雄 70
クロム鍍金製食器の衛生化学的調査報告	石尾 正文, 遠藤 与作, 石坂 音治,

	村社 謙一, 梅田 静夫	78
歯科用金合金代用品としての真鍮系合金に対する		
衛生化学的試験報告	石尾 正文, 坪井 禄平, 小幡 利勝, 片田 繁, 関戸督治郎	97
食肉類中の Trimethylaminoxid に関する研究		
(第四報)		
Trimethylaminoxid よりホルムアルデヒドの		
化生機構に就て		
附 Trimethylaminoxid の水加物 Hydroxy-		
trimethylammoniumhydroxid 並 5 価窒素有機		
性アムモニウム化合物の原子価の不等性に就		
て	服部 安蔵	149
雰囲気中二硫化炭素測定法に就て	小川俊太郎, 末永 泉二, 小林 鉄蔵	173
豆腐及蒟蒻の凝固剤として使用せる無機性塩類の		
製品中に移行する分量に関する試験成績報告	服部 安蔵, 武田 義道	187

第五十四号 昭和十五年(1940)

日本 鉱 泉 分 析 表

日 本	青 森 県	4 種	1
	岩 手 県	6 種	3
	秋 田 県	5 種	6
	宮 城 県	6 種	8
	福 島 県	15 種	11
	山 形 県	3 種	19
	新 潟 県	29 種	20
	栃 木 県	14 種	35
	群 馬 県	80 種	42
	埼 玉 県	1 種	82
	千 葉 県	2 種	82
	東 京 府	3 種	83
	神 奈 川 県	19 種	85
	静 岡 県	61 種	94
	山 梨 県	12 種	125
	長 野 県	17 種	131
	愛 知 県	3 種	139
	岐 阜 県	7 種	141
	石 川 県	1 種	144
	福 井 県	2 種	145
	三 重 県	1 種	146
	奈 良 県	2 種	146
	和 歌 山 県	6 種	147
	京 都 府	1 種	150

大 阪 府		12 種	151
兵 庫 県		4 種	157
鳥 取 県		27 種	159
島 根 県		4 種	172
岡 山 県		9 種	174
広 島 県		1 種	179
山 口 県		2 種	179
香 川 県		1 種	180
徳 島 県		1 種	181
愛 媛 県		2 種	181
大 分 県		2 種	182
佐 賀 県		3 種	183
宮 崎 県		4 種	185
北 海 道		10 種	187
朝 鮮		4 種	192
樺 太		1 種	194

第五十五号 昭和十五年(1940)

各地産コケモモ葉の品質に就て	刈米 達夫, 水谷 三郎	1
坐薬基礎剤としてのカカオ脂代用トリラウリンに 就て	刈米 達夫, 水谷 三郎	5
大風子酸誘導体の研究(第一報)		
大風子アルコール及其大風子酸エステル	刈米 達夫, 菅原 武男	7
ニクケイの種子油に就て	刈米 達夫, 岩尾 裕之	11
マルバタウキの揮発油成分	刈米 達夫, 寺本 仁	14
テオフィロールの試験成績	今野 運治, 大武 徳之	16
クエン酸ソーダの試験成績	今野 運治, 七井 綱三	19
ロベリンの合成に就て	近藤 竜, 苔口 一正	22
Sulfonamid 誘導体 9 種の実験的連鎖状球菌感染 に対する効果の比較 (実験的化学療法研究 第1報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	47
<i>p</i> -Aminobenzolsulfonamid 及 4-(4'-Aminoben- zolsulfonamid) benzolsulfodimethylamid のア セチール誘導体並 <i>p</i> -Aminobenzolsulfonamid のメタンスルホン酸誘導体に就て (実験的化学療法研究 第2報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	59
ヒスタミン製造試験成績(其二)	田中 穰, 神谷 正夫	65
活性炭に依るコデインの精製に就て	青山新次郎, 福田 現八	68
デヒドロコデイノン及デヒドロモルヒノンの製造 に就て(第二報)		
デヒドロコデインの製造(其二)	青山新次郎, 山口 和一	74
フェノール・フタレインの製造に就て	山本 允秋, 熊木 正芳, 大原 三郎	83

アドレナリン並にエルゴタミンの交感神経作用知見			
附 アトロピン並にバリウムの末梢血管に対する作用	松島 義一	91	
青蛙後肢を以てする麦角製剤の定性並に効力検定法	松島 義一	115	
4-(4'-Aminobenzolsulfonamid)benzolsulfonamid 及び 4-(4'-Aminobenzolsulfonamid) benzol-sulfondimethylamid (Urilon) の合成に就て	板井 孝信, 山本 栄	119	
クロラミンの製造試験及び其製造に就て	板井 孝信, 水野 辰次	126	
阿片試験報告(第二報)	藤本 磯男	139	
甘草の成分	黒野 吾市	157	
2,6-ジメチルピリデンの製造	苔口 一正	161	

第五十六号 昭和十六年(1941)

朱代用品の試験	石尾 正文, 遠藤 与作	1	
市販スルフェミンの試験成績(第1報)	今野 運治, 藤本 磯男	5	
二基スルホンアミド剤の試験法に就て	今野 運治, 藤野 雄吉	9	
異項環系スルホン誘導体の研究(其一)			
(実験的化学療法研究 第3報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	12	
<i>p</i> -Aminobenzolsulfonacetamid と <i>p</i> -Aminobenzol-sulfonamid との毒性並に効果の比較			
(実験的化学療法研究 第4報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	19	
2-Sulfanilamid-4-methylthiazol (Sulfamethylthiazol) と 2-Sulfanilamid-pyridin (Sulfapyridin) との肺炎双球菌, 連鎖状球菌並に葡萄状球菌感染に対する効果の比較			
(実験的化学療法研究 第5報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	22	
再生脱脂綿試験成績報告	服部 安蔵	29	
衛生綿試験成績報告	服部 安蔵	32	
外国産麦角と樺太産麦角との比較試験	寺田 安一, 苗村徳次郎	33	
ビオメタンAと称する醬油防黴剤の衛生上の害否			
に関する調査報告	寺田 安一, 苗村徳次郎, 多田英二郎	38	
ニッケルクロム系歯科用合金試験成績	服部 安蔵, 藤井 清次, 長谷部俊彦	44	
硬水用化粧石鹼の清浄力試験成績報告	服部 安蔵, 長谷部俊彦	49	
清酒のホルムアルデヒド含量測定法に就て	遠藤 与作	57	
小学校プール水の晒粉消毒法並濁度検定法に就て	小川俊太郎, 風間美佐雄	59	
小学校プール水の理化学的試験成績に就て	遠藤 与作, 小川俊太郎	87	
プールの水質並其管理条件	小川俊太郎	92	

第五十七号 昭和十六年(1941)

ビタミンB ₁ 結晶抽出法に就て	衣笠 豊, 山本 允秋	1
エブリコの成分	刈米 達夫, 黒野 吾市	4
カカオ種皮並にカカオケーキよりテオブロミンの 製造研究(其一)	近藤 竜, 光富 陽	7
蔞酸の電解還元によりグリオキシル酸を経て葡萄 酸に到る製造法に就きて(第2報) 無攪拌電解液の拡散と電流能率との理論的関 係に就きて(其一)	藤岡 忠仁	12
合成カルバクロールの製造試験	山本 允秋, 大原 三郎	81
内地産ロベリア草 <i>Lobelia inflata</i> L. の評価に就て (第1報)	近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎	89
塩酸ロベリン水溶液の安定度に就て(第1報) ..	近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎	101
ロベリンの安定性と薬理作用に就て	寺田 安一, 苗村徳次郎	115
チモール合成に就て	山本 允秋, 大原 三郎	140
磷酸コデインの結晶水に就て(補遺)	青山新次郎, 山口 和一	145
ヨードクロロオキシヒノリン(キノホルム)の製 造法(第2報) (5-クロル-8-オキシヒノリンの新製造法) ..	篠崎 好三, 大久保守正, 三谷 栄作	149
テオフィリン中に混在せる僅少クロルテオフィリ ンの除去法に就て	宮永 謙介, 佐藤 輝夫, 大崎 銀蔵	154
石炭酸の新合成法に就て	山本 允秋, 大原 三郎	156

第五十八号 昭和十七年(1942)

食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究 (第1報) サッカリンによる甘味補給の效果に就て ..	石尾 正文, 遠藤 与作, 小幡 利勝	1
食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究 (第2報) 沢庵漬中サッカリンの試験法に就て	小川俊太郎, 遠藤 与作, 渡辺 順璋, 村社 謙一	10
食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究 (第3報) 沢庵漬のサッカリン含量に就て	遠藤 与作	24
食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究 (第4報) 蒲鉾類のサッカリン使用状況	遠藤 与作, 渡辺 順璋	28
食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究 (第5報) 清涼飲料水並醤油類に対するサッカリンの調		

味効果に就て	石尾 正文, 遠藤 与作, 佐藤 輝夫	34
サッカリンの毒性に関する文献的調査	寺田 安一	39
人工甘味料取締規則抄	小川俊太郎	45
清涼飲料水の濁沈澱物に関する細菌学的試験	秋葉朝一郎, 市川 忠次	51
サイダーの濁沈澱防止法の研究 低温殺菌法に就て	秋葉朝一郎, 市川 忠次	58
豆腐の凝固剤たる苦滷汁の代用として石膏の応用 に関する試験成績報告	服部 安蔵, 鹿間嘉久蔵	67
豆腐凝固剤として使用せる際の石膏の毒性に関する 調査	寺田 安一	69
石粉を混合せる食品の生産に関する調査報告	遠藤 与作, 小幡 利勝	70
鉱泉の触媒作用に関する研究 (第2報) 呈色反応に依る触媒作用の鑑識に就て	服部 安蔵	73
鉱泉の触媒作用に関する研究 (第3報) 伊豆地方の温泉調査並其の触媒作用に就て	服部 安蔵	93
工場廃水による河水(多摩川)の汚染に対する化 学的試験成績報告	服部 安蔵, 武田 義道	117
顔料寧朱の毒性に就て	寺田 安一, 多田英二郎	128

第五十九号 昭和十七年(1942)

日本薬局方溶性フェノバルビタールの試験法検討	今野 運治, 藤本 磯男	1
ヘキサビタールの製造研究	近藤 竜, 築山 源雄	3
チモール, カルバクロール並に其のクロル化物の 殺菌力試験	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	10
罌粟の株間に関する調査	若林栄四郎, 平間 好美	13
阿片製造上乳汁の乾燥法特に乾燥温度とモルヒネ 含有量との関係	若林栄四郎, 藤本 磯男, 弓削清一郎	17
塩酸エチルモルヒネ製造試験成績	山本 允秋, 穴沢 登志	19
装著せる銀冠の硫化物による浸蝕試験成績報告	服部 安蔵, 藤井 清次	23
昭和十五年度樺太産麦角の効力に就て	寺田 安一, 苗村徳次郎	25
歯科用金代用合金に就て	藤井 正道, 長谷部俊彦	27
4-アミノベンゾールスルホン-3', 5'-ジブロム- アエリド及び其誘導体の一合成法に就て	板井 孝信, 三宅 はる	59
市販スルフェミン誘導体の試験成績 (第2報)	今野 運治, 藤本 磯男	66
実験的葡萄状球菌感染の化学療法 Sulfonamid 誘導体, Sulfon 誘導体並に錫誘 導体に就て (実験的化学療法研究 第6報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄, 長林 江沢	70
スルフェミン誘導体の葡萄状球菌感染に対する治 効機序に就て (実験的化学療法研究 第7報)	秋葉朝一郎, 風間美佐雄	75
スルフォンアミド剤の毒性に関する調査報告		

第1報 スルフォンアミド剤の毒性に関する 文献的考察	寺田 安一	82
漢薬常山の Malaria 病に対する効力に就て 第1報 常山の煎剤の効力	寺田 安一, 須崎 一男, 苗村徳次郎, 多田英二郎	130
タンニン酸フェナゾリンの製造に就て	清水 二郎, 橋本 勉二, 斎藤 吉雄	136
パラニトロ安息香酸の製造に就て	清水 二郎	144

第 六 十 号 昭和十八年(1943)

食品の甘味料としてサッカリン使用に関する研究

(第6報)

人工甘味料の検知法	石尾 正文, 遠藤 与作, 小幡 利勝	1
鈹泉の触媒作用に関する研究(第4報) 伊香保温泉の触媒作用に就て	服部 安蔵, 藤井 清次	7
鈹泉の触媒作用に関する研究(第5報) 人工温泉の触媒作用に就て(其一)	服部 安蔵	14
鈹泉の触媒作用に関する研究(第6報) 人工温泉の触媒作用に就て(其二)	服部 安蔵	19
鈹泉の触媒作用に関する研究(第7報) 鳥取県下温泉の触媒作用に就て	服部 安蔵, 武田 義道, 藤井 清次, 柴 明雄	29
コルク代用栓の性能試験に関する報告	服部 安蔵, 鹿間嘉久蔵	39
綿類似繊維試験成績報告 附衛生綿代用品試験成績	服部 安蔵, 鹿間嘉久蔵	43
2, 6-デクロール・フェノール・インドフェノー ル溶液の保存性に就きて	小川俊太郎, 小幡 利勝	47
ビタミンA製品に関する調査 製品のビタミンA含量と保存性(第1報)	小川俊太郎, 近藤 稔	52
スルフォンアミド剤の毒性に関する調査報告 (第2報)本剤の毒性に関する実験報告	寺田 安一, 苗村徳次郎, 多田英二郎, 遊佐 尊敬, 斎藤英次郎	61
異項環スルホン誘導体の研究(其二) Diaminophenylpyridylsulfon の水溶性誘導体 に就て (実験的化学療法研究 第8報)	秋葉朝一郎, 長林 江沢	96
実験的化学療法に於ける薬剤の治療効果表示法の 一試案に就て (実験的化学療法研究 第9報)	秋葉朝一郎, 長林 江沢	101
肺炎双球菌感染に対する各種薬剤の効果の比較 (実験的化学療法研究 第10報)	秋葉朝一郎, 長林 江沢	107
チフス性疾患の化学療法に関する研究(其一) 腸炎菌感染に対する Sulfanilamid 誘導体の効 果に就て		

(実験的化学療法研究 第11報)	秋葉朝一郎, 長林 江沢	113
------------------------	--------------	-----

第六十一号 昭和十八年(1943)

医薬品としてのアンチモン化合物の研究(第1報)		
Fuadin (Natrium-antimon-bisbrenzcatechin-disulfonsäure Natrium) の製造に就て	市川 重春, 伊藤美代子	1
アロバルビタール (デアリールバルビツール酸) 製造試験成績	板井 孝信, 橋本 勉二	11
4-アミノベンゾールズルホンアニリド誘導体の合成	板井 孝信	16
クロルチモールの使用に就て (チモール誘導体研究 第1報)	山本 允秋, 大原 三郎	20
チモール及びカルバクロール並に其誘導体の駆虫作用に就て (第1報) 豚蛔虫に対する試験管内実験成績 (其一)	寺田 安一, 斎藤英次郎	22
歯科用義歯牀用材料に就て (義歯牀用ゴム並義歯牀用アクリル酸樹脂) ...	藤井 正道, 長谷部俊彦, 山内 八束, 林 克彦	25
昇汞代用薬の製造研究		
クロラミン-Xの製造	近藤 竜, 森川 恒雄	57
ロベリア草アルカロイドの製造に就て (第1報) 塩酸ロベリンの製造	近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎	63
フルフロールの過酸化水素酸化による琥珀酸の製造 (其一)	近藤 竜, 神谷 正夫	85
カカオ種皮並にカカオケーキよりテオプロミンの製造研究 (第2報)	近藤 竜, 光富 陽, 大家 大二	88

第六十二号 昭和十九年(1944)

罌粟の採汁法並に種子の覆土に関する調査	若林榮四郎, 平間 好美	1
スルファミン誘導体の試験法	今野 運治, 大武 徳之	9
市販ビタミン B ₁ 製品 (アンプル剤) の試験成績 (其1)	小川俊太郎, 近藤 稔, 田中登美子	13
市販ビタミン B ₁ 製品 (液剤) の試験成績 (其2)	小川俊太郎, 河内 敬朝, 田中登美子	31
市販ビタミン B ₁ 製品 (錠剤) の試験成績 (其3)	小川俊太郎, 田中登美子	38
鉱泉の触媒作用に関する研究 (第8報) 修善寺温泉の触媒作用に就て	服部 安藏, 武田 義道, 松本 泰三	48
Sulfanilamid 系化合物の Benzylsulfonsäure-Natrium の誘導体に就て (実験的化学療法研究 第12報)		
秋葉朝一郎, 長林 江沢	58	
チフス性疾患の化学療法に関する研究 (其2) 腸炎菌感染に対する Benzothiazol-, Benzyl-,		

Guanidin 並に其他誘導体の効果に就て (秋葉及協力者：実験的化學療法研究 第13報)	長林 江沢	63
チフス性疾患の化學療法に関する研究(其3) チフス菌感染に対するSulfanilamid-, Sulfon-, Benzothiazol- 並に其他誘導体の効果に就て (秋葉及協力者：実験的化學療法研究 第14報)	長林 江沢	72
医薬品としてのアンチモン化合物の研究(第2報) Fuadin (Natrium-antimon-bisbrenzcatechindi- sulfonsäures Natrium) の製造に就て(補遺)	市川 重春, 伊藤美代子	89

第六十三号 昭和十九年(1944)

罂粟 (<i>Papaver somniferum</i> L.) 植物体より主要 アルカロイドの直接抽出製造に関する研究	松尾 仁	
緒言		3
第一章 本邦に於ける罂粟及阿片事情の概観		4
第一節 沿革		
(イ) 和名「けし」に就て		4
(ロ) けし種子の利用		4
(ハ) 罂粟殻の利用		4
(ニ) 阿片の製造と利用		5
(ホ) けしの品種と其の他の用途		6
第二節 阿片採取の現況		7
(イ) 罂粟の品種		7
(ロ) 罂粟栽培の方法		7
(ハ) 乳液の採取と阿片の製造		8
(ニ) 蒴果の収獲		9
(ホ) 栽培地方と栽培面積		9
第三節 阿片の反当生産量と品質並用途		10
(イ) 阿片の反当生産量		10
(ロ) 阿片の品質		10
(ハ) 阿片採取に必要な労働量と経費		11
(ニ) 阿片の用途		13
第二章 本研究の基礎となるべき重要因子に関する研究		14
第一節 罂粟体内に於けるモルヒネの存在		15
第二節 モルヒネ生成と蒴果熟度との関係		18
第三節 蒴果の切傷とモルヒネの生成量		20
第四節 阿片及乳液中のモルヒネ量の変化		21
第五節 蒴果の保存法及処理法とモルヒネ量との関係		24
第三章 罂粟よりアルカロイドの直接抽出製造方法		25
第四章 実験の部		30

第一節 採用したる試験法	30
(イ) 検体の種類	30
(ロ) 検体の調整	30
(ハ) モルヒネの定量法	30
(1) 混液法	31
(2) 白土法	33
(3) 混液, 白土両法の結果比較	35
第二節 罂粟体内に於けるモルヒネの分布	36
第三節 蒴果の熟度とモルヒネ含量との関係	38
(イ) 乾燥蒴果を材料とせる成績	38
(ロ) 生蒴果を材料とせる成績	38
第四節 蒴果の切傷とモルヒネの生成との関係	41
第五節 乳液中に於けるモルヒネ量の変化	42
(イ) 試料の調製方法並処理方法	42
(ロ) 試験成績	43
第六節 蒴果の保存方法及処理法とモルヒネ量との関係	47
(イ) 蒴果の保存法とモルヒネ量との関係	47
(ロ) 蒴果の処理法とモルヒネ量との関係	48
第七節 罂粟よりモルヒネの直接抽出製造	48
(イ) 原料収穫期	48
(ロ) 製造法	49
(1) 浸出工程	49
(2) 吸着工程	49
(3) 分解抽出工程	50
第五章 結論	53
第六章 総括	55
文献	59

第六十四号 昭和十九年(1944)

ビタミンB₁の簡易比色定量法

永久比色標準液の考察	小川俊太郎, 河内 敬朝	1
ワッフル中毒の原因に関する試験報告	秋葉朝一郎, 服部 安蔵, 市川 忠次, 石川金之助	7
テフセンアサガホ属各品種の生産力調査	若林栄四郎, 平間 好美	31
アガリチン製造試験	黒野 吾市, 島崎 衛, 鈴木 繁, 安井 義一, 原田 直治	41

第六十五号 昭和十九年(1944)

ハマニシニク麦角に関する研究(第一報)	松尾 仁, 川谷 豊彦, 田村 良修, 小幡 利勝, 市川 忠次
---------------------------	----------------------------------

緒言	1
第1章 ハマニンニク	6
第1節 性状	6
第2節 自生密度	7
第3節 開花	9
第4節 稔実	15
第2章 ハクニンニク麦角菌	17
第1節 ハマニンニク麦角菌	17
第2節 ハマニンニク麦角菌の寄生状況	23
第3節 ハマニンニク麦角菌の寄生時期	32
第4節 ハマニンニク麦角菌胞子の伝播	42
第3章 接種源の造成	44
第1節 子嚢胞子	44
第2節 分生胞子	45
第3節 菌核	47
第4章 接種法	49
第1節 接種法の種類	49
第2節 実験成績	51
第5章 接種時期の選択	51
第1節 接種時期と寄生率	53
第2節 接種時期と発生麦角重量	54
第6章 種々なる接種液による寄生率と発生麦角重量	55
第1節 接種源としての胞子の密度	55
第2節 胞子浮遊液の酸性度	56
第3節 養分等添加せる胞子浮遊液	58
第4節 貯蔵分生胞子を接種源とせる場合	60
第5節 菌核を接種源とせる場合	61
第7章 人工接種麦角の形態と薬理作用	63
第1節 人工接種麦角の形態	63
第2節 人工接種麦角の薬理作用	64
第8章 要結	64
参考文献	72
試験方法一覧	76
試験成績一覧	78
Clavicipitis species nova parasitica ad Elymum mollem TRIN. Toyohiko KAWATANI	81

第 六 十 六 号 昭和二十三年(1948)

ロベリア草アルカロイドの製造に就て(第2報)	
工業的製造私案法の批判並に改良試験	近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎 1
ロベリア草アルカロイドの製造に就て(第3報)	

工業的製造私案法の各工程に於ける副生物質 の検明処理並副アルカロイドの分離精製 …… 近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎	17
ロベリア草アルカロイドの製造に就いて(第4報) 副生物質より収得せる各種塩基の塩酸ロベリ ン製造原料としての適否試験 …… 近藤 竜, 市川 重春, 藤田知一郎	31
タール塩基を原料とするニコチン酸の製造試験 (第一報) …… 菅野 三郎, 竹江 玉枝	43
タマサキツヅラフデの暗点病 …… 平山 重勝, 山本 昌木	53
テウセンアサガホの葉枯性細菌病(第1報) …… 山本 昌木	63
テウセンアサガホの栽培に関する二, 三の成績 …… 平間 好美	73
中毒小麦粉の生物学的研究(第1報) …… 平山 重勝, 山本 昌木	85
麦類に対する <i>Claviceps litoralis</i> KAWATANI の 寄生性に就て ハマニンニク麦角に関する研究(第3報) …… 川谷 豊彦	101
<i>Aspergillus fumigatus</i> の生産する抗菌性物質に 関する研究(第1報) …… 平山 重勝, 山本 昌木	123
歯科用銀合金に就て (鋳用及鍛造用銀合金) …… 藤井 正道, 榎本 正義, 山内 八束, 大沢 芳子	139
義歯牀用アクリリックレジンに就て …… 藤井 正道, 榎本 正義, 山内 八束, 大沢 芳子	147
ビタミンB ₁ の呈色試薬 …… 小川俊太郎	151
三塩化アンチモンに依るビタミンAの呈色反応に 就いて …… 小川俊太郎, 太幡 利一	157
Vitamin Aの簡易比色定量法(中間報告) (永久比色標準液の考案) …… 小川俊太郎, 太幡 利一	163
黴(糸状菌)の生成する抗生物質に関する研究 (その一) グラム陰性菌発育阻止物質—パト リンに就いて …… 八田 貞義, 平山 重勝, 宮本 晴夫, 青山 好作, 西村 秀夫	167
黴(糸状菌)の生成する抗生物質に関する研究 (その二) 黴の振盪培養法に関する基礎的研究 …… 八田 貞義, 宮本 晴夫, 青山 好作, 宇都宮則久	177
放線状菌の産生する抗生物質に関する研究 (第1報) …… 宮本 晴夫, 青山 好作, 宇都宮則久, 丹治 園枝	183
放線状菌の産生する抗生物質に関する研究 (第2報) …… 藤本 進, 中野 愛子	193
放線状菌の産生する抗生物質に関する研究 (第3報) 抗生物質の産生に及ぼす炭素源の影響 …… 宮本 晴夫, 青山 好作, 丹治 園枝	197
新制腸チフス・パラチフス混合ワクチン注射に対 する一観察 …… 乗木 秀夫	213

二、三色素の水に於ける殺菌作用に及ぼすアンモニア前処置の影響	斎藤 功, 高橋 信将	219
欧文抄録		231

第六十七号 昭和二十五年(1950)

スルファミン等の国家検定成績報告	大岡増二郎, 中島 辰己, 鍋島 昇, 森 秀将, 赤井陽一郎, 小安 知子, 国東 寿夫, 汐見 信, 鈴木美代子	1
ビタミンB ₁ 結晶のプロム反応 (プロム水素酸塩の夾雑)	小川俊太郎, 塚本 秀子	13
ビタミンB ₁ の純度検定法 附 ビタミンB ₁ 結晶のプロム反応(結語)	小川俊太郎, 河内 敬朝, 塚本 秀子	19
馬鈴薯澱粉製造廃液よりビタミンB ₁ の回収	小川俊太郎, 河内 敬朝	23
市販ビタミンB ₁ 剤の調査	小川俊太郎, 河内 敬朝, 塚本 秀子	25
局方強ビタミンB ₁ 錠の重量	小川俊太郎, 塚本 秀子	29
市販ビタミンA剤の調査	小川俊太郎, 太幡 利一	31
澱粉分解酵素の効力検定に関する基礎的研究 (第1報)		
局方デアスターゼ検定法の反応速度論的研究	寺山 宏, 菅山 俊二	35
コロイド滴定法に依るパンクレアチンの蛋白消化力検定に関する研究(第1報)	寺山 宏, 寺山 ゑみ, 細田 富子, 山羽 力	39
海人草夾雑物試験について	下村 孟, 安部 壮平, 片山 顕民	45
海人草局方試験成績について	山口 一孝, 下村 孟, 金庭 延慶, 安部 壮平	49
海人草のアルコールエキス含量試験項目の改良試験案について	山口 一孝, 金庭 延慶	53
マンダラ葉及類似生薬のアルカロイド含量試験法について	山口 一孝, 庄司 初枝	61
数種 <i>Datura</i> 属の葉(特に表皮組織)について (抄録)	下村 孟	69
<i>m</i> -Nitroanilin 系甘味物質の新検出法に就いて	長沢 佳熊, 古屋 照江	73
醬油防微剤ロダン醋酸エチルエステルに衛生上に及ぼす障害程度の研究	池田 良雄, 横井 泰生	79
歯科補綴用合金に就て	藤井 正道, 山内 八束, 堀部 隆, 樋浦 矩夫, 辻 楠雄	107
中毒小麦粉の生物学的研究(第2報)	平山 重勝, 山本 昌木	117
ピリヂン及びヒノリンの γ -置換体の合成に関する研究	板井 孝信	123
フリルプロピオン酸の合成	丸田省三郎, 遠藤完一郎, 太田 和男	157
2-ナフチルチオ尿素の合成	丸田省三郎	165
α -サルフェニルアミノ-4,6-デメチルピリミジンの合成	丸田省三郎, 遠藤完一郎, 太田 和男	171

スルフォンアミド耐性株に対するニトロフラゾー ン(邦製フラシン)の作用	宮本 晴夫, 越沼きみゑ, 柳町 徳三, 大谷 政衛	177
コロイド滴定法による細菌の発育状態の研究 特にフラシンの作用型式について	宮本 晴夫, 寺山 宏, 越沼きみゑ, 細田 富子	183
正電解高分子化合物マクラミンの抗菌性の機作に 関する実験的並びに理論的研究	寺山 宏, 宮本 晴夫, 越沼きみゑ, 細田 富子	189
コロイド滴定法による血清の電気化学的研究 ..	寺山 宏, 宮本 晴夫, 細田 富子, 越沼きみゑ	197
人屍の腐敗に関する法医細菌学的研究	桑原 章吾, 松永 英	203
<i>Claviceps litoralis</i> KAWATANI による麦角の寄生 的栽培に関する研究(其の1)	川谷 豊彦	219
薬用植物の土壤肥料的調査(第1報)	永田 武雄, 岡島 秀夫	261
水耕法による二, 三薬用植物の好適反応に就て	永田 武雄, 岡島 秀夫	275
チョウセンアサガオの葉枯性細菌病に関する研究 (第2報)分類学的考察	山本 昌木	279
欧文抄録		287

第六十八号 昭和二十五年(1950)

ヘキシルレゾルチン丸の崩壊度試験に対する統計 的考察(第1報)	石田 行雄, 持田 研秀	1
ヘキシルレゾルチン丸の崩壊度試験に対する統計 的考察(第2報)	石田 行雄, 持田 研秀	6
フォル酸の試験成績	小川俊太郎, 太幡 利一, 塚本 秀子	9
パラアミノ安息香酸(PABA)の比色定量法	小川俊太郎, 塚本 秀子	12
澱粉分解酵素の効力検定に関する基礎的研究 (第2報) 局方パンクレアチン検定法の反応速度論的研 究	寺山 宏, 菅山 修二	14
局方ヂアスターゼを使用する α -化殻粉の α -化試 験法とその試験成績について	寺山 宏, 菅山 修二	17
市販インシュリン製剤の試験成績(第2報) ..	長沢 佳熊, 苗村徳次郎, 寺岡 葉子, 三橋 謙一	20
サルバルサン類の生物学的検定(毒力)に対する 一考察	横井 泰正	24
ロダン醋酸エチルエステル製の醤油に対する防黴試 験成績報告	平山 重勝, 山本 昌木	27
大根及沢庵に混入した Salicyl 酸の検出反応並に 大根に現れる該反応の妨害現象に関する知見	鹿間嘉久蔵, 大熊 誠一	37
注射剤用硝子容器について	藤井 正道, 堀部 隆	48
歯科用合金に就て	藤井 正道, 山内 八束, 堀部 隆,	

辻 楠雄	54
油溶性食用タール色素のビタミンA安定作用につ いて	大岡増二郎, 国東 寿夫 57
有機水銀化合物の合成ならびに其殺菌力試験 (第5報)	田中 稷 63
フェノバルビタールの製造について	板井 孝信 75
溶性フェノバルビタール製造について	板井 孝信, 神谷 正夫 80
常圧液相接触還元における水素吸収量の決定に就 て	館岡 栄一 81
高等植物の殺虫性に関する研究 (第1報) 予試験的検索について	山口 一孝, 鈴木 猛, 佐々 学, 飯田 鈴吉 86
高等植物の殺虫性に関する研究 (第2報) 植物殺虫成分一般的検索法の設定とこれによ る殺虫試験成績について	山口 一孝, 鈴木 猛, 片山 顕民, 佐々 学, 飯田 鈴吉 88
標準色名による生薬の色名記載	山口 一孝, 下村 孟 90
蓼科 (Polygonaceae) 植物を原料とする蛔虫駆除 薬の製造研究 (第一報) ソバ属 (<i>Fagopyrum gaerten</i>) 植物を原料と する蛔虫駆除薬の製造	市川 重春, 小幡 利勝, 鈴木 繁, 宇田川秀雄 95
Rutin の製造に就いて (第1報) ソバ属 (<i>Fagopyrum gaerten</i>) 植物を原料と する Rutin の製造	市川 重春, 鈴木 繁, 小幡 利勝, 宇田川秀雄 104
耳下腺中の血糖降下性物質について	長沢 佳熊, 苗村徳次郎, 坂部 フミ, 寺岡 葉子 113
合成培地における病原性細菌の栄養に関する研究 細菌性発熱物質に関する研究 特に蛍光学的にみた発熱物質の性状について	桑原 章吾 120
アクリデンのスルフォンアミド誘導体 "Sulfa- rivanol" に関する研究 (第一報)	青山 好作 127
八田 貞義, 山口 一孝, 青山 好作, 丹治 園枝, 安部 壮平	138
薬用植物の土壌肥料的調査 (第2報)	永田 武雄, 岡島 秀夫 144
<i>Claviceps litoralis</i> KAWATANI による麦角の寄生 的栽培に関する研究 (其の2)	川谷 豊彦 150
日本における <i>Phellodendron</i> の地理的分布	岡部 正義, 山県 恂, 高城 正勝 161
抄録	177

第六十九号 昭和二十六年(1951)

ビタミンE定量法の改良	小川俊太郎, 太幡 利一	1
Rutin の定量に就いて (第一報)		
Rutin の簡易比色定量法私案 (予報)	市川 重春, 鈴木 繁	10
Rutin の定量に就いて (第二報)		
Rutin の簡易比色定量法私案 (続報) 並 Rutin の新定量私案法	市川 重春, 鈴木 繁	17
防疫用除虫菊乳剤の試験規格及びこれに関する註 解と実験成績	山口 一孝, 長沢 元夫, 安部 壮平	21
硝子容器について	藤井 正道, 堀部 隆	30
ズルチン中パラフェネチジン検出法の検討	福沢 富美	36
醬油中ロダン酢酸エチルエステルの検出法	大岡増二郎, 藤井 清次, 福沢 富美	41
飲食物中防腐剤及び人工甘味料の検出に対するペ ーパークロマトグラフィーの応用に関する研 究 (第1報)	鹿間嘉久蔵, 大熊 誠一	48
避妊薬の殺精子力についての実験的研究 (II)		
避妊薬の基剤についての考察	功刀 博	56
避妊薬の殺精子力についての実験的研究 (III)		
避妊薬の力価測定法に関する検討	功刀 博	58
ケンゴ子の生薬学的研究	長沢 元夫	61
青酸カリ中毒の組織学的研究		
附 慢性中毒における糸粒体の変化及青酸カ リの習慣作用について	池田 良雄	76
有機ロダン化合物の毒物学的研究	横井 泰生	94
浜名湖産貝類の毒成分に関する研究 (第1報)	八田 貞義, 板井 孝信, 宮本 晴夫	107
ニトロフラゾーンの抗菌作用についての研究	八田 貞義, 青山 好作, 丹治 園枝	111
フラン誘導体のレプトスピラに対する作用につい て (試験管内の抗菌価)	山地 幸雄	118
イオン交換樹脂の発熱性物質産生菌に対する抗菌 作用並にその作用本態について	八田 貞義, 青山 好作, 丹治 園枝, 林 長男, 中島 富子	124
除虫菊 (シロバナムシヨケギク) の開花と結実につ いて	木下 孝三	130
チョウセンアサガオの葉枯性細菌病に関する研究 (第3報)		
病原細菌の薬剤に対する抵抗性に就て	山本 昌木	136
ハトムギの葉枯病に関する研究	平山 重勝, 山本 昌木	147
薬用植物の土壤肥料学的調査 (第3報)		
除虫菊ミブヨモギに就て	永田 武雄	156
<i>Claviceps litoralis</i> KAWATANI による麦角の寄生		

的栽培に関する研究（其の3）	川谷 豊彦	165
抄録		223

第 七 十 号 昭和二十七年(1952)

脳下垂体後葉ホルモンの検定（第1報）

試験法，一斉検査，国家査検及び国家検定成績について

長沢 佳熊，苗村徳次郎，中山 豪一， 佐藤 浩	1
----------------------------------	---

昭和26年度におけるインシュリン注射液の国家検査及び国家検定成績

長沢 佳熊，竹中 祐典，三橋 謙一， 池田 伝市	5
-----------------------------------	---

性腺刺激ホルモンの研究（第1報）

白鼠卵巣重量増加法による検定（その1）

長沢 佳熊，越村栄之助	9
-------------	---

エビレナミン注射液の血圧上昇作用について

長沢 佳熊，中山 豪一，佐藤 浩	13
------------------	----

ビサチン及びビサチン製剤の試験法について

（第1報）

喜谷市郎右衛門，河内敬朝，笠原 閑， 松倉 幸	17
----------------------------------	----

日局中のジアスターゼ澱粉消化力試験法の改良案

朝比奈正人，芹沢 淳	23
------------	----

発熱性物質試験法に対する検討

横井 泰生，堀内 茂友，近藤 了	27
------------------	----

ブドウ酒中のズルチンの検出法

川城 巖，福沢 富美，佐々木睦江	37
------------------	----

食品中のデハイドロ酢酸及び其の塩類の検出法

（第1報）

川城 巖，福沢 富美，竹内 末久	41
------------------	----

食品の異物検査（第1報）

野崎 泰彦，川田 公平，浦久保五郎， 渡辺 秀子，小菅美代子	49
---	----

数種のN-アルキルピリジニウムヒドロキシドの

合成とそのマウスに対する作用に就て

板井 孝信，井下田 浩，桑原 章吾， 柳町 徳三	57
-----------------------------------	----

ルチンについて（第1報）

加水分解による定量及び定性反応

鹿島 哲	59
------	----

ルチンについて（第2報）

ペーパークロマトグラフィによる分離定量

（その1）

鹿島 哲	67
------	----

パンクレアチンのエンテロキナーゼによる活性化

について

出羽 力，朝比奈正人	71
------------	----

ビタミンCの螢光反応（第1報）

定性反応としての価値に就て

小川俊太郎	77
-------	----

発熱療法剤（細菌性発熱物質）の創製並に臨牀応用に関する研究

（1）Schwartzman有効因子と細菌性発熱物質

の作用本態について

八田 貞義，青山 好作，丹治 園枝， 中島 富子，小沢 茂子	83
---	----

腸線についての実験〔1〕

吸収試験	八田 貞義, 功刀 博, 野口 瑠子	95
避妊薬の殺精子力についての実験的研究 (IV)		
避妊薬主剤である硫酸オキシヒノリンについて		
の考察	功刀 博	99
避妊薬の殺精子力についての実験的研究 (V)		
避妊薬の経年変化	功刀 博	103
ラテックス製コンドームに就いて (第1報)		
市販品に就て	藤井 正道, 佐藤 寿, 辻 楠雄, 加藤 督尚, 山本 利雄, 大砂 古登	111
除虫菊の日長効果とピレトリン含有量について	木下 孝三	121
麦角菌 <i>Claviceps</i> の寄主植物 (その1)	川谷 豊彦	127
予 報		
レプトスピラの培地の新考案		
1. 酵母浸液の発育促進作用	八田 貞義, 山地 幸雄, 亀井 弘子, 平林 磐夫, 駒崎 哲郎	153
レプトスピラの培地の新考案		
2. ジャガイモ浸液及び家兎肝浸液の発育促進作用	八田 貞義, 山地 幸雄, 亀井 弘子, 平林 磐夫, 駒崎 哲郎	155
ズブトニン, ヒスタミン, アセチルコリン, 脳下垂体後葉注射液の白鼠及びモルモットの摘出		
子宮収縮と鶏の血圧に及ぼす作用	長沢 佳熊, 中山 豪一, 佐藤 浩	157
抄録		159
国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総合調整部	164

第七十一号 昭和二十八年(1953)

卵胞ホルモンの研究 (第4報)		
その定量法 (その2)		
妊馬尿中のエストロンの比色定量法	長沢 佳熊, 越村栄之助	1
人臍臓腫瘍, Cushing 病患者臍臓のインシュリン		
含量について		
附 その他の動物臓器のインシュリン含量と		
の比較	長沢 佳熊, 三橋 謙一, 高瀬新三郎	12
アヘン産地鑑別法について (第1報)		
乾燥減量とモルヒネ含量	朝比奈晴世, 水町 彰吾	20
魚肉ねり製品中のニトロフラゾンの定性及び定量		
法	川城 巖, 福沢 富美	27
ルチンについて (第3報)		
減圧ペーパークロマトグラフィによる分離定		
量 (その2)	鹿島 哲, 太幡 利一	35
発熱療法剤 (細菌性発熱物質) の創製並に臨床応		
用に関する研究 (2)		

<i>Pseudomonas aeruginosa</i> からの発熱物質の 精製と人体への応用について	八田 貞義, 青山 好作, 小沢 茂子, 宮沢 文雄, 小笠原美知	40
拮抗現象の面から見たイソニコチン酸ヒドラジト の抗菌性と生体臓器親和性についての研究...	八田 貞義, 青山 好作, 丹治 園枝, 宮沢 文雄, 小沢 茂子, 小笠原美知	49
腸チフス・パラチフスワクチン被接種者血情の感 染防禦力及び凝集価並びに接種時の副作用に ついて	八田 貞義, 山地 幸雄, 田中 弘子, 功刀 博, 平林 馨夫, 山下 昇, 宮川 忠夫, 山田 義郎	58
フラン誘導体のレプトスピラに対する作用 (実験的感染モルモットにおける作用)	山地 幸雄, 平林 馨夫	67
牛乳由来ブドウ球菌に関する研究 (第1報) 生物学的性状について特に病原株非病原株の 区別	鈴木 昭	73
牛乳由来ブドウ球菌に関する研究 (第2報) 生物学的性状について特に溶血性について	鈴木 昭	82
細菌の薬剤耐性についての知見補遺 (6) 黄色ブドウ球菌の人工ストレプトマイシン耐 性変異について	桑原 章吾, 大淵 令子, 井上 種子	97
脳下垂体後葉ホルモンの検定 (第2報) 標準粉末(日局標準品)の製造と子宮収縮成 分の力価検定について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 佐藤 浩	103
食品工場の空気検査成績について	川城 巖, 浦久保五郎, 佐藤 とし	114
市販紫外線灯の殺菌効力に関する研究	八田 貞義, 青山 好作, 丹治 園枝, 小沢 茂子, 宮沢 文雄, 穂坂 圭蔵, 栗栖 弘光	123
食品の新鮮度保持に関する研究 (VI) 電気漂白及び薬品漂白小麦粉中の細菌 数及びその消長について	八田 貞義, 青山 好作, 旭 哲也, 宮沢 文雄, 小沢 茂子, 小笠原美知	135
パラアミノサリチル酸の抗菌作用について	越沼きみゑ, 桑原 章吾	139
人精子についての観察 (第1報)	功刀 博	143
市販の腸線について	藤井 正道, 佐藤 寿, 辻 楠雄, 薩摩義一郎	149
歯科用合成樹脂について	藤井 正道, 堀部 隆, 亀田 務	154
麦角菌 <i>Claviceps</i> の寄主植物 (その2)	川谷 豊彦	161
抄録 国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総合調整部	177

第七十二号 昭和二十九年(1954)

エピレナミンの検定(第2報)

国立衛生試験所エピレナミン標準品の力価検

定について 長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳 1

インシュリンの薬化学的研究(第12報)

インシュリンの新資源としてのアブラカレイ

の Stannius 小体の価値について 長沢 佳熊, 中山 豪一, 池田 伝市,
佐藤 浩, 芹沢 淳 7

インシュリンの薬化学的研究(第13報)

インシュリンのマウスのケイレン法による検

定 長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳 11

ジギタリスの検定(第1報)

標準粉末(日局標準品)の力価検定について 長沢 佳熊, 中山 豪一, 越村栄之助,
芹沢 淳, 佐藤 浩, 伊藤 颯,
岡崎 正彦 21

卵胞ホルモンの研究(第5報)

妊馬尿からのエストロンの簡易製造法 長沢 佳熊, 越村栄之助 37

ペーパクロマトグラフィによるエストロンの定量

法(その1) 越村栄之助, 岡崎 精一 41

卵胞ホルモンの研究(第7報)

幼若白ネズミの子宮重量増加法による卵胞ホ

ルモン及び発情物質の検定(その1) 長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一,
黒馬 敏子 45

アヘン産地鑑別法について(第2報)

モルヒネ定量値の比較 朝比奈晴世 55

アヘン産地鑑別法について(第3報)

アヘン中のモルヒネ及びコデインの定量 朝比奈晴世, 志内 賢彦 57

アヘン産地鑑別法について(第4報)

主要アルカロイドの定量(その1) 朝比奈晴世 63

アヘン産地鑑別法について(第5報)

朝鮮産アヘン(その1)乾燥減量とモルヒネ

含量 朝比奈晴世, 大野 昌子, 水町 彰吾 71

アヘン産地鑑別法について(第6報)

“Porphyroxine-meconidin”の比色定量(その

1) 朝比奈晴世, 水町 彰吾 73

邦産麦角よりの麦角アルカロイド

標準物質の製造試験 福島 清吾, 伊藤みよ子 77

バラントロアニンに依る P. A. S. 中の M. A. P.

の比色定量及び一斉検査成績について 板井 孝信, 井下田 浩 81

ビリジンカルボン酸ヒドラジド類のペーパークロ

マトグラフィについて 板井 孝信, 大場 琢磨, 神谷 庄造 87

パラ・アミノサリチル酸ナトリウムの比色定量法	喜谷市郎右衛門, 中島辰巳, 河内敬朝, 笠原 閑	91
イソニコチン酸ヒドラジドの比色定量法	喜谷市郎右衛門, 中島辰巳, 河内敬朝, 笠原 閑	95
塩酸プロカイン-N-グルコシッドについて (第1報)		
Frostbite solution の経時変化	海東 常敏, 小林 茂子	99
塩酸プロカイン-N-グルコシッドについて (第2報)		
二つの異性体及びその相互転移について	海東 常敏	101
エフェドリンとクロロホルムの反応に関する研究	伊藤 西一, 北川 紀男	105
比濁法によるペプシンの定量	山羽 力	109
血清中の蛋白分解酵素の研究 (1)		
人プラスミノゲンおよびストレプトキナーゼ の定量法	朝比奈正人, 岡 万千子	113
血清中の蛋白分解酵素の研究 (2)		
人血清グロブリン及びストレプトキナーゼに よる牛プラスミノゲンの活性化	朝比奈正人, 岡 万千子	117
化粧品規格検査法について (第1報)		
化粧品中鉛並びに砒素の試験法	市川 重春, 小幡 利勝, 汐見 信	123
化粧品規格検査法について (第2報)		
口紅中の色素の一検査例	市川 重春, 南城 実	129
化粧品規格検査法について (第3報)		
化粧品中のクロロフィリンの検査法試案 (1)	市川 重春, 南城 実	130
衛生上から見た化粧品の容器について (第1報)		
鉛製チューブ中の化粧品の汚染防止	市川 重春, 汐見 信	133
医薬品中の無機イオンの分離定量法に関する研究 (第1報)		
リンゲル液中の Na, K 及 Ca の分離定量... ..	市川 重春, 山手 昇, 白井 浄二	139
非水溶液滴定による医薬品の定量 (第3報)		
氷酢酸を溶媒とするカルボン酸ナトリウム塩 類の滴定	鹿島 哲, 加納宏一郎	145
非水溶液滴定による医薬品の定量 (第4報)		
氷酢酸を溶媒とするピリジンカルボン酸とそ の amid 及びイソニコチン酸ヒドラジドの滴 定	鹿島 哲	151
0.5% γ -B. H. C. 油剤のポーラログラフ定量法 (エタノール法)	藤井 正道, 佐藤 寿, 辻 楠雄, 菅原 実	155
医薬品中の水分の定量法の研究	喜谷市郎右衛門, 中島辰巳, 河内敬朝, 伊藤 西一, 吉村 淳	159
食品中デハイドロ酢酸及び其の塩類の試験法 (第2報)		

固体食品中の検出法	川城 巖, 福沢 富美	161
食品中デハイドロ酢酸及び其の塩類の試験法 (第3報)		
定量法	川城 巖, 福沢 富美	163
製品検査から見たズルチンの夾雑物について	川城 巖, 福沢 富美	167
食品中のモノフルオール酢酸(殺鼠剤)の検出法	川城 巖, 大久保敬四郎	171
附 液体食品中のモノクロール酢酸検出法	川城 巖, 大久保敬四郎	174
水, 野菜, 果実等のパラチオン試験法	川城 巖, 江島 昭	177
肉及び肉製品中亚硝酸の定量について	野崎 泰彦, 川田 公平, 久保 章	181
パンの簡易異物検査法	野崎 泰彦, 宮島 弘衛, 清水 央子	191
食品及び薬品の異物検査 (I)		
新考案の異物抽出装置	豊田 勤治, 持田 研秀, 永田 正	193
食品及び薬品の異物検査 (II)		
生薬製剤の異物検査	豊田 勤治, 持田 研秀, 永田 正	196
牛乳由来ブドウ球菌に関する研究 (第3報)		
牛乳飲用によるブドウ球菌性食中毒事例	鈴木 昭	199
牛乳由来ブドウ球菌に関する研究 (第4報)		
エンテロトキシン(培養濾液)による基礎実 験成績	八田 貞義, 鈴木 昭, 林 富子	205
ハトムギ黒穂病の防除試験	平山 重勝, 山本 昌木, 坂部 フミ, 古藤 カヨ	219
野草食糧化の一例 — ハマニンニクの場合に就い て	川谷 豊彦, 田村 良修	225
ゼラニウム (<i>Pelargonium denticulatum</i> Jacq.) の生育に及ぼす肥料成分の影響	宮崎 幸男	231
土壤水分がムラサキオモト (<i>Rhoeo discolor</i> Hance) の初期生育に及ぼす影響に就いて (第1報)	宮崎 幸男	241
土壤水分がムラサキオモト (<i>Rhoeo discolor</i> Hance) の初期生育に及ぼす影響に就いて (第2報)	宮崎 幸男	248
寄生虫殺卵剤の研究 (I)		
文献の追試及び市販殺虫, 殺菌剤の殺卵力に ついて	佐渡正四郎	257
資料		
学校給食用小麦粉強化剤に関する調査	小川俊太郎, 平岡 栄一, 中路 幸男	269
還元性安定剤を含有する市販ビタミンC注射液に 関する調査	小川俊太郎, 平岡 栄一, 中路 幸男	273
人造米の化学試験及び異物検査について	川城 巖, 藤井 清次, 林 敏夫, 宮島 弘衛, 渡辺 秀子, 原田 基夫, 河村 正一, 西村 千昭	277
食品の新鮮度保持に関する研究 (そのII)		
人造米・干麺類などの細菌試験成績	八田 貞義, 青山 好作, 栗栖 弘光,	

地下鉄駅構内空气中塵埃測定結果について ……	宮沢 文雄, 赤坂 京子, 中本ムツ江, 新井 秀男, 川浪 昇, 藤波 竜恵	281
腸線についての実験 (III)	川城 巖, 浦久保五郎, 佐々木睦江	285
Chronic 腸線の消化性について ……………	八田 貞義, 功刀 博, 石関 忠一	289
公定書収載砒素試験法に関する研究 ……………	喜谷市郎右衛門, 吉村 淳, 宇田 実, 奥村 恭子	293
銀錫アマルガム合金の硬化膨脹の測定装置につい て ……………	藤井 正道, 堀部 隆, 亀田 務	295
有用植物目録 ……………	川谷 豊彦, 石原 活磨, 逸見誠三郎	301
速 報		
小麦粉中の 2,4-D の検出 ……………	川城 巖, 大久保敬四郎	319
抄録 ……………		321
国家検定, 国家検査等の試験成績報告 ……………	総合調整部	327

第七十三号 昭和三十年(1955)

インシュリンの薬化学的研究 (第16報)		
アイソフェンインシュリンの試製について ……………	長沢 佳熊, 三橋 謙一	1
インシュリンの薬化学的研究 (第17報)		
日局インシュリン標準品の力価検定について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 佐藤 浩, 白井 浄二	7
卵胞ホルモン研究 (第8報)		
ペーパクロマトグラムの面積測定法に依る妊 馬尿及び雄馬尿中のエストロン, エストラジ オールの定量 ……………	長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一	11
卵胞ホルモンの研究 (第9報)		
幼若白鼠の子宮重量増加法による卵胞ホルモ ン及び発情物質の検定 (その2)		
2-2 用量検定法によるバニシングクリー ム 中のエストロンの定量 ……………	長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一	17
卵胞ホルモンの研究 (第10報)		
α -dl-cis メチルビスデヒドロアジ酸の呈 色反応について ……………	長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一	21
性腺刺激ホルモンの研究 (第2報)		
白鼠卵巢重量増加法による妊馬血清性腺刺激ホ ルモンの検定 ……………	長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一	25
脳下垂体後葉注射液のアゾメトリーによる窒素 定量及びホルモンの純度について ……………	長沢 佳熊, 竹中 祐典	29
国立衛生試験所標準品中ステロイド系物質の物理 化学的恒数の測定値について ……………	長沢 佳熊, 渡辺 俊雄	33
国立衛生試験所標準品中ステロイド系物質の紫外 線吸収について ……………	長沢 佳熊, 渡辺 俊雄, 太幡 利一	37

ジギタリスの検定 (第2報)

冬眠カエルによるジギタリス葉末の検定及び

LD50の季節的変動について 長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳 43

アヘンアルカロイドのペーパクロマトグラフィに

よる定量 (第1報)

塩酸モルヒネの定量 長沢 佳熊, 越村栄之助, 岡崎 精一 53

濾紙クロマトグラフィによるアヘン中のモルヒ

ネ定量について (其の1) 朝比奈晴世, 大野 昌子 59

アヘン産地鑑別法について (第7報)

“Porphyrroxine-Meconidine” の比色定量

(その2) 朝比奈晴世, 水町 彰吾 63

日本産アヘンのモルヒネ含量について 朝比奈晴世, 大野 昌子, 水町 彰吾,

志内 賢彦 65

国際連合寄贈アヘン中のモルヒネ, コデイン含量 朝比奈晴世, 志内 賢彦 67

メチオニン製剤中のメチオニンの化学的定量法

(I) 平岡 栄一 69

メチオニン製剤中のメチオニンの化学的定量法

(II) 平岡 栄一, 中路 幸男 75

メチオニン製剤中のメチオニンの化学的定量法

(III) 平岡 栄一, 中路 幸男, 小川俊太郎 79

混合ビタミン剤のマイクロバイオアッセイ 新村 寿夫, 新村 和枝 81

ビタミンCの存在に於けるビタミン B₁ の比色定

量法 小川俊太郎, 南原 精一 89

融点標準品について 長沢 佳熊, 鹿島 哲, 西崎 笹夫 93

非水溶液滴定による医薬品の定量 (第12報)

氷酢酸を溶媒とする局方医薬品の定量 鹿島 哲 103

アソドメトリーの研究 (第1報)

セミカルバチットの定量 川城 巖, 細貝祐太郎 109

覚せいアミン剤の検出法 (第1報)

Phenylmethylaninopropane, Phenylamino-
propane, Ephedrine, 若干のアミン及アミノ

酸類の呈色反応について 長沢 佳熊, 大熊 誠一 113

覚せい剤及びその類似化合物の鑑別について 板井 孝信, 井下田 浩, 神谷 庄造,

石垣 和子 127

バルビツール酸類の定量法 (第1報)

中和滴定法, 硝酸銀滴定法ならびに紫外部分

光分析法 (その1) 板井 孝信, 大場 琢磨 131

バルビツール酸類の定量法 (第2報)

非水溶液滴定法 (その1) 板井 孝信, 佐子 茂 137

逆性石鹼について (1)

燐タングステン酸による定量 吉村 淳, 守田 実 141

マーキュロクロム中の不溶性水銀の定量

(セレン硫化物の分析的応用) 北川 純男, 八木 淳子 145

タンニン酸アルブミンに対する含糖ペプシンの消 化能	喜谷市郎右衛門, 中島辰巳, 伊藤西一, 遠藤 勝	147
γ -B. H. C. 及び D. D. T 水和剤の懸垂液に於ける 沈降率研究	藤井 正道, 佐藤 寿	151
湿度が歯科用石膏の機械的性質に及ぼす影響につ いて	藤井 正道, 堀部 隆, 亀田 務	159
化粧品の規格検査法について (第4報) 米国法定色素に該当する国産タール色素の品 質試験成績について	市川 重春, 南城 実	165
化粧品の規格検査法について (第5報) 粉白粉中の無機性常成分の定量法について	市川 重春, 汐見 信	169
局方ケイ酸アルミニウムの試験法について 附 合成ケイ酸アルミニウムの試製	市川 重春, 山手 昇	179
昭和29年度新潟県産米の放射能汚染に関する研究 長沢 佳熊, 川城 巖, 河村 正一, 竹中 祐典, 西崎 笹夫	187	
蛍光法による米粉中のチトリニンの定量	川城 巖, 田辺 弘也, 竹内 末久, 西村 千昭	191
病変米の解剖的所見	下村 孟, 西本 和光	197
水, 野菜, 果実等のパラチオン試験法 (第2報)	川城 巖, 福沢 富美, 江島 昭	201
植物体中のベストックス-3の残留試験	川城 巖, 藤井 清次, 林 敏夫, 江島 昭, 加藤 三郎	205
法定半田及び高鉛半田を使用した罐詰の内容食品 に移行する鉛量について	川城 巖, 藤井 清次, 原田 基夫	213
ソルビン酸の食品保存効果について (第1報)	川田 公平, 磯田 由子	223
防腐剤の雑糸状菌発育阻止努果について	浦久保五郎	231
食品防腐剤に関する研究 (1) 特にパラチオキシ安息香酸ベンジールエステ ルと各種防腐剤との抗菌性の比較	石関 忠一, 青山 好作, 八田 貞義, 藤田 洋一, 小田 幸子, 浦部 幹雄	237
ストレプトドルナーゼ (溶連菌デスオキシリボ核 酸分解酵素) の作用に関する研究	朝比奈正人, 岡 万千子	245
医薬品の副作用についての免疫学的実験	浦久保五郎	251
X線照射のマウス, ラットに及ぼす作用につい ての細菌学的研究	山地 幸雄, 田中 弘子, 八田 貞義, 山内 信, 恵畑 欣一	253
分離赤痢菌のサルファ剤感受性	越沼きみゑ, 岩原 繁雄, 大淵 令子	263
赤痢菌の Phage Typing に関する研究 (第1報)	岩原 繁雄, 越沼きみゑ, 大淵 令子	265
<i>Claviceps purpurea</i> Tul. に対する普通小麦の抵 抗性の品種間差異とアルカロイド含量	川谷 豊彦	269
土壤水分がレモングラスの生育並に含油量に及ぼ す影響	宮崎 幸男, 高城 正勝	277

レモングラスの生育並びに含油量の時期的变化		
(第1報) 植付初年度の成績	宮崎 幸男, 高城 正勝	289
有用植物目録	宮崎 幸男, 高城 正勝	305
医学的応用を目的とする各種金属の生体内移入に 関する実験的観察	藤井 正道	311
濾紙クロマトグラフィによるタール色素分析法の 研究	藤井 清次	335
速 報		
アゾトメトリの研究 (第2報)		
含窒素ビタミン類の定量	細貝祐太郎	377
陽性石鹼と各種消毒薬及び化学療法剤との併用効 果について	八田 貞義, 青山 好作, 栗栖 弘光, 宮沢 文雄, 藤田 洋一, 浦部 幹雄	378
オーレオマイシン (Chlortetracycline), アクロマ イシン (Tetracycline) 及びパラオキシン安息 香酸エステル Candida に対する作用	山地 幸雄, 田中 弘子, 八田 貞義, 山内 信	379
ヨーグルト製造の失敗原因について	山地 幸雄, 田中 弘子, 八田 貞義, 山内 信	380
抄録		381
国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総合調整部	391

第七十四号 昭和三十一年(1956)

国際薬局方の試験法, 規格に関する研究(第1報)	板井 孝信, 鈴木 郁生, 大場 琢磨, 関島 正昭, 佐子 茂, 神谷 庄造, 升田 望, 石垣 和子	1
非水溶液滴定による医薬品の定量 (第13報)		
水酢酸を溶媒とするキニーネ類の滴定とその 塩基性について	鹿島 哲	9
非水溶液滴定による医薬品の定量 (第14報)		
水酢酸中における 1-フェニル-3-メチルピ ラゾロン(5)類の塩基性について	鹿島 哲, 庄司 初枝, 土屋 雅一	15
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用 (第1報)		
通常法による日局クレゾール石鹼液中の <i>o</i> -, <i>m</i> -, 及び <i>p</i> -クレゾールの定量	板井 孝信, 大場 琢磨, 田中 誠之	19
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用 (第2報)		
補償法による安息香酸中のフェノバルビタ ールの定量	板井 孝信, 大場 琢磨, 田中 誠之	25
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用 (第3報)		

森永ドライミルク中毒事件の毒物の分析 … 板井 孝信, 大場 琢磨, 田中 誠之	29
バニリン及びクマリンのポーラログラフイー …………… 佐藤 寿	33
パラニトロフェネトールのポーラログラフイー …………… 佐藤 寿	39
γ -B. H. C. 乳剤のポーラログラフ定量法 …………… 藤井 正道, 佐藤 寿	43
濾紙クロマトグラフイーによる亜鉛の定量法 …………… 岡崎 精一	51
濾紙クロマトグラフイーによるけし属植物中のモ ルヒネ検出について (第1報) …………… 朝比奈晴世, 大野 昌子	57
濾紙クロマトグラフイーによる, 家庭麻薬製剤中 のコードイン, ヒドロコードインの定量法 …………… 朝比奈晴世, 大野 昌子	61
ドーフル散中のエメチンの検出について …………… 朝比奈晴世, 志内 賢彦, 中村 良	65
けし (<i>Papaver somniferum</i> L.) 乳液乾燥温度が モルヒネ含量に及ぼす影響について …………… 木下 孝三	69
濾紙クロマトグラフイーによる <i>Ammi visnaga</i> LAM. 果実中のケリンの定量法 …………… 川谷 豊彦, 大野 忠郎, 伊藤巳代子	73
逆性石鹼について (第3報) 塩化ベンゼソニウムの燐タングステン酸によ る重量定量法及び燐モリブデン酸による比色 定量法 …………… 吉村 淳, 守田 実	77
シアン化塩または硫シアン化塩を使うチオクロム 法の比較検討 …………… 南原 精一	81
混合ビタミン剤のマイクロバイオアッセイ(続)1. ビタミンB ₁₂ の定量 …………… 新村 寿夫	89
ヒスチジン製剤中ヒスチジンの化学的定量法 …………… 平岡 栄一	95
ヒスチジン製剤中ヒスチジンの微生物定量法 …………… 平岡 栄一	101
メチルエフェドリンの検出法 (覚せいアミン剤の 検出法 第3報) …………… 大熊 誠一, 城戸 靖雅	105
フェニルアセトン, フェニル酢酸及びフェニルア セトアセトニトリルの検出法 (覚せいアミン 剤の検出法 第4報) …………… 大熊 誠一, 城戸 靖雅	107
二酸化セレンによる呈色反応 (第1報) 二酸化セレンと硫酸によるステロイドの呈色 反応 …………… 渡辺 俊雄	111
二酸化セレンによる呈色反応 (第2報) 二酸化セレンによるイソニコチン酸ヒドラジ ド中の遊離ヒドラジンの検出 …………… 渡辺 俊雄	113
イソニコチン酸ヒドラジド (イソニアジド) 類似 化合物合成 (第1報) α -位オキシ, アルコキシ置換体等の合成 … 板井 孝信, 小倉 治夫, 神谷 庄造	115
イソニコチン酸ヒドラジド (イソニアジド) 類似 化合物の合成 (第2報) α -位チオアルキルまたはスルフォアルキル置 換体 …………… 板井 孝信, 関島 正昭	119
イソニコチン酸ヒドラジド (イソニアジド) 類似	

化合物の合成 (第3報)			
α-位アミノ置換体	板井 孝信, 関島 正昭	121	
バソプレシンの新定量法 I			
脳髄破壊犬によるバソプレシンの定量法	中山 豪一	125	
バソプレシンの新定量法 II			
脳髄破壊ラットによるバソプレシンの定量法 及びその他の定量法との比較	中山 豪一	141	
脳下垂体後葉ホルモン研究 (第5報)			
各種動物の脳下垂体中のオキシトシン及びバ ソプレシン含量について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳	151	
脳下垂体後葉ホルモンの研究 (第6報)			
牛脳下垂体後葉中のオキシトシン及びバソ プレシンのイオン交換樹脂による分離について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳	159	
乾燥甲状腺中のヨウ素の定量	竹中 祐典	163	
インシュリンの薬化学的研究 (第14報)			
鯨脾臓からインシュリン結晶の単離	長沢 佳熊, 竹中 祐典, 岡崎 精一, 深沢 直司, 芦沢 広, 柴田 哲夫	167	
インシュリンの薬化学的研究 (第15報)			
沱紙クロマトグラフィを用いるアイソフエ ンインシュリン中のインシュリンの定量法	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	171	
インシュリンの薬化学的研究 (第18報)			
魚類インシュリンの精製及び魚類, 鯨イン シュリンの物理化学的性質について (その1)	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	179	
卵胞ホルモンの研究 (第11報)			
ナガス鯨卵巣中に含まれる卵胞ホルモンにつ いて	長沢 佳熊, 越村榮之助, 岡崎 精一	185	
銀錫アマルガム硬化膨縮について (第2報)			
充填方法の変化による銀錫アマルガムの物理 的性質の影響について	藤井 正道, 堀部 隆	189	
歯科用珪酸セメントの透明度測定について	藤井 正道, 堀部 隆	195	
原水爆実験による放射能汚染研究 (第2報)			
緑茶の放射能汚染について	長沢 佳熊, 川城 巖, 鹿島 哲, 河村 正一, 西崎 笹夫, 松島 崇	201	
原水爆実験による放射能汚染の研究 (第3報)			
牛乳及びその製品の放射能について	長沢 佳熊, 川城 巖, 榎本 正義, 松島 崇, 河村 正一	205	
原水爆実験による放射能汚染の研究 (第4報)			
飲料水, 野菜及び果実類の放射能汚染	長沢 佳熊, 川城 巖, 榎本 正義, 鹿島 哲, 松島 崇	209	
原水爆実験による放射能汚染の研究 (第5報)			
魚類の放射能汚染とその放射化学分析	長沢 佳熊, 川城 巖, 中山 豪一, 鹿島 哲, 榎本 正義, 芹沢 淳, 大熊 誠一, 河村 正一, 西崎 笹夫	213	

原水爆実験による放射能汚染の研究 (第6報)		
放射能で汚染された肝臓を原料とする肝油の製造について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳, 西崎 笹夫	231
オレンジジュース中より非イオン性界面活性剤の検出並に定量について		
川城 巖, 竹内 末久	233	
食品添加物の検出に関する研究 (第1報)		
抗酸化剤の薄紙クロマトグラフィーについて	川田 公平, 細見祐太郎	239
法定食用タール色素のポーラーログラフ的研究	北川 純男, 豊田 勤治	243
法定食用タール色素分析用計算図表 (第1報)		
純度定量 (チタノメトリー) 用ノモグラフ	井上 勲	247
法定食用タール色素分析用計算図表 (第2報)		
純度定量 (チタノメトリー以外) 用及び無機塩定量用ノモグラフ	井上 勲	253
法定食用タール色素分析用計算図表 (第3報)		
作図及び誤差に関する考察	井上 勲	259
中毒粉ミルク中砒素の検出について	川城 巖	265
砒素混入による粉乳中毒事件と慢性砒素中毒における肝障害について		
池田 良雄	269	
食品の異物検査法 (第2報)	宮島 弘衛, 小川 秀子, 野崎 泰彦	279
浜名湖産貝類の毒成分に関する研究 (第2報)	板井 孝信, 神谷 庄造	283
イカの初期腐敗にみられる含窒素化合物の消長:		
アミン類の生成	野崎 泰彦, 西村 千昭	289
濾紙電気泳動法による腐敗アミンの検出	野崎 泰彦, 西村 千昭	295
<i>Penicillium citrinum</i> THOM. の分離系統と citrinin		
産生力に就て... ..	宇田川俊一, 橋本 賢範, 平山 重勝	299
病変米菌の代謝生産物に関する研究 (第1報)		
<i>Penicillium rugulosum</i> THOM の一類似菌の菌学的性質		
平山 重勝, 倉田 浩, 坂部 フミ, 稲垣 尚起, 宇田川俊一, 池谷 三郎	305	
病変米菌の代謝生産物に関する研究 (第2報)		
<i>Penicillium concavo-rugulosum</i> ABE の培養並に代謝生産物の分離, 精製		
平山 重勝, 倉田 浩, 坂部 フミ, 稲垣 尚起, 宇田川俊一, 池谷 三郎	313	
牛乳由来ブドウ球菌に関する研究 (第5報)		
学童給食用脱脂粉乳飲用によるブドウ球菌性食中毒事例について, 特に原因菌の生物学的性状及び各種抗生物質に対する抵抗性並びにフェージ型について	鈴木 昭	317
陽性石鹼と各種消毒薬及び化学療法剤との併用効果について (第1報)		
栗栖 弘光	331	
Candida 症の化学療法に関する実験的研究 (第1報)		

特に抗生物質及び Vitamin 類の発症機転に及ぼす影響	宮沢 文雄	341
Candida 症の化学療法に関する実験的研究 (第2報)		
特に Candida 属真菌に対する合成色素類及び各種化学療法剤の抗菌作用について	宮沢 文雄	349
発熱療法剤(細菌性発熱物質)の創製並びに臨床応用に関する研究(第3報)		
特に吉田肉腫及び 130 系腹水肝癌に対する細菌性発熱物質及び各種抗腫瘍性物質の効果について	青山 好作, 宮沢 文雄, 栗栖 弘光, 八田 貞義, 新井 秀男, 藤田 洋一, 浦部 幹雄, 酒井 雄学, 青木 孝好	361
発熱療法剤(細菌性発熱物質)の創製並びに臨床応用に関する研究(第4報)		
細菌性発熱物質をもつてする癌皮内反応について	青山 好作, 栗栖 弘光, 宮沢 文雄, 八田 貞義, 塚川 光直, 藤田 洋一, 浦部 幹雄, 酒井 雄学	375
吉田肉腫に対する各種抗腫瘍剤の併用療法に関する実験的研究(第1報)		
	青山 好作, 宮沢 文雄, 栗栖 弘光, 石関 忠一, 赤坂 京子, 八田 貞義, 藤田 洋一, 浦部 幹雄, 酒井 雄学, 青木 孝好	381
トリパンプルを注射した動物の腸炎菌感染	山地 幸雄, 田中 弘子, 八田 貞義, 山内 信	391
土壌水分がクラムヨモギ (<i>Artemisia kurramensis</i> QAZILBASH) の初期生育に及ぼす影響について		
	木下 孝三	399
玉咲ツツラフジの試植栽培(第1報)		
実生栽培について	石原 活磨	407
褐色アンプルの遮光度と鉄の溶出度について	野崎 泰彦, 河村 正一	421
昭和30年度日本産あへんのモルヒネ含量について	朝比奈晴世, 大野 昌子, 水町 彰吾, 志内 賢彦, 中村 良, 茂森 淑	429
ビタミン標準品に関する資料		
1. ニコチン酸, ニコチン酸アミド及びビタミンK ₃ の試製とその品質	広瀬 朝次	431
化粧品規格検査法について(第6報)		
化粧品用タール色素の確認試験法について	市川 重春, 南城 実, 林 悦子	437
地下室内空気検査成績について	市川 重春, 浦久保五郎, 山手 昇, 磯部 淳子	441
輸入洋酒中のメタノール含量について	川田 公平, 細貝祐太郎	443
速 報		

ウサギ背筋及びペプシン溶液内における馬腸線の 抗張力の減少について	山地 幸雄, 志波 剛, 石関 忠一, 岩原 繁雄, 宮沢 清次	445
食品, 食器類, 食品従業員手指, 人の大便, 実験 的伝染性下痢症患者大便, 食中毒患者吐物よ りのパラ大腸菌の検出について	山地 幸雄, 田中 弘子, 志波 剛, 石関 忠一, 八田 貞義	446
抄録		447
国家検定, 国家検査等の試験成績報告 昭和30年当所における試験, 検査等の状況に ついて	総 務 課	451

第七十五号 昭和三十二年(1957)

パラアミノサリチル酸カルシウム顆粒中のカルシ ウムの定量	板井 孝信, 菅沼 義夫	1
⁶⁰ Co 照射によるホルモン剤の殺菌に関する研 究	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳, 佐藤 浩, 白井 浄二	5
⁶⁵ Zn の組織への沈着に関する研究	長沢 佳熊, 中山 豪一, 城戸 靖雅, 亀谷 勝昭	7
微量砒素分析における反射光電比色法の利用 (第1報)	川城 巖, 岡田 太郎, 加藤 三郎	15
モノフルオール酢酸(殺鼠剤)及びモノフルオー ル酢酸アミド(農薬)の定性, 定量について	川城 巖, 川田 公平, 竹内 末久	19
農薬モノフルオール酢酸アミドの残留試験(II) 茶及び柿について	川城 巖, 竹内 末久	23
農薬 <i>o</i> -エチル- <i>o</i> -パラニトロフェニルベンゼン チオホスヘイト(EPN)の残留試験	川城 巖, 竹内 末久, 江島 昭	25
モノアゾ色素還元成績体濾紙クロマトグラフィー について	藤井 清次, 神蔵美枝子, 細見祐太郎	29
食品中の繊維素グリコール酸ナトリウムの定量法 に関する研究(第1報) ケチャップ, ジャム及びマーマレード中の定 性, 定量について	藤井 清次, 原田 基夫	33
パニリンおよびイソパニリンのポーラログラフ的 還元について	藤井 正道, 佐藤 寿	43
有機化合物のポーラグラフに依る研究	佐藤 寿	47
(第7報)クリソイジンのポーラログラフィー		47
(第8報) <i>o</i> -クロルマーキュリフェノールの ポーラログラフィー		50
(第9報)置換ニトロベンゾール類のポーラロ グラフィー		52

(第10報)辛味性ケトン類のポーラログラフィ	58
油性メチルパラフィノール・カプセルの定量法に ついて	板井 孝信, 神谷 庄造 71
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品実験における 応用(第4報)	
消毒用アルコール中のアルコール類の定量	大場 琢磨 73
医薬品の蛍光分析に関する研究(第3報)	
医薬品の蛍光強度及び蛍光色	市村 陽二, 太幡 利一 79
医薬品の蛍光分析に関する研究(第4報)	
色素類の蛍光強度及び蛍光色	太幡 利一, 市村 陽二 85
インシュリンの薬化学的研究(第19報)	
純系マウスを用いるインシュリンの検定	長沢 佳熊, 中山 豪一, 岡崎 笹夫, 芹沢 淳 87
インシュリンの薬化学的研究(第20報)	
粗マグロインシュリンから単離した結晶性蛋 白質について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫, 平岡 孝, 深沢 真司 95
インシュリンの薬化学的研究(第21報)	
アイソフェンインシュリンの電気泳動につい て	長沢 佳熊, 西崎 笹夫 99
ジメチルグリオキシムによる有機化合物の呈色反 応(第4報)	
若干のピリミジン, プリンの塩基の検出法	城戸 靖雅 103
ルチン標準品について	
(ルチンについて 第4報)	長沢 佳熊, 鹿島 哲, 土屋 雅一 107
粗製コカイン中のエクゴニンアルカロイド類の定 量	朝比奈晴世, 大野 昌子 113
日本産 <i>Cannabis sativa</i> L. の抽出エキスの紫外 線吸収について	朝比奈晴世, 水町 彰吾 117
日本産大麻エキスの濾紙クロマトグラフィー	朝比奈晴世, 志内 賢彦 123
濾紙クロマトグラフィーによるあへん中のモルヒ ネ定量について(その2)	朝比奈晴世, 大野 昌子 127
あへん産地鑑別法について(第8報)	
“Porphyrone-Meconidine” の比色定量 (その3)	朝比奈晴世, 水町 彰吾 131
濾紙クロマトグラフィーによるあへん中の主要ア ルカロイドの定量	朝比奈晴世, 大野 昌子 133
けし個体選抜に於ける個体間の生育並にあへん収 量の差異について	喜谷市郎右衛門, 木下孝三, 中川雄三, 伊坂 博, 今井 雅子, 東谷 芳江 141
粉末生薬の純度測定法	
分光反射率測定法の応用について	下村 孟, 西本 和光, 伊藤己代子 149

ケシの栽培品種一貫種の特性について	川谷 豊彦, 藤田早苗之助, 大野忠郎	151
外国産ケシの外部形態的並にモルヒネ生産上の特 性について	川谷豊彦, 藤田早苗之助	157
タマサキツツラフジ試植栽培 (第2報)		
実生栽培について (その2)	石原 活磨	165
レモングラスの生育並に含油量の時期的変化 (第2報)		
植付2年度の成績	宮崎 幸男	169
土壌水分がゼラニウム (<i>Pelargonium denticula- tum</i> Jacq) の生育並に含油量に及ぼす影響	宮崎 幸男	181
ケシ (<i>Papaver somniferum</i> L.) の生育並びに収 量に及ぼす肥料成分の影響について	木下 孝三	189
クラムヨモギ (<i>Artemisia kurramensis</i> QAZILBA- SH) の水田裏作について	木下 孝三	199
ヘパリン日局標準品力価の検定について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳	207
エピレナミンの検定 (第3報)		
脳髓破壊白鼠によるエピレナミンの2-2用量 検定	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳	211
性腺刺激ホルモンの研究 (第3報)		
胎嚢性性腺刺激ホルモン日局標準品の製造及 びその検定	長沢 佳熊, 越村榮之助, 岡崎 精一	221
性腺刺激ホルモンの研究 (第4報)		
血清性性腺刺激ホルモン日局標準品の製造及 びその検定	長沢 佳熊, 越村榮之助, 岡崎 精一	231
食品着色料の食品衛生学的研究 (第1報)		
特にローダミン, オーラミン, マラカイト緑 の食品着色実態と消化酵素に及ぼす影響 ...	青山 好作, 宮沢 文雄, 八田 貞義, 大竹作左衛門, 浦部幹雄, 酒井 雄学, 藤田 昭丸	237
食品着色料の食品衛生学的研究 (第2報)		
特に急性及び慢性中毒量と生体臓器親和性に ついて	青山 好作, 宮沢 文雄, 八田 貞義, 小田 幸子, 浦部 幹雄, 酒井 雄学, 藤田 昭丸	245
食品着色料の食品衛生学的研究 (第3報)		
特にオーラミン, マラカイト緑の血液及び肝 臓機能に及ぼす影響	青山 好作, 宮沢 文雄, 栗栖 弘光, 八田 貞義, 川浪 昇, 浦部 幹雄, 酒井 雄学, 藤田 昭丸	251
食品着色料の食品衛生学的研究 (第4報)		
特にローダミン, スルフォローダミンの吸収 並びに排泄について	青山 好作, 宮沢 文雄, 八田 貞義, 小田 幸子, 浦部 幹雄, 酒井 雄学,	

	藤田 昭丸	259
Candida 症の化学療法に関する実験的研究 (第3報)		
特に発育形態に関連して	宮沢 文雄	265
Candida 症の化学療法に関する実験的研究 (第4報)		
特に各種薬剤の <i>in vitro</i> 及び <i>in vivo</i> に於ける効果	宮沢 文雄	271
学童大便その他より病原性大腸菌検出について	山地 幸雄, 田中 弘子, 志波 剛, 石関 忠一, 小嶋 秩夫, 金本 珠子	279
ブドウ球菌性食中毒由来株に関する研究		
特に供試株の Phage typing について	鈴木 昭, 林 富子, 河西 勉	289
90%石炭酸による細菌内毒素の抽出	岩原 繁雄, 大淵 令子	299
Zone Electrophoresis による <i>Shigella flexneri</i> 2b の内毒素の精製(予報)	西村 千昭, 中村 正夫, 野崎 泰彦	303
ゲル内抗原抗体反応(Ouchterlony 法)による赤痢菌 <i>Shigella flexneri</i> 2b のO抗原の分析について	中村 正夫, 上山 栄一, 岩原 繁雄	309
食品の異物検査法(第3報)	宮島 弘衛, 小川 秀子, 野崎 泰彦	315
合成樹脂製容器の研究(第1報)		
赤外線吸収スペクトルを応用せる定性及び溶出物の検討	川城 巖, 岡田 太郎, 大場 琢磨	317
合成樹脂製容器の研究(第2報)		
尿素樹脂の溶出量について	川城 巖, 岡田 太郎, 細貝祐太郎	323
錫銀アマルガム合金の硬化膨縮について(第3報)		
銀錫アマルガムの異常膨脹について	藤井 正道, 堀部 隆	331
腸線の改良に関する研究	藤井 正道, 辻 楠雄, 薩摩義一郎	341
衛生材料の研究(第5報)		
人造繊維類の確認並びに定量試験	喜谷市郎右衛門, 中島辰己, 伊藤西一, 遠藤 勝	347
衛生材料の研究(第6報)		
吸水力試験法の検討	喜谷市郎右衛門, 中島辰己, 吉村 淳, 遠藤 勝	351
衛生材料の研究(第7報)		
木線と人造繊維類の比較	喜谷市郎右衛門, 中島辰己, 吉村 淳, 遠藤 勝, 五十川泰郎	355
衛生材料の研究(第8報)		
印綿を原料とする国産脱脂綿の性状について	喜谷市郎右衛門, 中島辰己, 吉村 淳, 遠藤 勝	365
重金属の経皮吸収に関する研究	市川 重春, 池田 良雄, 南城 実, 大森 義仁, 林 悦子, 磯野 千冬, 狩野 静雄, 吉本 浜子, 小山 常正	373

ア＝リン系色素の経皮吸収に関する研究	市川 重春, 藤井 清次, 池田 良雄, 南城 実, 神蔵美枝子, 大森 義仁, 林 悦子, 加藤 三郎, 磯野 千冬, 狩野 静雄, 吉本 浜子, 小山 常正	381
原水爆実験による放射能汚染の研究 (第7報)		
魚類の放射能汚染とその放射化学分析	長沢 佳熊, 中山 豪一, 榎本 正義, 亀谷 勝昭, 城戸 靖雅	393
水の放射能測定試料の作成法		
(附 水道水及雨水の放射能)	河村 正一, 野崎 泰彦	403
糖磷酸エステル中の不純物について	朝比奈正人, 山羽 力	407
インシュリンに関する資料 (その4)		
日局VI法と米局XV法によるインシュリン注 射液定量法の比較検討	長沢 佳熊, 佐藤 浩, 白井 浄二	411
インシュリンに関する資料 (その1)		
インシュリン亜鉛懸濁注射液, 結晶性インシ ュリン亜鉛懸濁注射液および無晶性インシ ュリン亜鉛懸濁注射液の検定基準について ...	長沢 佳熊, 竹中 祐典, 西崎 笹夫, 佐藤 浩, 白井 浄二, 岡崎 精一	413
インシュリンに関する資料 (その2)		
日局インシュリン標準品 (1955) の力価検定	長沢 佳熊, 佐藤 浩, 白井 浄二	419
インシュリンに関する資料 (その3)		
国家検定に合格したインシュリン製剤の年間 量の統計	長沢 佳熊, 佐藤 浩, 白井 浄二	422
輸入あへんについて	朝比奈晴世, 志内 賢彦	425
昭和31年度日本産あへんのモルヒネ含量について	中川 雄三, 伊阪 博, 今井 雅子, 東谷 芳子, 藤原 英子, 南 博九, 中村 好孝	429
ビタミン標準品に関する資料 II		
ビタミンB ₁ , B ₂ , B ₆ , C, パラアミノベン ゾイルグルタミン酸及び B ₁ 液の製造とその 品質について	広瀬 朝次	433
米粒寄生糸状菌の分離培養方法に関する研究 I		
.....	田中 稔, 平山 重勝, 倉田 浩, 坂部 フミ, 稲垣 尚起, 松島 崇, 宇田川俊一	443
熱帯産有用植物目録 (昭和32年).....	宮崎 幸男	461
輸入食品の人工着色料について	川城 巖, 川田 公平, 細貝祐太郎	467
繊維素グリコール酸ナトリウムの置換度の測定法 について	藤井 清次, 原田 基夫	471
遮光容器に関する研究 (第2報)	井上 勲, 野崎 泰彦	481
化粧品品の規格検査法について (第7報)		
ファウンデーションクリーム中の無機性常成 分の定量について (その1) チタンの定量...	市川 重春, 南城 実, 林 悦子	491

インシュリン溶液に対するフタル酸水素カリウムの影響について	西崎 笹夫	493
印度蛇木及び二三近縁種の染色体数	川谷 豊彦, 宮崎 幸男, 大野 忠郎	495
⁶⁰ Co 照射による医薬品の滅菌	岩原 繁雄, 栗栖 弘光, 越沼きみゑ, 中村 正夫, 山地 幸雄, 志波 剛, 石関 忠一, 小嶋 秩夫	497
微の免疫学的研究		
ゲル内抗原抗体反応 (Ouchterlony 法) による微の分類について	中村 正夫, 宮沢 文雄, 上山 栄一, 八田 貞義	499
せん維素グリコール酸ソーダに関する細菌学的研究	岩原 繁雄, 赤坂 京子	501
抄録		503
国立衛生試験所の標準品について	総 務 課	514
国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総 務 課	517

第七十六号 昭和三十三年(1958)

銀イオン滅菌装置通過水中の銀イオン量について	山手 昇, 浦久保五郎	1
陰イオン交換平衡におよぼす非水溶媒の影響について (第1報)		
メタノール, エタノール, アセトン水混合溶液中での硝酸イオンとハロゲンイオンの交換平衡について	小川 秀子, 辻 章夫	3
ある種の市販放射性薬品について	長沢 佳熊, 亀谷 勝昭	9
原水爆実験による放射能汚染の研究 (第8報)		
魚類の放射能汚染とその放射化学分析 (その3)	長沢 佳熊, 亀谷 勝昭, 城戸 靖雅	11
有機性ハロゲンの簡易定量法 (第1報)	板井 孝信, 中島 利章	17
ビタミンCとピロールとの呈色反応	小川俊太郎, 河内 敬朝, 西村 秀子	21
マーサリルのポーラログラフ定量法	藤井 正道, 佐藤 寿	29
有機化合物のポーラログラフによる研究 (第11報) <i>p</i> -ヒドロキシプロピオフェノンのポーラログラフィー		33
(第12報) 3-ニトロフタル酸のポーラログラフィー		35
有機化合物のポーラログラフによる研究 (第13報) 2,6-ジ置換シクロヘキサノン類のポーラログラフィー	佐藤 寿	39
マレイン酸エルゴメトリン標準品について	長沢 佳熊, 鹿島 哲, 土屋 雅一	45
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における応用 (第5報)		
補償法によるエチルアルコール中の少量のメ		

チルアルコールの定量	大場 琢磨	53
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用 (第6報)		
ブチルハイドロオキシアニゾール異性体の定 量とその混合物の融点について	大場 琢磨	55
農薬 Gusathion の定量法について	川城 巖, 竹内 未久	59
エアゾール殺虫剤中のピレトリン定量に関する研 究 (第1報)		
効力増強剤の定量に及ぼす影響について	山口 一孝, 西本 和光	61
麻薬中に混入されたプロカインの検出	朝比奈晴世, 志内 賢彦	65
Sodium Tetraphenyl-boron によるアルカロイド 類の定量		
中川 雄三, 伊阪 博	69	
食品中の繊維素グリコール酸ナトリウムの定量に 関する研究 (第2報)		
ナフタレンジオール法によるアイスクリーム 中の定量について	藤井 清次, 林 敏夫, 原田 基夫	75
食品中の繊維素グリコール酸ナトリウムの定量に 関する研究 (第3報)		
置換度の測定によるアイスクリーム中の定量 について	藤井 清次, 原田 基夫, 林 敏夫	79
合成樹脂製容器の研究 (第4報)		
メラミン樹脂の溶出量について	川城 巖, 岡田 太郎, 細貝祐太郎	83
ロウオルフィア・アルカロイドの定量に関する研 究 (第3報)		
重量法による総アルカロイドの定量について	山口 一孝, 庄司 初枝, 伊藤己代子	87
ロウオルフィア・アルカロイドの定量に関する研 究 (第4報)		
レセルピンの沔紙電気泳動による分離定量に ついて	山口 一孝, 庄司 初枝	91
ロウオルフィア・アルカロイドの定量に関する研 究 (第5報)		
円筒クロマトグラフ法によるレセルピンの分 離定量の検討	山口 一孝, 福島 清吾, 伊藤己代子	95
ロウオルフィア・アルカロイドの定量に関する研 究 (第6報)		
<i>Rauwolfia chinensis</i> のアルカロイドについて	山口 一孝, 庄司 初枝	99
あへんの紫外線吸収スペクトルについて(第1報)		
採汁回数別あへんの吸収スペクトルの異同お よび吸光度の比	朝比奈晴世, 大野 昌子	103
J.P. VIによるあへん中のモルヒネ定量用計算図表	井上 勲	109
インド産大麻製品 “Charas” の紫外線吸収につい て		
朝比奈晴世, 水町 彰吾	113	
“Charas” の呈色反応および沔紙クロマトグラフ		

イー	朝比奈晴世, 志内 賢彦	115
ケシ蒴果の切傷方法とあへんおよびモルヒネ収得 量との関係	川谷豊彦, 藤田早苗之助	119
ケシ <i>Papaver somniferum</i> L. の生育ならびに収 量におよぼす窒素質肥料の影響について	木下 孝三	133
タマサキツヅラフジの試植栽培 (第3報) 塊茎栽培について (その1)	石原 活磨	139
レモンガラスの系統の分類に関する研究 (予報) I. 生育上の一般特性, 収草量, ならびに生 葉の含水率について	宮崎 幸男	143
レモンガラスの系統の分類に関する研究 (予報) II. 生葉の含油量ならびに油のチトラール 含量について	宮崎 幸男	149
クラムヨモギ <i>Artemisia kurramensis</i> QAZILBA- SH の生育ならびに収量におよぼす肥料成分 の影響について	木下 孝三	155
種子島における印度蛇木の栽培試験 (第1報) 発芽試験について	高城 正勝	159
プロタミンの生物学的定量法について	芹沢 淳	163
ヒスタミンの研究 (第1報) 麻酔ハトの血圧下降に基くヒスタミンの用量 反応線	長沢 佳熊, 中山 豪一, 芹沢 淳	169
断頭ニワトリの血圧に対する脳下垂体後葉ホルモ ンの反応 附 2, 3 薬剤の反応	中山 豪一, 芹沢 淳	173
発熱性物質試験に関する研究 (第1報) 家兎体温に関する基礎的条件について	北川 純男, 川崎浩之進	179
発熱性物質試験に関する研究 (第2報) 首枷式固定法の家兎体温に及ぼす影響	北川 純男, 川崎浩之進	185
菌株および培養条件と赤痢菌内毒素 (予報)	岩原 繁雄, 石関 令子	193
赤痢菌体の Rhamnose および Glucosamine につ いて	越沼きみゑ	197
ビルマ豆の青酸試験法について	川城 巖, 川田 公平, 竹内 未久, 漆畑 喜子	201
輸出用サケおよびマス罐詰検査について	川城 巖, 川田 公平, 細貝祐太郎	205
Casein-Folin 呈色B法によるパンクレアチンおよ び結晶トリプシンの蛋白分解力測定について	朝比奈正人	209
インシュリンの薬化学的研究 (第22報) 粗まぐろインシュリンの精製過程において単 離した結晶蛋白質 (Cryst. TC) および粗ま ぐろインシュリンからの無効結晶 (Cryst. TA) の構成アミノ酸について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	213
インシュリンの薬化学的研究 (第23報)		

かつおインシュリンの結晶化により得られた球形結晶について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫, 竹中 祐典, 本間 輝武, 平岡 孝	217
インシュリンの薬化学的研究 (第24報)		
かつおインシュリンの抽出過程におけるpH 8の無効の蛋白性沈でん物について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	221
性腺刺戟ホルモンの研究 (第5報)		
幼若マウスの卵巣重量増加および子宮重量増加による血清性性腺ホルモンの検定	長沢 佳熊, 越村栄之助	225
性腺刺戟ホルモンの研究 (第6報)		
血清性腺刺戟ホルモン日局標準品の製造およびその検定	長沢 佳熊, 越村栄之助	235
性腺刺戟ホルモンの研究 (第7報)		
胎盤性性腺刺戟ホルモン日局標準品の製造およびその検定	長沢 佳熊, 越村栄之助	241
歯科用線鈎材について (第1報)		
歯科用ステンレス鈎用線の熱処理による機械的性質の変化について	藤井 正道, 堀部 隆	249
銀錫アマルガム合金の硬化膨縮について(第4報)		
銀錫アマルガムの異常膨脹の原因について	藤井 正道, 堀部 隆	255
銀錫アマルガム合金の硬化膨縮について(第5報)		
合金粉末の比表面積の硬化膨脹に及ぼす影響について	藤井 正道, 堀部 隆	259
衛生材料の研究 (第9報)		
最近の脱脂綿およびスフ綿	吉村 淳, 遠藤 勝, 五十川泰郎	265
灯台の飲料用天水の放射能調査	長沢 佳熊, 河村 正一	275
輸入果汁罐詰中スズ含量について	川城 巖, 川田 公平, 細貝祐太郎	279
熊本県水俣地方の奇病に関する化学的毒物の検索成績		
川城 巖, 福沢 富美	281	
中華麵中のカセイアルカリの試験について (第1報)		
乾麵製造工程中の熱処理操作の影響	川城 巖, 川田 公平, 割石 浩市	285
中華麵中のカセイアルカリの試験について (第2報)		
乾麵製造工程中熱処理操作を行った種々の製品についての検討	川城 巖, 川田 公平, 割石 浩市	287
比素含有粉ミルク添加飼料によって飼育せる鶏の卵および組織中の比素		
川城 巖, 江島 昭	289	
モノフォール酢酸アミドの残留試験 (第3報)		
桃および林檎について	川城 巖, 竹内 末久	293
輸入豆の青酸試験成績	川城 巖, 川田 公平, 竹内 末久, 漆畑 喜子	295
国立衛生試験所バレイシヨデン粉標準品の製造	長沢 佳熊, 中山 豪一, 木村 俊夫	297

昭和32年度日本産あへんのモルヒネ含量について	中川 雄三, 伊阪 博, 吉川佐栄子	303
春日部における <i>Rauwolfia</i> 属植物特に印度蛇木の試作栽培について (第1報)	川谷 豊彦, 石原 浩磨, 逸見誠三郎	307
<i>Shigella flexneri</i> 流行株のキノン反応, サルファ剤感受性およびインドール反応について	岩原 繁雄	315
特殊クリームを試験法について (漂白クリーム)	市川 重春, 南城 実, 林 悦子, 狩野 静雄	319
Cryst. TA と結晶グルカゴンとの生理作用の比較	長沢 佳熊, 西崎 笹夫, 佐藤 浩, 白井 浄二	321
牛, 鯨結晶インシュリンおよび魚インシュリンのDNP 化について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	323
輸入バターから分離した大腸菌群について	林 長男	325
<i>Rauwolfia</i> 属植物の染色体数 (第2報)	川谷 豊彦, 宮崎 幸男, 大野 忠郎, 逸見誠三郎	327
食品中の微量有害性金属に関する研究 (第1報)		
市販牛乳の比素含量について	川城 巖, 岡田 太郎, 近藤 竜雄	329
米糠中のジアゾ色素形成物質	川城 巖, 福沢 富美, 江島 昭	331
抄録		333
講演要旨		343
業務報告		
国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総務部	351
国立衛生試験所の標準品について	総務部	360
所内講演会		362
正誤表 (第75号)		363

第七十七号 昭和三十四年(1959)

飲料用水(上水, 井水, 天水など)中のセシウム137の分析法	長沢 佳熊, 亀谷 勝昭, 城戸 靖雅	1
特殊クリームを試験法について (第2報)	市川 重春, 南城 実, 林 悦子, 狩野 静雄	5
煉歯磨中の銅クロロフィリンナトリウムの試験法について	市川 重春, 南城 実, 林 悦子	9
自動車等の内燃機関の排気ガスによる空気汚染について (第2報)		
ガレージおよび修理工場内の鉛, 一酸化炭素量について	山手 昇	15
自動車等の内燃機関の排気ガスによる空気汚染について (第3報)		
都内街路空気中の鉛, 一酸化炭素および塵埃量の測定結果について	市川 重春, 山手 昇	19
自動車等の内燃機関の排気ガスによる空気汚染について (第4報)		

関門トンネル内の排気ガス調査結果について	浦久保五郎, 山手 昇	23
ガスクロマトグラフィーの医薬品分析への応用 (第1報)		
エアゾール, メタノールおよびエタノール	河合 聡	27
クロル酢酸エチルのポーラログラフ定量法	藤井 正道, 佐藤 寿	35
有機化合物のポーラログラフによる研究	佐藤 寿	
(第14報) ニトロおよびヒドラジン化合物の ポーラログラフィー		39
(第15報) 有機写真薬品のポーラログラフィー		44
(第16報) 芳香性カルボニル化合物のポーラ ログラフィ		51
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用(第7報)		
混合人工甘味料のチクロヘキシルスルファミ ン酸ナトリウムの定量	大場 琢磨, 岡田 太郎, 吉川 克業, 川城 巖	61
赤外線吸収スペクトル分析の医薬品試験における 応用(第10報) 混合カゼ葉の定量	大場 琢磨, 小川 秀子, 佐子 茂, 小林 茂子, 中島 利章, 吉川 克業	67
フッ素化合物の光電比色定量法の検討	板井 孝信, 中島 利章	75
二酸化セレンによる呈色反応(第3報)		
血清中のコレステロールの比色定量法	渡辺 俊雄	81
コレステロールの Liebermann-Burchard 反応に よる呈色物質およびその反応機構について	渡辺 俊雄	87
ホルモン, ビタミン混合製剤中のエチステロン, メチルテストステロンの分離定量法およびエ チステロン, テストステロン, プロピオン酸 テストステロンおよびメチルテストステロン の分離法	長沢 佳熊, 越村榮之助, 土屋 雅一, 木村 俊夫	95
国民医薬品集ピラピタール注射液定量法の検討	海東 常敏, 斎藤恵美子	99
強酸性陽イオン交換樹脂によるピラピタールの分 離定量	小川 秀子, 辻 章夫	105
キレート滴定によるピラピタール中のアミノビリ ンおよびパルピタールの定量法について	立沢 政義	109
スルピリンの比色定量	守田 実	113
アルコールの光による品質変化について	海東 常敏, 小林 茂子	117
L-フコースの合成に関する研究	谷村 顕雄	123
ドリン製剤試験法に関する二, 三の知見	板井 孝信, 神谷 庄造	127
次亜塩素酸ナトリウムによるイソニアジドおよび その誘導体の定量について	立沢 政義	131
エアゾール殺虫剤中のピレトリン定量に関する研 究(第2報)		

効力増強剤 (MGK-264) の定量におよぼす 影響について	山口 一孝, 西本 和光	135
あへんのメコン酸およびモルヒネの定量	朝比奈晴世, 大野 昌子	139
あへんの Folin-Ciocalten 試液による呈色	朝比奈晴世, 大野 昌子	149
クロモトローブ酸による繊維素グリコール酸ナト リウムの置換度の測定について	藤井 清次, 原田 基夫	153
食品中の繊維素グリコール酸ナトリウムの定量に 関する研究 (第4報)		
ジャム中の定量について	藤井 清次, 原田 基夫, 林 敏夫	159
食用色素におよぼす放射線の影響 (第1報) ...	寺島 敏雄, 松倉 秋彦, 笹倉 博, 植村 悌二	163
食用色素に関する研究 (第1報)		
食用赤色1号 (Ponceau 3R) の低スルホン 化色素について	藤井 清次, 神蔵美枝子	167
食品添加物の検出に関する研究 (第2報)		
抗酸化剤の逆相クロマトグラフィーによる分 離確認について	川城 巖, 川田 公平, 細貝祐太郎	175
合成樹脂製容器の研究 (第5報)		
スチレン樹脂中の残存モノマーの定量	川城 巖, 岡田 太郎, 細貝祐太郎, 辰濃 隆	179
合成樹脂製容器の研究 (第6報)		
ビニル樹脂中の可塑剤の分析	川城 巖, 岡田 太郎, 大場 琢磨	183
融点測定について	長沢 佳熊, 鹿島 哲, 竹中 祐典	189
インシュリンの薬化学的研究 (第25報)		
DNP 法によるカツオ・インシュリンのN-末 端基について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	197
インシュリンの薬化学的研究 (第26報)		
DNP 法によるビンナガマグロ・インシュリ ンのN-末端基について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	203
インシュリンの薬化学的研究 (第27報)		
DNP 法による Cryst. TAのN-末端基について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	209
インシュリンの薬化学的研究 (第28報)		
カツオ・インシュリンの抽出過程における pH 8 の無効な蛋白性沈澱物の構成アミノ酸 の種類およびN-末端基について	長沢 佳熊, 西崎 笹夫	215
インシュリンの薬化学的研究 (第29報)		
ヒドラジン分解法によるウシ, クジラ, カツ オ および ビンナガマグロ・インシュリン のC-末端基について	西崎 笹夫	219
ラウオルフィア・アルカロイドの定量に関する研 究	中川 雄三, 伊阪 博	229
バクカクアルカロイドの定性ならびに定量法の研 究 (第1報)		

<i>p</i> -ジメチルアミノベンズアルデヒド試液による 定量法の検討	山口 一孝, 伊東 宏, 伊藤己代子, 川谷 豊彦, 鹿島 哲	235
輸入食糧中に混入した「ヒルガオ科植物の種子」 について	川城 巖, 川田 公平, 細貝祐太郎, 天野 立爾	239
春日部における <i>Rauwolfia</i> 属植物特に印度蛇木 の試作栽培について (第2報)	川谷 豊彦, 石原 活磨, 逸見誠三郎	243
種子島における印度蛇木の栽培試験 (第2報) 2年生植物の成績	高城 正勝	259
ケシ (<i>Papaver somniferum</i> L.) の生育ならびに 収量におよぼす窒素質肥料配合の影響につい て	木下 孝三, 中川 雄三, 伊坂 博	267
ケシ (<i>Papaver somniferum</i> L.) の花芽分化と開 花について	木下 孝三	273
ジギタリスの検定 (第3報) ジギタリス日局標準品の製造およびその検定 について	長沢 佳熊, 中山 豪一, 木村 俊夫, 福田 秀男	279
リジン製剤中リジンの微生物定量法	南原 精一, 江島 昭, 平岡 栄一	285
パンクレアチン溶液中の α -アミラーゼの安定化	高橋 昭江, 朝比奈正人	289
ヒアルロニダーゼの試験法について	朝比奈正人	295
性腺刺激ホルモンの研究 (第8報) 幼若 SM 系マウスおよび幼若雑系マウスの卵 巣重量増加および子宮重量増加による血精性 性腺刺激ホルモンの検定	長沢 佳熊, 越村栄之助	305
卵胞ホルモンの研究 (第12報) シクロペンチルプロピオン酸エストラジオー ルの幼若マウス子宮重量増加による検定法	長沢 佳熊, 越村栄之助	313
発熱性物質およびその試験法に関する研究 (第3報) <i>Pr. vulgaris</i> の菌体外発熱性物質について	北川 純男, 川崎浩之進	315
発熱性物質およびその試験法に関する研究 (第4報) 発熱性物質に対する SH 基の機能について	北川 純男	323
Thiothiamine (S B ₁) の体温におよぼす影響 ...	吉田 稔, 川崎浩之進, 北川 純男, 小川俊太郎	331
食品の異物試験法 (第4報) 食品添加物のイーストについて	川城 巖, 宮島 弘衛, 二郷 俊郎	339
食品中の糸状菌に関する研究 (第1報) 粉末状食品の糸状菌試験法	稲垣 尚起, 池田 峰子	341
食品中の糸状菌に関する研究 (第2報) 穀粉中の <i>Penicillium</i> 属菌および <i>Aspergillus</i>		

属菌の分類	稲垣 尚起, 池田 峰子	347
腸線縫合糸の無菌試験法に関する研究 (第2報)		
J.I.S., U.S.P. および旧 J.I.S. の比較	山地 幸雄, 石関 忠一, 小嶋 秩夫, 幸田 和子, 志波 剛	367
腸線縫合糸の無菌試験法に関する研究 (第3報)		
J.I.S. 法についての検討	山地 幸雄, 石関 忠一, 小嶋 秩夫, 幸田 和子, 志波 剛	373
脱脂粉乳由来ブドウ球菌の生物学的性状および抗 生物質に対する態度ならびにフェージ型につ いて, 特に輸入品と国産品との比較	鈴木 昭, 河西 勉	381
Staphylocoagulase に関する研究 (第1報)		
Staphylocoagulase の産生条件について	林 富子	387
Staphylocoagulase に関する研究 (第2報)		
Staphylocoagulase の分離について	林 富子	391
抗腫瘍性物質の Screening Method について (第1報)		
Eosine 染色法	中村 正夫, 宮沢 文雄, 佐久間英子, 岡 信江, 八田 貞義, 青山 好作	395
<i>Allium cepa</i> Ext.の白血球増多作用に関する研究	中村 正夫, 宮沢 文雄, 佐久間英子, 八田 貞義, 青木 孝好	399
銀錫アマルガム合金の硬化膨縮について(第6報)		
練和方法および練和温度の物理的性質におよ ぼす影響について	藤井 正道, 堀部 隆	405
レジン歯について (第1報)		
レジン歯の硬度および義歯床用レジンとの結 合強さについて	藤井 正道, 堀部 隆	415
衛生材料の研究 (第10報)		
精練条件の検討	吉村 淳, 遠藤 勝	421
ジチゾンベンゼン溶液による鉛の定量	市川 重春, 南城 実, 狩野 静雄	427
イソニコチン酸ヒドラジドメタンスルホン酸ナト リウムのポーラログラフ法による定量	江島 昭, 佐子 茂	429
魚類, クジラおよびウシ・インシュリンの過ギ酸 酸化産物の比較	西崎 笹夫	431
魚類, クジラおよびウシ・インシュリンの紫外線 吸収スペクトルの比較	西崎 笹夫	433
魚類, クジラ, ウシ・インシュリン, Cryst. TA, グルカゴンおよびプロタミンの赤外線吸収ス ペクトルの比較	西崎 笹夫	435
魚類およびウシ・インシュリンの濾紙電気泳動の 比較	西崎 笹夫	439
食用色素におよぼす放射線の影響 (第2報)		
インジゴカルミンに対する反応	寺島 敏雄, 松倉 秋彦	443

食用色素に関する研究 (第2報)

食用赤色 106 号 (Acid Red) の附随色素につ

いて	藤井 清次, 神蔵美枝子	447
フィッシュミールの殺菌に関する研究	山地 幸雄, 小嶋 秩夫	449
<i>Rauwolfia</i> 属植物の染色体数 (第3報)	川谷 豊彦, 宮崎 幸男, 大野 忠郎, 逸見誠三郎	451

原水爆実験による放射能汚染の研究 (第9報)

昭和33年度における放射能汚染魚類肝臓の放

射性核種分析	長沢 佳熊, 樫田 義彦, 亀谷 勝昭, 城戸 靖雅	453
天水中のストロンチウム90の定量	長沢 佳熊, 河村 正一, 城戸 靖雅, 亀谷 勝昭	467

灯台の飲料用天水の放射能調査 (第2報)	長沢 佳熊, 河村 正一	473
----------------------	--------------	-----

昭和33年度日本産あへんのモルヒネ含量につい

て	中川 雄三, 伊阪 博, 宮下 信枝	479
輸入食品の人工着色料について (第2報)	細貝祐太郎, 天野 立爾	481
輸入食品のなかの重金属について	細貝祐太郎, 天野 立爾	485
食品中のホルムアルデヒド試験法について	川城 巖, 田辺 弘也, 近藤 竜雄	487
せんべい中の微量ホウ酸の定量について	川城 巖, 田辺 弘也, 近藤 竜雄, 藤田 昌彦	491

モノフルオール酢酸アミドの残留試験 (第4報)

液剤と水和剤について	川城 巖, 竹内 未久	495
------------	-------------	-----

合成樹脂製容器の研究 (第7報)

ポリエチレンの透湿性について	川城 巖, 岡田 太郎, 辰濃 隆	497
----------------	-------------------	-----

脳下垂体後葉注射液およびオキシトシン注射液の

力価と pH の変化について	中山 豪一, 福田 秀男	501
----------------	--------------	-----

腸線の強度について (第1報)

腸線の物理的性質について (径, 長さ, 引張 強さ)	藤井 正道, 堀部 隆	505
--------------------------------	-------------	-----

ラウオルフィアセルペンチナ製剤の規格に関する

厚生研究の概要	山口 一孝, 下村 孟, 福島 清吾, 庄司 初枝, 伊藤己代子	511
---------	-------------------------------------	-----

伊豆における *Rauwolfia* 属植物特に印度蛇木 (*R.*

serpentina BENTH.) の栽培試験 (第1報)

1958年度の成績	宮崎幸男, 五太子小太郎	519
-----------	--------------	-----

Rauwolfia 属植物特に印度蛇木 (*R. serpentina*

BENTH.) の種子の発芽に関する研究 (第1

報) 外国産種子の場合	宮崎幸男, 五太子小太郎	527
-------------	--------------	-----

熱帯産有用植物目録

昭和34年度	宮崎 幸男	537
--------	-------	-----

抄録		545
----	--	-----

講演要旨		548
------	--	-----

国家検定, 国家検査等の試験成績報告	総 務 部	555
--------------------	-------	-----

国立衛生試験所の標準品について	特殊薬品部, 総務部	567
⁶⁰ Co 照射装置について	特殊薬品部	569
所内講演会		571

Bulletin of the Imperial Hygienic Laboratories

CONTENTS

No. 39 (1931) Lacking

No. 40 (1932)

T. Kariyone and T. Sato :	
On the poisonous constituents of <i>Coriaria japonica</i> . (III)	1
C. Fujioka and K. Nagao :	
Erectorolytic preparation of tartaric acid (racemic acid) from oxalic acid over glyoxylic acid ...	9
T. Kondo and R. Kobayashi :	
On the hydnocarpus oil. (I). Preparation of the oil from the hydnocarpus seeds	45
Y. Tanaka, K. Miyanaga, and K. Yanagi :	
On the preparation of 2-phenylquinoline-4-carboxylic acid	51
M. Ito, E. Ichinokura, Y. Shibata, and T. Shimojima :	
On the comparison of the physiological effect of the various preparation of the digitalis leaves ...	71
S. Aoyama and I. Morita :	
On the preparation of 1, 8-dioxanthraquinone	135
K. Shinozaki :	
On the preparation of phenylpropanolamine	145
G. Kawada :	
On the preparation of peroxides. (II). Preparation of calcium peroxide and strontium peroxide, and on the stability of the peroxides	149
Y. Katsuda and M. Okabe :	
Studies on the active vegetable coal. (I)	161
A. Okada :	
On the preparation of valerianic acid, and on the fractional distillation of Japanese fusel oils...	181
T. Kariyone and K. Horino :	
On guaiacolglucoside.....	185
T. Kariyone und H. Amada :	
Ueber die Methode des Bestimmung der Alkoholzahl	189
T. Kariyone und H. Amada :	
Die Prüfung auf Methylalkohol in den Tinkturen des Japanischen Arzneibuches	197
T. Kariyone und K. Ohkura :	
Ueber die Prüfung einiger Drogen	201
T. Kariyone and Y. Terasaki :	
On the content of boric acid in agar-agar and algae	207
T. Kariyone and K. Kuroda :	
On the preparation of theobromine from the seed coat of cacao-beans	211
C. Fujioka and T. Oki :	
A view on the manufacture of 30% solution of hydrogenperoxide	215

T. Kondo, I. Watanabe, and R. Kobayashi :	
On the hydnocarpus oil. (II). On the ethylester of the fatty acid of hydnocarpus oil	237
Y. Tanaka and K. Yanagi :	
On the preparation of sodium sulphide	243
S. Aoyama :	
Ueber das in den Samen von <i>Thea sinensis</i> L. enthaltene Saponin. (Vergleich der Camellia-Sasampua- und Thea-saponine)	259
S. Aoyama :	
Ueber das Saponin von <i>Camellia japonica</i> L. (III. Mitteilung). Ueber Camelliasapogenin	273
G. Kawada :	
On the preparation of benzaldehyde by the electrolytic oxidation of toluene (method of continuous preparation of benzaldehyde and benzoic acid by the circulation of toluene)	279
Y. Katsuda and M. Okabe :	
On the lipase in pancreatin. (II)	289
Abstracts	

No. 41 (1933)

M. Ishio, T. Naemura and K. Yamanaka :	
Chemical test of the coal-tar dyes, Sunset Yellow FCF and three others	1
M. Itow :	
Toxicological studies on the food colors - Sunset yellow FCF, Ponceau SZ, Fastgreen FCF, and Brilliant blue FCF	5
N. Yamamoto and F. Mannen :	
The standard method for the determination of vitamin D	10
T. Akiba, K. Hayashi, and H. Meno :	
Studies on the bacterial antigen. I.	
The purification of the boiled antigen of the typhoid bacillus by means of absorption	27
T. Akiba, K. Hayashi, and H. Meno :	
Studies on the bacterial antigen. II.	
The purification of the boiled antigen of the typhoid bacillus by means of dialysis	34
T. Akiba and M. Kasama :	
A few fundamental examinations regarding the oral application of adsorbents	41
T. Akiba and M. Kasama :	
Results of examinations on the eggicide power (eggs of round worms of dogs) of a bacterial preparation, which is properly used for activating the decomposition of excreta or vegetable manures	48
M. Itow :	
Toxicological studies on the allyl-(volatile) and phenyl-(nonvolatile) mustard oil	52
M. Itow :	
Toxicological studies on eucalyptus oil	58
M. Itow :	
On the pharmacology of petroleum	65
Y. Katsuda and T. Naemura :	
A study of ferric oxide in acid vitriol spring	70

Y. Hattori and K. Akiyama :	
Studies on the detection of the pasteurized temperature and a condition of freshness in milk (II report)	83
Y. Hattori and K. Akiyama :	
Studies on the detection of the pasteurized temperature and a condition of freshness in milk. (III report). (Detection of the pasteurized temperature on the creaming ability of milk)	109
Y. Hattori and M. Shimojima :	
Effect of "Hirasol" on the preservation of food-stuffs	132
M. Ishio, Y. Endi, and K. Wada :	
The preservative effect of "Sumerachin A" on soy sauce	144
M. Ishio, Y. Endo, and K. Wada :	
The preservative effect of "Kikuna" on soy sauce	149
M. Ishio, R. Tsuboi, and Y. Endo :	
The effect of a preservative on "Kamaboko", mashed flesh of fish and the preservative effect of tannic acid on soy sauce	153
M. Ishio and K. Wada :	
On the qualitative testings of formaldehyde	160
Abstracts	

No. 42 (1933)

T. Kariyone, E. Wakabayashi, and I. Terazaki :	
On the cultivation of various species of <i>Datura</i> and preparation of alkaloids from the seeds ...	1
C. Fujioka and K. Nagawo :	
On the electrolytic manufacture of Ca-gluconate from dextrose	6
T. Kondo and S. Tanaka :	
On the preparation of <i>dl</i> -ephedrine. (I)	27
Y. Tanaka, K. Miyanaga and M. Kamiya :	
On the preparation of 2-phenylquinoline-4-carboxylic acid (quinophen)	42
M. Itow, E. Ichinokura, Y. Shibata, T. Shimojima, and Obunto :	
Vergleichende Untersuchungen der pharmakologischen Wirkungen der verschiedenen Arsenobenzolpräparate. (I)	57
S. Aoyama, K. Nanai, and S. Kobayashi :	
Ueber die Darstellung von der Guajakol. (I)	108
K. Shinozaki :	
On the preparation of <i>dl</i> -ephedrine. (II)	126
G. Kawada :	
On the preparation of <i>p</i> -amino-benzoic ethylester by the electrolytic method.....	131
Y. Katsuda, M. Okabe, and M. Kobayashi :	
On the study of activated carbon. (II). The manufacturing of vegetable activated carbon	145
T. Kariyone, T. Sato, and I. Terazaki :	
On the insecticidal power of some anthelmintic vegetable drugs which are used by Japanese and Chinese natives	176
T. Kariyone and K. Ohkura :	
On the test of medicinal spirits	180

T. Kondo and R. Kobayashi :	
On the hydnocarpus oil. (III). Preparation of the oil from the hydnocarpus seeds. (II)	184
T. Kondo and H. Honami :	
On the stabilization of the solution of hydrogenperoxide. (I)	187
Y. Tanaka, T. Midzuno, and M. Toyoda :	
On the preparation of 2-phenylquinoline-4-carboxylic acid (quinophen). (III)	190
Y. Tanaka and M. Kamiya :	
Benzidine from nitrobenzene	202
M. Itow, E. Ichinokura, Y. Shibata, T. Shimojima, und Obunto :	
Vergleichende Untersuchungen über die pharmakologischen Wirkungen der aus japanischen und ausländischen Opium hergestellten salzsauren Opium-alkaloidpräparate	206
S. Aoyama und J. Eguchi :	
Ueber die Darstellung von der Phenacetin. (I)	222
S. Aoyama und C. Tashiro :	
Ueber die Darstellung von der Phenacetin. (II). Ueber Erstarrungspunktskurve des Gemisches aus <i>p</i> -Nitrophenetol und <i>p</i> -Nitrochlorbenzol	233
S. Aoyama, K. Nanai, und I. Morita :	
Ueber die Darstellung von der Phenacetin. (III). Ueber die Darstellung des <i>p</i> -Nitrophenetol aus <i>p</i> -Nitrochlorbenzol	235
S. Aoyama :	
Ein neuer Rührapparat, den man zugleich als Destillieraufsatz benutzen kann	240
Abstracts	

No. 43 (1934)

Analysis table of food and drink, and commodities

No. 44 (1934)

T. Kariyone and Y. Hasegawa :	
On the constituents of sapucainha oil	1
C. Fujioka and S. Yuasa :	
On the electrolytic manufacture of Ca-gluconate from dextrose, cane sugar and molasses. (supplement)	6
T. Kondo and N. Kikuchi :	
On the derivatives of antipyrine. (I). On the preparation of 4-formylamino-antipyrine	22
Y. Tanaka, A. Akiba, K. Hayashi, and N. Kyoda :	
On the preparation of phenyl-mercury-nitrate, and its utility as disinfectant. (I)	26
M. Itow, E. Ichinokura, and Obunto :	
On the so-called petroleum-treatment of tuberculosis	40
S. Aoyama und K. Nanai :	
Ueber die Darstellung von dem Phenacetin. (IV). Nochmals über die Herstellung des <i>p</i> -Nitrophenetols aus <i>p</i> -Nitrochlorbenzols	61
G. Kawada :	
On the preparation of <i>p</i> -aminobenzoic ethylester by the electrolytic method (supplement)	72

Y. Katsuda and M. Kobayashi :	
A study of active clay. (I). On the activation of acid clay	80
T. Kariyone und K. Kashiwagi :	
Ueber die Bestandteile von <i>Coriaria japonica</i> A. Gray. (IV)	106
T. Kariyone, E. Wakabayashi, M. Konno and Y. Usui :	
On the cultivation of <i>Mentha piperita</i> L.	109
C. Fujioka and M. Yabe :	
On the electrolytic manufacture of Ca-gluconate from starch. (I). (On the saccharification of starch by gluconic acid)	115
T. Kondo and J. Eguchi :	
On the stabilization of the solution of hydrogenperoxide. (II)	132
Y. Tanaka and M. Kamiya :	
On the preparation of hydrastinine. (VI). Preparation of hydrastinine from berberine	142
Y. Tanaka and T. Mizuno :	
On the preparation of hydrastinine. (VII). Preparation of 3-methyl-norhydrastinine	148
M. Itow, E. Ichinokura, and Obunto :	
Comparative pharmacological studies on the various arsenobenzene-preparations. (II)	155
S. Aoyama, J. Eguchi, und C. Tashiro :	
Ueber die Darstellung von dem Phenacetin. (V). Schmelzpunkts- und Erstarrungspunktskurven des <i>p</i> -Phenetidin mit <i>p</i> -Chloranilin	165
S. Aoyama, J. Eguchi, und C. Tashiro :	
Ueber die Darstellung von dem Phenacetin. (VI). Ueber die Reinheit des aus <i>p</i> -Nitrochlorbenzol hergestellten <i>p</i> -Nitrophenetol, <i>p</i> -Phenetidin und Phenacetin sowie über die Reinigung des <i>p</i> -Nitrophenetol und <i>p</i> -Phenetidin.	170
S. Aoyama und I. Morita :	
Ueber die Darstellung von dem Guajakol. (II). Ueber Herstellung des <i>o</i> -Nitroanisol aus <i>o</i> -Nitrochlorbenzol	176
S. Aoyama und I. Morita :	
Ueber die Darstellung von dem Guajakol. (III). Ueber die Schmelzpunktskurve zwischen <i>o</i> -Anisidin und <i>o</i> -Chloranilin	190
S. Aoyama und I. Morita :	
Ueber die Darstellung von dem Guajakol. (IV). Ueber die Trennung von dem <i>o</i> - und <i>p</i> -Nitrochlorbenzol	195
G. Kawada :	
On the preparation of anaesthetics of <i>p</i> -aminobenzoic ethylester series	201
(A) Preparation of <i>p</i> -aminobenzoic <i>n</i> -propylester	
(B) Preparation of <i>p</i> -aminobenzoic <i>n</i> -butylester	
(C) Preparation of <i>p</i> -aminobenzoic <i>iso</i> -butylester	
Abstracts	

No. 45 (1935)

M. Ishio and A. Kogure :	
On the simple method for the detection of the active oxygen in air	1
Y. Katsuda :	
On the measurement of the sun light and its ultra-violet rays	10

T. Akiba and M. Kazama :	
On the estimating method of bacteria in the air	33
T. Akiba and M. Kazama :	
Concentration of special bacilli in water by adsorbents. Its application to detection of <i>B. coli</i> in tap water	43
T. Akiba and K. Hayashi :	
On the complement preserving effect of salts	55
T. Akiba and M. Kazama :	
On the differentiation of <i>B. bulgaricus</i> , <i>B. granulosum</i> and <i>B. acidophilus</i>	69
Y. Katsuda and T. Fukuyama :	
The quantitative estimations of enzyme preparations	99
M. Ito :	
Ueber Formaldehyd als Konservierungsmittel	117
Y. Hattori and T. Hasebe :	
Studies on substance in fishes in which cause the natural developed formaldehyde-like reaction. (1 report)	123
Y. Hattori und T. Hasebe :	
Untersuchung über die Natur der Substanz, die im Fleisch der Fische eine formaldehydähnliche Reaktion bewirkt. (II. Mitteilung). Ueber den <i>Loligo bleekeri</i> Keferstein aus Hokkaido	131
Y. Hattori and T. Hasebe :	
On a new improved method for detection of formaldehyde	141
Y. Hattori and T. Hasebe :	
On the detection of formaldehyde in the smoked meat	156
M. Ishio and Y. Endo :	
The preservative effects of methyl-, ethyl- and propyl- <i>p</i> -oxbenzoate on soy sauce	171
M. Itow, H. Higashi and Obunto :	
Toxikologische Untersuchungen über die <i>p</i> -Oxybenzoesäure und ihre Estern	177
Y. Hattori and T. Hasebe :	
On the detection of methanol in spirits, alcoholic beverages, tinctures, etc.	185
Y. Hattori, Y. Takeda, K. Fujii, and T. Hasebe :	
On the analytical test of the hot spring "Ikaho"	200
M. Itow :	
Ueber Dulcin als Süßstoff	217
Abstracts	

No. 46 (1935)

S. Ishikawa und S. Ichikawa :	
Ueber die Darstellung von Opiumalkaloidchlorhydraten	1
T. Kariyone, E. Wakabayashi, and M. Kanno :	
On the cultivation of <i>Polygala Senega</i> L.	27
T. Kariyone und K. Kashiwagi :	
Ueber die Bestandteile von Tausendgueldenkraut	31
T. Kariyone and A. Majima :	
On the volatile constituents of <i>Cymbopogon georgii</i>	36

T. Kondo and S. Zenkame :	
On the derivatives of antipyrine. (II). On the preparation of 4-aminoantipyrine from 4-nitroso-antipyrine	42
Y. Shinozaki :	
On the derivatives of antipyrine. (III). On the preparations of merubrine and novalgine	52
T. Kondo, N. Kikuchi, and S. Zenkame :	
On the derivatives of antipyrine. (IV). On the preparation of aminopyrine from 4-amino-antipyrine	59
T. Kondo, Y. Inoue, and Y. Tanaka :	
On the hydnocarpus oil. (IV). On the ethylesters of the fatty acids of hydnocarpus oil. (II) ...	68
T. Kondo and J. Shimizu :	
On the stabilization of the solution of hydrogenperoxide. (II)	75
Y. Shinosaki :	
On the preparation of <i>dl</i> -ephedrine. (III). On the preparation of methyl- <i>dl</i> -ephedrine	79
S. Aoyama und I. Morita :	
Ueber die Darstellung von dem Guajakol. (V). Ueber Herstellung des <i>o</i> -Nitroanisols aus <i>o</i> -Nitrochlorbenzol. (Nachtrag). Ueber Destillationsrückstand aus Roh- <i>o</i> -nitroanisol	83
S. Aoyama und M. Enomoto :	
Ueber die Darstellung von dem Guajakol. (VI). Reinigung des Roh-Guajakols usw.	86
S. Aoyama und K. Nanai :	
Ueber die Darstellung von dem Phenacetin. (Nachtrag). Ueber Herstellung des <i>p</i> -Nitrophenetols aus <i>p</i> -Nitrochlorbenzol. (III). Druckmethode	93
S. Aoyama und J. Shimizu :	
Ueber die Oxydation des 2-Chlor-4-nitrotoluols durch rotes Blutlaugensalz	99
S. Aoyama und K. Nanai :	
Ueber die Darstellung des Nitrophenols aus Nitrochlorbenzol	101
C. Fujioka and M. Yabe :	
On the preparation of sorbitol from dextrose by the electrolytic reduction	105
G. Kawada and S. Wakamatsu :	
On the preparation of amino-compounds by the electrolytic reduction of aromatic nitro-compounds. (I)	133
(a) Preparation of <i>p</i> -phenyldiamine from <i>p</i> -nitroaniline	
(b) Preparation of <i>p</i> -phenetidine from <i>p</i> -nitrophenetol	
(c) Preparation of <i>p</i> -toluidine from <i>p</i> -nitrotoluene	
(d) Preparation of <i>p</i> -aminophenol from <i>p</i> -nitrophenol	
T. Itai :	
Ueber die Katalytische Reduktion der Chininsalze mit Nickel-Infusorienerde als Katalysator ...	154
Y. Tanaka, K. Miyanaga and Y. Terai :	
On the preparation of α -Butoxycinchonic acid diethyl-ethylendiamide hydrochloride, a local anaesthetic	160
Y. Tanaka and K. Miyanaga :	
Studies of anthelmintics. (I). On the preparation of <i>p</i> -methoxyphenyl- γ -butylolactone	177
Y. Tanaka and K. Yamaguchi :	
Studies of hydrastinine. (VIII). On the preparation of hydrastinine from narcotine, Suppl. ...	185
Y. Tanaka and K. Yamaguchi :	
Studies of hydrastinine. (IX). Reduction of oxyhydrastinine to hydrohydrastinine	194

Y. Tanaka and M. Kamiya :	
On the preparation of <i>p</i> -benzylphenol, an anthermintic	199
Y. Tanaka and N. Kyoda :	
Studies of organic mercury compounds. (II). On the preparation of phenylmercuric acetat and phenylmercuric lactate	205
Abstracts	

No. 47 (1935)

M. Ishio, T. Akiba, Y. Katsuda, and eleven others :	
Hygienical investigations of sea-bathing places in the vicinity of Tokyo and camping-sites in highlands with Tokyo as their center	1
K. Izawa :	
On the measurement of turbidity of water	33
Y. Endo and T. Morii :	
On the estimation of slime and nitrogen in the sand at bathing places in the vicinity of Tokyo City	41
R. Tsuboi :	
On the degree of wetness of earth at camping places	47
Y. Hattori, K. Fujii, and T. Hasebe :	
Examination of air (temperature, humidity and dust) at the summer resorts	54
Y. Endo and T. Morii :	
On the method of analysis of sea-water	63
T. Akiba, K. Izawa, M. Kogure, and Y. Takamura :	
A report on the hygienical investigation of the skiing ground. (Chiefly on the examination of the sun light)	65
Y. Katsuda :	
The absorbing effect of the infra-red rays of copper salts applied to measuring the ultra- violet rays of the sun light	75
M. Ito, H. Higashi, T. Namura, und H. Tsujinaka :	
Beiträge zur akuten und chronischen Vergiftung des löslichen Saccharins	81
R. Tsuboi :	
On the presence of saccharine in pickled radish and pickles preserved in sake-lees	95
M. Ishio, R. Tsuboi, and Y. Endo :	
The lead quantities in the bloods of printers	97
M. Ishio, R. Tsuboi, Y. Endo and M. Matsuda :	
The lead contents in dusts from the printing shops	107
Y. Hattori and K. Fujii :	
On the detection of <i>p</i> -chlorobenzoic acid in foods	114
T. Akiba and T. Ito :	
On the qualifying methods of dry milk. (I). Bacteria	125
M. Ishio and T. Ito :	
On the qualifying methods of dry milk. (II). Enzyme	131
Abstracts	

Bulletin of the National Hygienic Laboratory

No. 67 (1950)

Masuziro Ooka, Tatsumi Nakazima, Noboru Nabeshima, Hideyuki Mori, Yoichiro Akai, Tomoko Koyasu, Hisao Kunitoo, Shin Shiomi, and Miyoko Suzuki :	
Report of the official assay on sulfanilamide, sulfathiazole and so on	1
Shuntaro Ogawa and Hideko Tsukamoto :	
Detection of thiamine hydrobromide in thiamine hydrochloride	13
Shuntaro Ogawa, Yoshitomo Kochi, and Hideko Tsukamoto :	
Chemical standardization of thiamine hydrochloride	19
Shuntaro Ogawa and Yoshitomo Kochi :	
Recovery of vitamin B ₁ from potato-starch waste	23
Shuntaro Ogawa, Yoshitomo Kochi, and Hideko Tsukamoto :	
A survey of the commercial vitamin B ₁ preparations (1947)	25
Shuntaro Ogawa and Hideko Tsukamoto :	
Weight of Tabellae Vitamini B ₁ J. P. V	29
Shuntaro Ogawa and Toshikazu Tabata :	
A survey of the commercial vitamin A preparations (1947)	31
Hiroshi Terayama and Shuji Sugayama :	
Studies on the estimation of amylases. I. Kinetic studies on diastase (malt) estimation prescribed in Japanese Pharmacopoeia	35
Hiroshi Terayama, Emi Terayama, Tomiko Hosoda, and Tsutomu Yamaha :	
Studies on estimation of proteolytic activity of pancreatin using the colloid-titration-method. I ...	39
Tutomu Shimomura, Sohei Abe, and Akihito Katayama :	
Test on foreign organic matter in <i>Digenea</i>	45
Kazutaka Yamaguchi, Tutomu Shimomura, Nobuyoshi Kaneniwa, and Sohei Abe :	
Pharmacopoeial tests on <i>Digenea</i>	49
Kazutaka Yamaguchi and Nobuyoshi Kaneniwa :	
About improving test of alcohol extract method of <i>Digenea</i>	53
Kazutaka Yamaguchi and Hatue Syoji :	
Alkaloid determination methods of Jimson weed and its similarities	61
Tutomu Shimomura :	
Studies on the structures of some <i>Datura</i> species leaves (chiefly on epidermal tissues)	69
Kakuma Nagasawa and Terue Furuya :	
Detection of artificial sweet matters having a <i>m</i> -nitroaniline structure in foods	73
Yoshio Ikeda and Yasuo Yokoi :	
Studies on the influence of ethyl rhodanacetate, a preservative of soy, to the sanitation	79
Masamichi Fujii, Yatsuka Yamauchi, Takashi Horibe, Norio Hiura, and Kusuo Tsuji :	
Research on dental alloys for prosthesis	107
Shigekatsu Hirayama and Masaki Yamamoto :	
Biological studies on the poisonous wheat flour. II	117
Takanobu Itai :	
Studies on the syntheses of γ -substituted pyridine and quinoline	123

Seizaburo Maruta, Kanichiro Endo, and Kazuo Ota :	
Synthesis of furylpropionic acid	157
Seizaburo Maruta :	
Synthesis of α -naphthylthiourea	165
Seizaburo Maruta, Kanichiro Endo, and Kazuo Ota :	
Synthesis of 2-sulfanilamino-4, 6-dimethyl pyrimidine	171
Haruo Miyamoto, Kimie Koshinuma, Tokuzo Yanagimachi, and Masae Otani :	
On the action of nitrofurazone (Furacin) against the sulfonamide-tolerant strains	177
Haruo Miyamoto, Hiroshi Terayama, Kimie Koshinuma, and Tomiko Hosoda :	
Studies on the bacterial growth using colloid-titration-method, especiall concerning to reaction type of Furacin	183
Hiroshi Terayama, Haruo Miyamoto, Kimie Koshinuma, and Tomiko Hosoda :	
The experimental and theoretical studies on the anti-bacterial mechanisms of the highmolecular positive ion "Macramin"	189
Hiroshi Terayama, Haruo Miyamoto, Tomiko Hosoda, and Kimie Koshinuma :	
Electrochemical studies on serum using colloid-titration-method	197
Syogo Kuwahara and Ei Matsunaga :	
Bacterio-legal investigation of the putrefaction of humam carcasses	203
Toyohiko Kawatani :	
Studies on the parasitic cultivation of ergot with <i>Claviceps litoralis</i> Kawatani	219
Takeo Nagata and Hideo Okazima :	
Studies on the soil and manure of medicinal plants. I	261
Takeo Nagata and Hideo Okazima :	
Effect of pH on some medicinal plants in solution culture	275
Masaki Yamamoto :	
Studies on the bacterial leaf spot of Jimson weed (<i>Datura</i> spp.) II. On the taxonomical consideration	279
Summaries	287

No. 68 (1950)

Yukio Ishida and Kenshu Mochida :	
Statistical review for disintegration time test of hexylresorcinol pills. I	1
Yukio Ishida and Kenshu Mochida :	
Statistical review for disintegration time test of hexylresorcinol pills. II	6
Shuntaro Ogawa, Toshikazu Tabata, and Hideko Tsukamoto :	
Assay of folic acid preparation	9
Shuntaro Ogawa and Hideko Tsukamoto :	
Colorimetric assay of <i>p</i> -aminobenzoic acid	12
Hiroshi Terayama and Shuji Sugayama :	
Studies on the estimation of amylases. II. Kinetic studies on pancreatic amylase estimation prescribed in Japanese Pharmacopoeia	14
Hiroshi Terayama and Shuji Sugayama :	
On the assay method of α -corn powder using diastase (J. P. V) and its results	17
Kakuma Nagasawa, Tokujiro Naemura, Yoko Teraoka, and Kenichi Mitsuhashi :	
The test result of commercial insulin preparations in Japan	20

Yasuo Yokoi :	
On the toxicity test of arsphenamine and neoarsphenamine	24
Shigekatsu Hirayama and Masaki Yamamoto :	
Experiments of preservative effect of rhodanacetic acid ethylester on soy sauce	27
Kakuzo Shikama and Seiichi Ohkuma :	
Studies on the detective reactions of salicylic acid mixed in the garden radish (root of <i>Raphanus satives</i> L.) and the takuan (pickled radish), and on the phenomena which disturb those reactions in the garden radish	37
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Research on the glass container for injection	48
Masamichi Fujii, Yatsuka Yamauchi, Takashi Horibe, and Kusuo Tsuji :	
Research on dental alloys	54
Masujiro Ooka and Toshio Kunito :	
Stability of vitamin A in fish liver oil in presence of fat soluble coal-tar dyes	57
Yutaka Tanaka :	
On the studies of the synthesis of the organic mercury compounds and their bactericidal power. V	63
Takanobu Itai :	
On the manufacturing of phenobarbital	75
Takanobu Itai and Masao Kamiya :	
On the preparation of soluble phenobarbital	80
Eiichi Tateoka :	
On the determination of volume of absorbed hydrogen under the catalytic reduction in liquid phase at normal pressure	81
Kazutaka Yamaguchi, Takeshi Suzuki, Manabu Sasa, and Suzukichi Iida :	
Studies on the insecticidal action of Japanese plants. I	
Screening test for insecticidal plants	86
Kazutaka Yamaguchi, Takeshi Suzuki, Akihito Katayama, Manabu Sasa, and Suzukichi Iida :	
Studies on the insecticidal action of Japanese plants. II. A general method of detecting effective fraction and its application to 24 species of insecticidal plants	88
Kazutaka Yamaguchi and Tsutomu Shimomura :	
Standard color names and color description of vegetable drugs	90
Shigeharu Ichikawa, Toshikatsu Obata, Shigeshi Suzuki, and Hideo Udagawa :	
Research in the preparation of roundworm vermicides from the plants belonging to the <i>Fam. Polygonaceae</i> . I. Preparation of roundworm vermicides from the plant belonging to the <i>Genus Fagopyrum</i>	95
Shigeharu Ichikawa, Shigeshi Suzuki, Toshikatsu Obata, and Hideo Udagawa :	
The preparation of rutin. I.	
Preparation of rutin from the plants belonging the <i>Genus Fagopyrum</i>	104
Kakuma Nagasawa, Tokujiro Naemura, Fumi Sakabe, and Yoko Teraoka :	
The blood sugar lowering substance in the parotid gland	113
Syogo Kuwahara :	
Studies on the nutritional requirements of some species of pathogenic microorganisms	120
Kosaku Aoyama :	
Studies on the bacterial pyrogenic substances. Specially on their nature from the view-point of fluorescence reaction	127

Sadayoshi Hatta Kazutaka Yamaguchi, Kosaku Aoyama, Sonoe Tanji, and Sohei Abe :	
Experimental studies on the anti-bacterial action of sulfarivanol, a new sulfonamide derivative of acridine	138
Takeo Nagata and Hideo Okajima :	
Studies on the soil and manure of medicinal plants. II	144
Toyohiko Kawatani :	
Studies on the parasitic cultivation of ergot with <i>Claviceps litoralis</i> Kawatani. II	150
Masayoshi Okabe, Makoto Yamagata, and Masakatsu Taki :	
The geographical distribution of <i>Phellodendron</i> in Japan	161
Abstracts	177

No. 69 (1951)

Shuntaro Ogawa and Toshikazu Tabata :	
Some improvements on the determination of vitamin E	1
Shigeharu Ichikawa and Shigeshi Suzuki :	
On the determination of rutin. I.	
A simple colorimetric determination of rutin (Predication)	10
Shigeharu Ichikawa and Shigeshi Suzuki :	
On the determination of rutin. II.	
A simple colorimetric determination method of rutin (supplement) and a new determination of rutin	17
Kazutaka Yamaguchi, Motoo Nagasawa, and Sohei Abe :	
Requirement of the pyrethrum emulsion for epidemic prevention with commentary and experimental data	21
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on the glass containers	30
Fumi Fukuzawa :	
Oh the detection of <i>p</i> -phenetidine as an impurity in dulcin preparation	36
Masujiro Ooka, Seiji Fujii, and Fumi Fukuzawa :	
Detection of thiocynoacetic acid ethylester in soy sauce	41
Kakuzo Shikama and Seiichi Ohkuma :	
Studies on the detection of preservatives and artificial sweetners in food by method of paper chromatography. I	48
Hiroshi Kunugi :	
Experimental studies on spermicidal effect of contraceptives. II.	
Studies on contraceptive base	56 2
Hiroshi Kunugi :	
Experimental studies on spermicidal effect of contraceptives. III.	
Studies on measurement of spermicidal power of contraceptives	58
Motoo Nagasawa :	
Pharmacognosical studies on <i>Pharbitis</i> seed, "Ch'ien-niu-tzu"	61
Yoshio Ikeda :	
Histological studies of the potassium cyanide poisoning	76
Yasuo Yokoi :	
Pharmacological studies of some organic thiocyanates	94

Sadayoshi Hatta, Takanobu Itai, and Haruo Miyamoto :	
Studies on Lake Hamana oyster and other shellfish for poisonous substances	107
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, and Sonoe Tanji :	
Experimental studies on the antibacterial action of nitrofurazone-derivatives	111
Yukio Yamazi :	
On the action of nitrofurans derivatives against <i>Leptospira</i>	118
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Sonoe Tanji, Nagao Hayashi, and Tomiko Nakajima :	
The nature of anti-bacterial action of ion-exchange resin against the pyrogen-producing bacteria	124
Kozo Kinoshita :	
Studies on the flowering phenomena and the fructification of insect flowers (<i>Chrysanthemum Cinerariaefolium</i> Bocc.)	130
Masaki Yamamoto :	
Studies on the bacterial leaf spot of Jimson Weed (<i>Datura</i> spp.) III.	
On the resistance of the causal bacteria to various chemicals	136
Shigekatsu Hirayama and Masaki Yamamoto :	
Studies on the leaf blast of Job's tears (<i>Coix</i> spp.)	147
Takeo Nagata :	
Studies on the soil and manure of medicinal plants. III.	
Insect flower and "Mibuyomogi", a santonin plant	156
Toyohiko Kawatani :	
Studies on the parasitic cultivation of ergot with <i>Claviceps litoralis</i> Kawatani. III. (with English summary)	165
Abstracts	223

No. 70 (1952)

Kakuma Nagasawa, Tokujiro Naemura, Goichi Nakayama, and Hiroshi Sato :	
The result of the national assay of posterior pituitary injections	
On the standardization of hormones of posterior lobe of pituitary	1
Kakuma Nagasawa, Yusuke Takenaka, Kenichi Mitsuhashi, and Denichi Ikeda :	
The result of the national assay of commercial insulin injections in Japan	5
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
On the studies of gonadotrophic hormones. I.	
Their standardization by rat's ovarium-weight-method. I	9
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Hiroshi Sato :	
On the blood pressure rising action of commercial epinephrine injections in Japan	13
Ichiroemon Kidani, Yoshitomo Kochi, Sizuka Kasahara, and Ko Matukura :	
Assay of bisatin and its preparation	17
Masato Asahina and Jun Serizawa :	
Improvement on the assay for starch digestive power of diastase in J. P. VI	23
Yasuo Yokoi, Shigetomo Horiuchi, and Satoru Kondo :	
Studies on pyrogen test	27
Iwao Kawashiro, Fumi Fukuzawa, and Mutsue Sasaki :	
Detection of dulcin in wines	37
Iwao Kawashiro, Fumi Fukuzawa, and Hidenaga Takeuchi :	

Detection of dehydroacetic acid and its salts in foods. I	41
Yasuhiko Nozaki, Kohei Kawada, Goro Urakubo, Hideko Watanabe, and Miyoko Kosuga :	
Tests on the extraneous materials in food and food products. I	49
Takanobu Itai, Hiroshi Igeta, Syogo Kuwahara, and Tokuzo Yanagimachi :	
The syntheses of several N-alkyl pyridinium hydroxide and their actions against mice	57
Tetsu Kashima :	
Rutin I. The quantitative determination by hydrolysis and the qualitative reaction of rutin ...	59
Tetsu Kashima :	
Rutin II. The separation and quantitative determination by paper chromatography. (I)	67
Tsutomu Yamaha and Masato Asahina :	
On the activation of pancreatin by enterokinase	71
Shuntaro Ogawa :	
Fluorescent reaction of vitamin C. Part 1. On the specificity and sensitivity	77
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Sonoe Tanji, Tomiko Nakajima, and Shigeko Ozawa :	
Studies on the fever treatment with bacterial pyrogenic substaces. (1).	
On the correlation of active factors of Schwartzmann phenomenon and bacterial pyrogenic substance	83
Sadayoshi Hatta, Hiroshi Kunugi, and Yoko Noguchi :	
Experimental studies on the catgut. (1). Absorption test	95
Hiroshi Kunugi :	
Experimental studies on spermicidal effect of contraceptives (4).	
Studies on hydroxyquinoline sulfate as the principal component of contraceptives	99
Hiroshi Kunugi :	
Experimental studies on spermicidal effect of contraceptives (5).	
Change in spermicidal time with age of contraceptives	103
Masamichi Fujii, Hisashi Sato, Kusuo Tsuji, Tokusho Kato, Toshitaka Yamamoto, and Noboru Osago :	
Study on the quality of latex condom (I).	
Commercial condom	111
Kozo Kinoshita :	
Studies on the photoperiodism and pyrethrin content of insect flowers	121
Toyohiko Kawatani :	
Hosts of <i>Claviceps</i> . (I)	127
Preliminary reports	153
Abstracts	159
Annual report	164

No. 71 (1953)

Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on follicular hormones (IV). On the quantiative analytical method (2).	
Quantitative method of oestrone in the pregnant mare urine	1
Kakuma Nagasawa, Kenichi Mitsuhashi, and Shinsaburo Takase :	
Insulin contents in the tumors of Langerhans islands of men and in the pancreas of a patient suffering from Cushing's disease	12

Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi :	
Research on the methods of determining the origin of opium. I.	
Loss in weight on drying and morphine content	20
Iwao Kawashiro and Fumi Fukuzawa :	
Detection and determination of 5-nitro-furfural-semicarbazone (nitrofurazone) in hampen, kamaboko, etc.	27
Tetsu Kashima and Toshikazu Tabata :	
Rutin III. The separation and determination by paper chromatography under reduced pressure (2)	35
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Shigeko Ozawa, Fumio Miyazawa, and Miti Ogasawara :	
Purification of pyrogenic substance from <i>Pseudomonas aeruginosa</i> and its application to human body	40
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Sonoe Tanji, Fumio Miyazawa, Shigeko Ozawa, and Michi Ogasawara :	
Studies of isonicotinyl hydrazine, especially on its antagonists and organ affinity	49
Sadayoshi Hatta, Yukio Yamazi, Hiroko Tanaka, Hiroshi Kunugi, Iwao Hirabayashi, Noboru Yamashita, Tadao Miyagawa and Yoshiro Yamada :	
On the protective potency and agglutinin titer of sera of immunised with typhoid-paratyphoid vaccine, and ill-effect reactions at the time of administering vaccine	58
Yukio Yamazi and Iwao Hirabayashi :	
On the action of nitrofur derivatives against <i>Leptospira</i> with special reference to the effect of the drugs on the guinea-pigs infected with <i>Leptospira icterohaemorrhagiae</i>	67
Akira Suzuki :	
Studies on the biological function of <i>Staphylococci</i> from bovine milk. I.	
On the differences of biological characteristics between the virulent and avirulent strains of <i>Staphylococci</i>	75
Akira Suzuki :	
Studies on the biological function of <i>Staphylococci</i> from bovine milk. II.	
On the haemolysis of <i>Staphylococci</i>	82
Syogo Kuwahara, Reiko Ofuchi, and Taneko Inoue, :	
Studies on the resistance of bacteria to drugs. (6).	
On the induced streptomycin-resistant strains of <i>Micrococcus pyogenes</i> var. <i>aureus</i>	97
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Hiroshi Sato :	
Bioassay of posterior pituitary hormones. (II).	
Studies on the preparation of the standard powder and bioassay of oxytocin	103
Iwao Kawashiro, Goro Urakubo, and Toshi Sato :	
Investigation on the air at several food-plants	114
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Sonoe Tanji, Shigeko Ozawa, Fumio Miyazawa, Keizo Hosaka, and Hiromitsu Kurisu :	
Studies on the germicidal action of commercial sterilamps	123
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Tetuya Asahi, Fumio Miyazawa, Shigeko Ozawa, and Michi Ogasawara :	
Studies on holding food fresh. (6).	
On number of bacteria in flour bleached by electricity and chemicals	135
Kimie Koshinuma and Syogo Kuwahara :	
On the bacteriostatic action of <i>p</i> -aminosalicylic acid	139

Hiroshi Kunugi :	
Observation on several characters of human semen	143
Masamichi Fujii, Hisashi Sato, Kusuo Tsuji, and Giichiro Satsuma :	
Study on the quality of commercial catgut	149
Masamichi Fujii, Takashi Horibe, and Tsutomu Kameda :	
Study on the resin for dental use	154
Toyohiko Kawatani :	
Hosts of <i>Claviceps</i> . (II)	161
Abstracts	172
Annual report	177

No. 72 (1954)

Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On the assay of epinephrine. (No. 2).	
Comparison of potency between the National Hygienic Laboratory epinephrine standard and U. S. P. reference epinephrine	1
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Denichi Ikeda, Hiroshi Sato, and Jun Serizawa :	
On the pharmaco-chemical studies of insulin. (No. 12).	
On the insulin content of the Stannius' bodies of " <i>Reinhardtius matsurae</i> Jordan and Snyder" as a new source for insulin preparations	7
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On the pharmaco-chemical studies of insulin. (No.13). Assay of insulin by a mouse convulsion method	11
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Einosuke Koshimura, Jun Serizawa, Hiroshi Sato, Akira Ito, and Masahiko Okazaki :	
On digitalis assay. (1).	
The assay of the J. P. VI standard by frog and pigeon methods	21
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on follicular hormones. V.	
A simple productive method of estrone from pregnant mare urine by bacterial hydrolysis	37
Einosuke Koshimura and Seiichi Okazaki :	
Quantitative analysis of estrone by paper chromatography. (1)	41
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, Seiichi Okazaki, and Toshiko Kuroma :	
Studies on follicular hormones. VII.	
Quantitative analysis of follicular hormone and synthetic estrogens by rat uterine increasing method. (1)	45
Haruyo Asahina :	
Research on the methods of determining the origin of opium. II.	
Comparison of morphine assay results	55
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Research on the methods of determining the origin of opium. III.	
The determination of morphine and codeine in opium	57
Haruyo Asahina :	
Research on the methods of determining the origin of opium. IV.	
Analysis of the main alkaloids. I.	63

Haruyo Asahina, Masako Ono, and Shogo Mizumachi :	
Research on the methods of determining the origin of opium. V.	
Korean opium. I. Loss in weight on drying and morphine content	71
Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi:	
Research on the methods of determining the origin of opium. VI.	
The colorimetric determination of "Porohydroxine-Meconidine" (1)	73
Seigo Fukushima and Miyoko Ito :	
Experimental preparation of standard ergot alkaloid from Japanese cultivated ergot	77
Takanobu Itai and Hiroshi Igeta :	
Colorimetric determination of <i>m</i> -aminophenol in sodium <i>p</i> -aminosalicylate by <i>p</i> -nitroaniline ...	81
Takanobu Itai, Takuma Oba, and Shozo Kamiya :	
Studies on paper chromatography of pyridine carboxylic acid hydrazides	87
Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Yoshitomo Kochi, and Shizuka Kasahara :	
A colorimetric determination of <i>p</i> -aminosalicylic acid	91
Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Yoshitomo Kochi, and Shizuka Kasahara :	
A colorimetric determination of isonicotinic acid hydrazide	95
Tsunetoshi Kaito and Shigeko Kobayashi :	
Procaine-N-glucoside hydrochloride (1). Change of frostbite solution with time	99
Tsunetoshi Kaito :	
Procaine-N-glucoside Hydrochloride (2). Two isomers and their mutual transformation	101
Yuichi Ito and Sumio Kitagawa :	
Studies on the reactions of ephedrine with chloroform	105
Tsutomu Yamaha :	
A nephelometric method for estimating pepsin activity	109
Masato Asahina and Machiko Oka :	
Studies on serum protease (1).	
Methods for assay of the activity of human plasminogen and streptokinase	113
Masato Asahina and Machiko Oka :	
Studies on serum protease (2).	
Activation of bovine plasminogen by human serum globulin and streptokinase	117
Shigeharu Ichikawa, Toshikatsu Obata, and Shin Shiomi :	
Research on the standard determination method of cosmetics (I).	
On the assay of lead and arsenic in cosmetics	123
Shigeharu Ichikawa and Minoru Nanjo :	
Research on the standard determination method of cosmetics (II).	
An example of the test of dyes in rouge	129
Shigeharu Ichikawa and Shin Shiomi :	
Hygienic studies on containers of cosmetic (I).	
Prevention of lead contamination of cosmetics in lead tubes	133
Shigeharu Ichikawa, Noboru Yamate, and Joji Shirai :	
Studies on the determination methods for inorganic ions in drugs (1).	
On the determinations of Na, K and Ca in Ringer's solution	139
Tetsu Kashima and Koichiro Kano :	
Titration in nonaqueous solutions of drugs and chemicals. III.	
Determination of sodium salts of carboxylic acids	145

Tetsu Kashima :

Titration in nonaqueous solutions of drugs and chemicals. IV.

Determination of pyridine carboxylic acids, their amides and isonicotinic acid hydrazide in anhydrous acetic acid 151

Masamichi Fujii, Hisashi Sato, Kusuo Tsuji, and Minoru Sugawara :

Polarographic assay of 0.5% γ -B. H. C. spray (ethanolic method) 155

Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Yoshitomo Kochi, Yuichi Ito, and Kiyoshi Yoshimura :

A research of water determination of drugs 159

Iwao Kawashiro and Fumi Fukuzawa :

Examination of dehydroacetic acid and its salts in foods (2).

Detection of D. H. A. in solid food 161

Iwao Kawashiro and Fumi Fukuzawa :

Examination of dehydroacetic acid and its salts in foods (3). "Determination" 163

Iwao Kawashiro and Fumi Fukuzawa :

On impurities in dulcin from the standpoint of official approval 167

Iwao Kawashiro and Keishiro Okubo :

Detection of monofluoroacetic acid (rodenticide) in foods 171

Iwao Kawashiro and Akira Ejima :

Examination of parathion in water, vegetables, fruits, etc. 177

Yasuhiko Nozaki, Kohei Kawata, and Aya Kubo :

Determination of nitrites in meat and meat products 181

Yasuhiko Nozaki, Hiroe Miyajima, and Eiko Shimizu :

Simple method of filth test of bread 191

Kinji Toyoda, Kenshu Motida and Tadasi Nagata :

Tests on the extraneous materials in food, food products and medicines (I) 193

Akira Suzuki :

Studies on the biological function of *Staphylococci* from bovine milk (3).On the *Staphylococcus* food poisoning due to drinking city milk 199

Sadayoshi Hatta, Akira Suzuki, and Tomiko Hayashi :

Studies on the biological function of *Staphylococci* from bovine milk (4).Studies on the nature of enterotoxin of *Staphylococci* from bovine milk 205

Shigekatsu Hirayama, Masaki Yamamoto, Fumi Sakabe, and Kayo Koto :

Experiments in coix smut control 219

Toyohiko Kawatani and Yoshimichi Tamura :

An example of edible wild grass——On the case of American dunegrass (*Elymus mollis* Trin.) 225

Yukio Miyazaki :

Studies on the effects of the manurial elements upon the growth of Geranium (*Pelargonium denticulatum* Jacq.) 231

Yukio Miyazaki :

Studies on the effects of the soil moisture upon the early growth of Murasakiomoto (*Rhoeo discolor* Hance). Part I 241

Yukio Miyasaki :

Studies on the effects of the soil moisture upon the early growth of Murasakiomoto (*Rhoeo discolor* Hance). Part II 248

Shochiro Sawatari :

Studies on parasito-ovo-cidal activity of several remedies	257
Shuntaro Ogawa, Ei-ichi Hiraoka, and Yukio Nakazi :	
Survey on the vitamin compound for enrichment of school feeding	269
Shuntaro Ogawa, Ei-ichi Hiraoka, and Yukio Nakazi :	
Titrimetric assay of vitamin C injections under coexistence of some reducing stabilizers	273
Iwao Kawashiro, Seiji Fujii, Toshio Hayashi, Hiroe Miyajima, Hideko Watanabe, Motoo Harada, Masaichi Kawamura, and Tiaki Nishimura :	
Chemical analysis of artificial fice and test of extraneous materials in it	277
Sadayoshi Hatta, Kosaku Aoyama, Hiromitu Kurisu, Fumio Miyasawa, Kyoko Akasaka, Mutue Nakamoto, Hideo Arai, Noboru Kawanami, and Tatue Fujinami :	
Studies on holding food fresh. (11).	
Results on bacteriological examination of artificial rices and dried "mens"	281
Iwao Kawashiro, Goro Urakubo, and Mutue Sasaki :	
Estimation of air-borne dusts at a station of Tokyo-subway	285
Sadayoshi Hatta, Hiroshi Kunugi, and Tiuiti Ishiseki :	
Experimental studies on the catgut (III). Digestability of the chromic catgut	289
Ichiroemon Kidani, Kiyoshi Yoshimura, Minoru Morita, and Kyoko Okamura :	
Studies on the arsenic test described on some official books	293
Masamichi Fujii, Takashi Horibe, and Tsutomu Kameda :	
The apparatus of measurement for dimensional change of dental amalgam alloys	295
Toyohiko Kawatani, Katsuma Ishihara, and Seizaburo Hemmi :	
List of useful plants : Experimental farm for the cultivation of medicinal plants	301
Preliminary report	319
Abstracts	321
Annual report	327

No. 73 (1955)

Kakuma Nagasawa and Kenichi Mitsuhashi :

On the pharmaco-chemical studies of insulin. XVI.	
On the preparation of crystalline protamine insulin (isophene insulin ; NPH insulin)	1
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
On the pharmaco-chemical studies of insulin. XVII.	
The assay of the Japanese Pharmacopeia insulin standard (1954)	7
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on follicular hormones. VIII.	
Quantitative analysis of estrone and estradiol in pregnant mare and stallion urine by paper chromatography measuring the area of coloured spot	11
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on follicular hormones. IX. Quantitative analysis of follicular hormones and synthetic estrogens by rat uterine increasing method (2).	
Quantitative analysis of estrone in vanishing cream by the two and two dose assay method ...	17
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on follicular hormones. X.	
A colour reaction of α -dl-cis-methylbisdehydroisynolic acid	21

Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on Gonadotrophic hormones. II.	
An assay of serum gonadotrophin by rat ovary increasing method	25
Kakuma Nagasawa and Yusuke Takenaka :	
Nitrogen determination of posterior pituitary injections and on the purity of the hormones ...	29
Kakuma Nagasawa and Toshio Watanabe :	
On physical and chemical constants of reference standard of steroids	33
Kakuma Nagasawa, Toshio Watanabe, and Toshikazu Tabata :	
On ultra-violet absorbancy of reference standard of steroids	37
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On digitalis assay. II.	
Assay of digitalis leaf by hibernating frog and seasonal variation of LD 50	43
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Quantitative analysis of opium alkaloids by paper chromatography. I.	
Morphine hydrochloride	53
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Quantitative determination of morphine in opium by paper chromatography. I	59
Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi :	
Research on the methods of determining the origin of opium. VII.	
The colorimetric determination of "prophyroxine-meconidine". (2)	63
Haruyo Asahina, Masako Ono, Shogo Mizumachi, and Yoshihiko Shiuchi :	
Morphine content in Japanese opium	65
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Morphine and codeine contents in opium samples received from the United Nations	67
Eiichi Hiraoka :	
Chemical determination of methionine in the commercial methionine preparations. (I)	69
Eiichi Hiraoka and Yukio Nakaji :	
Chemical determination of methionine in the commercial methionine preparations. (II)	75
Eiichi Hiraoka, Yukio Nakaji, and Shuntaro Ogawa :	
Chemical determination of methionine in the commercial methionine preparations. (III)	79
Tosio Nihmura and Kazue Nihmura :	
Microbiological assay of multiple vitamin preparations	81
Shuntaro Ogawa and Sei-ichi Nambaru :	
On the colorimetric assay of vitamin B ₁ in presence of ascorbic acid	89
Kakuma Nagasawa, Tetsu Kashima, and Sasao Nishizaki :	
Reference standards for determining melting points	93
Tetsu Kashima :	
Titration in nonaqueous solutions of drugs and chemicals. XII.	
Determination of pharmaceuticals of J. P. VI using anhydrous acetic acid	103
Iwao Kawashiro and Yutaro Hosogai :	
Studies on azotometry. I. On the determination of semicarbazide	109
Kakuma Nagasawa and Seiichi Ohkuma :	
Detection of some nerve stimulants. I. Color reactions of phenylmethylaninopropane, phenylaminopropane, ephedrine, some amines and amino acids	113
Takanobu Itai, Hiroshi Igeta, Shozo Kamiya, and Kazuko Ishigaki.:	
On the detection and identification of amphetamine and its analogs	127

Takanobu Itai and Takuma Oba :	
The assay methods of barbiturates. I	131
Takanobu Itai and Shigeru Sako :	
The assay methods of barbiturates. II. Titration in non-aqueous solutions	137
Kiyoshi Yoshimura and Minoru Morita :	
Studies on invert soaps. I. Gravimetric determination with phosphotungstic acid	141
Sumio Kitagawa and Syunko Yagi :	
Determination of metallic mercury in mercurochrome	145
Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Yuichi Ito, and Masaru Endo :	
Studies on the digestive power of saccarated pepsin to albumin tannate	147
Masamichi Fujii and Hisashi Sato :	
Studies on sedimento-ratios of aqueous suspensions of the wettable powders containing γ -B. H. C. or D. D. T.	151
Masamichi Fujii, Takashi Horibe, and Tsutomu Kameda :	
Effect of humidity on the physical properties of dental gypsum	159
Shigeharu Ichikawa and Minoru Nanjo :	
Research on the standard determination method of cosmetics (IV).	
On the result of examination of Japanese tar-dyes corresponding to the legally permitted tar-dyes of U. S. A.	165
Shigeharu Ichikawa and Shin Shiomi :	
Research on the standard determination method of cosmetics (V).	
On the determination of inorganic constituents in face powder	169
Shigeharu Ichikawa and Noboru Yamate :	
On the improvements of the tests for natural and synthetic aluminium silicate in J. P. VI, and on the preparation of aluminium silicate	179
Kakuma Nagasawa, Iwao Kawashiro, Shoichi Kawamura, Yusuke Takenaka, and Sasao Nishizaki :	
Radiochemical studies on radiocontaminated rice cropped in Niigata Prefecture in 1954	187
Iwao Kawashiro, Hiroya Tanabe, Hidenaga Takeuchi, and Chiaki Nishimura :	
Determination of citrinin contained in rice by fluorometry	191
Tsutomu Shimomura and Kazumitsu Nishimoto :	
Microscopical anatomy of deteriorated rice	197
Iwao Kowashiro, Fumi Fukuzawa, and Akira Ejima :	
Examination of parathion in water, vegetables, fruits, and so on. II	201
Iwao Kawashiro, Seiji Fujii, Toshio Hayashi, Akira Ejima, and Saburo Kato :	
Determination of residual pestox-3 in plants	205
Iwao Kawashiro, Seiji Fujii, and Motoo Harada :	
Comparison of lead contents in canned foods in cases of using low-lead (Recognized by food sanitation law) and high-lead solders	213
Kohei Kawata and Yoshiko Isoda :	
Studies on the effect of sorbic acid as a preservative for sausage (1)	223
Goro Urakubo :	
Studies on the growth-inhibiting effect of five fungicidal drugs against various species of fungi ...	231
Tiuiti Ishizeki, Kosaku Aoyama, Sadayoshi Hatta, Youiti Fujita, Yukiko Oda, and Mikio Urabe :	
Studies on food antiseptics (1).	
Especially on comparison of antibacterial powders of <i>p</i> -hydroxybenzoic acid benzylester and the other various food antiseptics	237

Masato Asahina and Machiko Oka :	
Studies on the action of Streptodornase (Streptococcal desoxyribonuclease)	245
Goro Urakubo :	
A immunochemical experiment on the allergic side-reaction of drugs	251
Yukio Yamazi, Hiroko Tanaka, Sadayoshi Hotta, Makoto Yamauchi, and Kinichi Ebata :	
On the effect of x-irradiation against mice and rats with special reference to the observation from the bacterial viewpoint	253
Kimie Koshinuma, Shigeru Iwahara, and Reiko Ofuchi :	
Sulfonamide sensitivity of isolated dysentery bacilli	263
Shigeo Iwahara, Kimie Koshinuma, and Reiko Ofuchi :	
Bacteriophage typing of dysentery bacilli (1)	265
Toyohiko Kawatani :	
Varietal difference of resistance in common wheat to <i>Claviceps purpurea</i> Tul. and content of alkaloids	269
Yukio Miyazaki and Masakatsu Taki :	
Effects of soil moisture upon the growth and the oil content of lemon-grass	277
Yukio Miyazaki and Masakatsu Taki :	
Seasonal variations in the growth and the oil content of lemon-grass (1). Results in the first year of planting	289
Yukio Miyazaki and Masakatsu Taki :	
List of useful plants in the green-house. Izu Pharmaceutical Gardens attached to the Nationol Hygienic Laboratory	305
Masamichi Fujii :	
The experimental studies on the effect of various metals inserted into vivo for the purpose of medical applications	311
Seiji Fujii :	
Studies on paper chromatography of coal-tar dyes	335
Preliminary reports	377
Abstracts	381
Annual reports	391

No. 74 (1956)

Takanobu Itai, Ikuo Suzuki, Takuma Oba, Masaaki Sekijima, Shigeru Sako, Shozo Kamiya, Nozomi Masuda, and Yasuko Ishigaki :	
Studies on the test methods and standards of Pharmacopoeia Internationalis. I	1
Tetsu Kashima :	
Titration of drugs and chemicals in nonaqueous solutions. XIII. Titration of chinchona alkaloids and their salts, and their basicities in anhydrous acetic acid ...	9
Tetsu Kashima, Hatsue Syoji, and Masakazu Tsuchiya :	
Titration of drugs and chemicals in nonaqueous solutions. XIV. Basicities of derivatives of 1-phenyl-3-methylpyrazolone (5) in anhydrous acetic acid	15
Takanobu Itai, Takuma Oba, and Shigeyuki Tanaka :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. I. Determination of <i>o</i> -, <i>m</i> - and <i>p</i> -cresol in saponated cresol solution (J.P.)	19

Takanobu Itai, Takuma Oba, and Shigeyuki Tanaka :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. II.	
Determination of phenobarbital in the mixture with benzoic acid by differential method	25
Takanobu Itai, Takuma Oba, and Shigeyuki Tanaka :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. III.	
Analysis of the poison in Morinaga's milk poisoning incident	29
Hisashi Sato :	
Polarography of vanillin and coumarin	33
Hisashi Sato :	
Polarography of <i>p</i> -nitrophenetol	39
Masamichi Fujii and Hisashi Sato :	
Polarographic assay of γ -benzene hexachloride (γ -B. H. C.) in commercial emulsions	43
Seiichi Okazaki :	
Quantitative analysis of zinc by paper chromatography	51
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Detection of morphine in poppy plants by paper chromatography. I	57
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Quantitative determination of codeine or hydrocodeine in the antitussive and expectorant preparations by paper chromatography	61
Haruyo Asahina, Yoshihiko Shiuchi, and Yoshi Nakamura :	
Detection of emetine in Dover's powder	65
Kozo Kinoshita :	
Effects of the temperature of drying the latex of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.) upon the morphine content	69
Toyohiko Kawatani, Tadaro Ohno, and Miyoko Ito :	
A method of estimation of khellin in the fruits of <i>Ammi visnaga</i> Lam. by paper chromatography...	73
Kiyoshi Yoshimura and Minoru Morita :	
Studies on invert soaps. III. Gravimetry and colorimetry of benzethonium chloride	77
Sei-ichi Nambaru :	
Comparative studies of thiochrome method applying cyanide or thiocyanate	81
Toshio Nihmura :	
Microbiological assay of multiple vitamin preparations (continued) 1. Assay of vitamin B ₁₂ ...	89
Eiichi Hiraoka :	
Chemical assay of histidine in the commercial histidine preparations	95
Eiichi Hiraoka :	
Microbiological assay of histidine in the commercial histidine preparations	101
Seiichi Ohkuma and Yasumasa Kido :	
Detection of some nerve stimulants. III. Detection of methylephedrine	105
Seiichi Ohkuma and Yasumasa Kido :	
Detection of some nerve stimulants. IV.	
Detection of phenylacetone, phenylacetic acid and phenylacetonitrile	107
Toshio Watanabe :	
Color reactions by selenium dioxide. I.	
Color reactions of steroids by selenium dioxide and sulfuric acid	111

Toshio Watanabe :	
Color reaction by selenium dioxide. II.	
The detection of free hydrazine in isonicotinic acid hydrazide by selenium dioxide	113
Takanobu Itai, Haruo Ogura, and Shozo Kamiya :	
Synthesis of isonicotinic acid hydrazide analogues. I.	
α -Hydroxy or alkoxy-compounds and several acid hydrazides	115
Takanobu Itai and Masaki Sekijima :	
Synthesis of isonicotinic acid hydrazide analogues. II.	
α -Thioalkyl or sulfoalkyl compounds	119
Takanobu Itai and Masaki Sekijima :	
Synthesis of isonicotinic acid hydrazide analogues. III. α -Amino compounds	121
Goichi Nakayama :	
Bioassay of vasopressin using spinal dogs	125
Goichi Nakayama :	
Bioassay of vasopressin using spinal rat and its comparison with the other methods	141
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
Studies on posterior pituitary hormones. V.	
Vasopressin and oxytocin contents in the posterior pituitary of various animals	151
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
Studies on posterior pituitary hormones. VI.	
Separation of oxytocin and vasopressin in the ox posterior pituitary by ion exchange resin ...	159
Yusuke Takenaka :	
Application of azotometry to drug test. II. A micro-determination of iodine in thyroid	163
Kakuma Nagasawa, Yusuke Takenaka, Seiichi Okazaki, Shinji Fukasawa, Hiroshi Ashisawa, and Tetsuo Shibata :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XIV.	
Isolation of insulin crystals from whale pancreas	167
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XV.	
Determination of insulin in isophane insulin injection by paper chromatography	171
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XVIII.	
On the purification of fish insulin, and physico-chemical properties of fish and whale insulins. (Part 1.)	179
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seichi Okazaki ;	
Studies on follicular hormones. XI.	
Quantitative analysis of follicular hormones in fin whale's ovary	185
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on dimensional change of dental amalgam alloy. II.	
Effects of variation in packing method on physical property of dental amalgam alloy	189
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Study on the opacity of the dental silicate cement	195
Kakuma Nagasawa, Iwao Kawashiro, Tetsu Kashima, Shoichi Kawamura, Sasao Nishizaki, and Takashi Matsushima :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosion. II.	
Radio-contamination on green tea	201

Kakuma Nagasawa, Iwao Kawashiro, Masayoshi Enomoto, Takashi Matsushima, and Shoichi Kawamura :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosion. III.	
Radiation of milk and its preparations	235
Kakuma Nagasawa, Iwao Kawashiro, Masayoshi Enomoto, Tetsu Kashima, and Takashi Matsushima :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosion. IV.	
Radio-contamination of drinking water, vegetables and fruits in Japan caused by H-bomb explosions at Bikini Atoll, 1954	209
Kakuma Nagasawa, Iwao Kawashiro, Goichi Nakayama, Tetsu Kashima, Masayoshi Enomoto, Jun Serizawa, Seiichi Ohkuma, Shoichi Kawamura, and Sasao Nishizaki :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosion. V.	
Radio-contamination of sea fish and its radio-chemical analysis	213
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Jun Serizawa and Sasao Nishizaki :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosions. VI.	
On the effect upon liver oil production by the use of radio-contaminated fish livers as a starting material	231
Iwao Kawashiro and Hidenaga Takeuchi :	
Detection and determination of non-ionic surface-active agents in orange juice	233
Kohei Kawata and Yutaro Hosogai :	
Studies on the detection of food adjuncts. I.	
Qualitative analysis of antioxidants by paper chromatography	239
Sumio Kitagawa and Kinji Toyoda :	
Polarographic studies on Japanese official food colors	243
Isao Inoue :	
Nomographs for the analyses of Japanese official food colors. I.	
Nomographs for the assay of purity (titanometry)	247
Isao Inoue :	
Nomographs for the analyses of Japanese official food colors. II.	
Nomographs for the assay of purity (exc. titanometry) and inorganic salts contents	253
Isao Inoue :	
Nomographs for the analyses of Japanese official food colors. III. Graphics and error	259
Iwao Kawashiro :	
Determination of arsenic in the dried modified milk poisoning	265
Yoshio Ikeda :	
On the mass poisoning case caused by arsenic containing powdered-milk and the liver injury in chronic arsenic poisoning	269
Hiroe Miyajima, Hideko Ogawa, and Yasuhiko Nozaki :	
Microanalytical test of food products. II	279
Takanobu Itai and Shozo Kamiya :	
Studies on Lake Hamana oyster and other shellfish for poisonous substances. II	283
Yasuhiko Nozaki and Chiaki Nishimura :	
Catabolic products of nitrogen compound in the putrefaction of squid	289
Yasuhiko Nozaki and Chiaki Nishimura :	
Paper electrophoresis of some aliphatic amines	295
Shun-ichi Udagawa, Yoshinori Hashimoto, and Shigekatsu Hirayama :	
Comparative Studies on the citrinin producing activity among the different isolates of <i>Penicillium citrinum</i> Thom.	299

Shigekatsu Hirayama, Hiroshi Kurata, Fumi Sakabe, Naoki Inagaki, Shun-ichi Udagawa, and Saburo Iketani :	
Studies on the metabolic products of fungi isolated from deteriorated rice. I.	
Identification of <i>Penicillium</i> species closely related to <i>Penicillium rugulosum</i> Thom.	305
Shigekatsu Hirayama, Hiroshi Kurata, Fumi Sakabe, Naoki Inagaki, Shun-ichi Udagawa, and Saburo Iketani :	
Studies on the metabolic products of fungi isolated from deteriorated rice. II.	
Cultivation of <i>Penicillium concavo-rugulosum</i> Abe, isolation and purification of metabolic products	313
Akira Suzuki :	
Studies on the biological function of <i>Staphylococci</i> from bovine milk. V.	
Observation on the Staphylococcal food-poisoning caused by powdered skim milk among the primary school children in Tokyo, especially on the biological character, resistance to some antibiotics and phage typing of causal strains	317
Hiromitsu Kurisu :	
On the joint effect benzethonium chloride when utilized with disinfectants, or chemotherapeutic agent, or antibiotics. I	331
Fumio Miyazawa :	
Experimental study on chemotherapy of Candidiasis. I.	
Especially influences of antibiotics and vitamins upon <i>Candida</i> infection	341
Fumio Miyazawa :	
Experimental study on chemotherapy of Candidiasis. II.	
Especially on antibiotic action of synthetic dyestuffs and chemotherapeutic agents upon <i>Candida</i> group	349
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Hiromitsu Kurisu, Sadayoshi Hatta, Hideo Arai, Yoichi Fujita, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Takayoshi Aoki :	
Studies on the fever treatment with bacterial pyrogenic substance. III.	
Especially on the effects of bacterial pyrogenic substance and antitumor materials against Yoshida sarcoma and ascites carcinoma 130	361
Kosaku Aoyama, Hiromitsu Kurisu, Fumio Miyazawa, Sadayoshi Hatta, Mitsunao Tsukagawa, Youiti Fujita, Mikio Urabe, and Yugaku Sakai :	
Studies on the fever treatment with bacterial pyrogenic substance. IV.	
In the carcinoma intracutaneous reaction of pyrogenic substance	375
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Hiromitsu Kurisu, Tiiichi Ishizeki, Kyo-ko Akasaka, Sadayosi Hatta, Youichi Fuzita, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Takayoshi Aoki :	
Experimental studies on the combination chemotherapy of the various antitumor agents in Yoshida sarcoma and ascites carcinoma 606. I.	381
Yukio Yamazi, Hiroko Tanaka, Sadayoshi Hatta, und Makoto Yamaguchi :	
<i>Salmonella enteritidis</i> -Infektionder mit Trypanblau vorbehandelten Tiere	391
Kozo Kinoshita :	
Studies on the effects of the soil moisture upon the early growth of "kuramuyomogi" (<i>Artemisia kurramensis</i> Qazilbash)	399
Katsuma Ishihara :	
Trial cultivation of <i>Stephania cepharantha</i> Hayata. I. Cultivation by seeds	407
Yasuhiko Nozaki and Shoichi Kawamura :	
Tests for amber glass ampules : Light transmission and resistance to various solutions	421

Haruyo Asahina, Masako Ono, Shogo Mizumachi, Yoshihiko Shiuchi, Yoshi Nakamura, and Toshi Shigemori :	
Morphine content in Japanese opiums produced during 1954-55	429
Asaji Hirose :	
Preliminary preparation of vitamin reference standards and their critical analytical data. I.	
Nicotinic acid, nicotinamide and vitamin K ₃	431
Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, and Etuko Hayashi :	
Research on the standard determination method of cosmetics. IV.	
On the confirmatory examination of tar-dyes in cosmetics	437
Shigeharu Ichikawa, Goro Urakubo, Noboru Yamate, and Atsuko Isobe :	
Investigation on the air at several basements	441
Kohei Kawata and Yutaro Hosogai :	
Methanol content in imported liquors	443
Preliminary reports	445
Abstracts	447
Annual reports	451

No. 75 (1957)

Takanobu Itai and Yoshio Suganuma :	
On the assay method of calcium in calcium <i>p</i> -aminosalicylate granules J. N. F. II	1
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Jun Serizawa, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
Studies on the sterilization of hormone preparations through radiation of ⁶⁰ Co	5
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Yasumasa Kido, and Katsuaki Kametani :	
Studies on the deposition of ⁶⁵ Zn in the tissue	7
Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Saburo Kato :	
Microdetermination of arsenic by reflectance spectrophotometry. I	15
Iwao Kawashiro, Kohei Kawata, and Hidenaga Takeuchi :	
Qualitative and quantitative tests of monofluoroacetic acid and monofluoroacetamide	19
Iwao Kawashiro and Hidenaga Takeuchi :	
Determination of residual monofluoroacetamide (II). In tea leaf and persimon	23
Iwao Kawashiro, Hidenaga Takeuchi, and Akira Ejima :	
Determination of residual O-ethyl-O- <i>p</i> -nitrophenyl benzenethiophosphate (EPN) in plants ...	25
Seiji Fujii and Mieko Kamikura and Yutaro Hosogai :	
Paper chromatography of reduction products of monoazo dyes	29
Seiji Fujii and Moto-o Harada :	
Studies on the determination of sodium carboxymethylcellulose in foods (I). On the detection and determination of sodium carboxymethylcellulose in ketchup, jam and marmalade	33
Masamichi Fujii and Hisashi Sato :	
Polarographic reductions of vanillin and isovanillin	43
Hisashi Sato :	
Polarographic studies of some organic compounds.	
VII. Polarography of chrysoidine	47
VIII. Polarography of <i>o</i> -chloromercuriphenol	50
IX. Polarography of substituted nitrobenzenes	52
X. Polarography of pungent ketones	58

Takanobu Itai and Shozo Kamiya :	
Determination of methylparafynol in vegetable-oil capsules	71
Takuma Oba :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparation. IV.	
Determination of alcohols in "alcohol for disinfection"	73
Yoji Ichimura and Toshikazu Tabata :	
Studies on fluorometric analysis of drugs. III.	
Fluorescence intensity and color of drugs	79
Toshikazu Tabata and Yoji Ichimura :	
Studies on fluorometric analysis of drugs. IV.	
Fluorescence intensity and color of coal-tar colors	85
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Sasao Nishizaki, and Jun Serizawa :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XIX.	
On the assay of insulin by the uniform strain mice	87
Kakuma Nagasawa, Sasao Nishizaki, Takashi Hiraoka, and Shinji Fukasawa :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XX.	
On the crystalline proteins isolated from the crude tuna insulin	95
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXI.	
On the electrophoresis of isophane insulin	99
Yasumasa Kido :	
Color reaction of organic compounds with dimethylglyoxime. IV.	
Detection of some pyrimidines and purines	103
Kakuma Nagasawa, Tetsu Kashima, and Masakazu Tsuchiya :	
Rutin reference standard of Japanese Pharmacopoeia. (Rutin IV)	107
Haruyo Ashina and Masako Ono :	
For determining the contents of ecgonine alkaloids in crude cocaine	113
Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi :	
Spectrophotometric study of extracts from Japanese <i>Cannabis sativa</i> L.	117
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Paper chromatography of extracts from Japanese hemp	123
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Quantitative determination of morphine in opium by paper chromatography. II	127
Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi :	
Research on the methods of determining the origin of opium. VIII.	
The colorimetric determination of "porphyroxine-meconidine" (3)	131
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
A unified analysis of opium for main alkaloids by paper chromatography	133
Ichiroemon Kidani, Kozo Kinoshita, Yuzo Nakagawa, Hiroshi Isaka, Masako Imai, and Yoshie Totani :	
On the differences of growth and opium yield in the individual selection of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.)	141
Tsutomu Shimomura, Kazumitsu Nishimoto, and Miyoko Ito :	
Purity determination method of powdered drugs.	
Application of reflectancy determination	149

Toyohiko Kawatani, Sanaenosuke Fujita, and Tadaro Ohno :	
On the characteristics of "Ikkanshu", a cultural strain of opium poppy	151
Toyohiko Kawatani and Sanaenosuke Fujita :	
On the morphological characteristics and morphine productivity of foreign opium poppies, <i>Papaver somniferum</i> L.	157
Katsuma Ishihara :	
Trial cultivation of <i>Stephania cepharantha</i> Hayata. II. Cultivation by seeds. 2	165
Yukio Miyazaki :	
Seasonal variations in the growth and oil contents of lemon-grass. II.	
Results in the second year after planting	169
Yukio Miyazaki :	
The effect of the soil moisture upon the growth and oil content of geranium (<i>Pelargonium denticulatum</i> Jacq.)	181
Kozo Kinoshita :	
Studies on the effects of manurial elements upon the growth and the yield of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.)	189
Kozo Kinoshita :	
Studies on the cultivation of "kuramuyomogi" (<i>Artemisia kurramensis</i> Qazilbash) as winter crop in rice field	199
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On the assay of the heparin reference standard of Japanese Pharmacopoeia (1955)	207
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On the assay of epinephrine. III. Two and two dose assay using spinal rat	211
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on gonadotrophic hormones. III.	
On the preparation and the assay of the chorionic gonadotrophin standard of the Japanese Pharmacopoeia	221
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, and Seiichi Okazaki :	
Studies on gonadotrophic hormones. IV.	
On the preparation and the assay of the serum gonadotrophin standard of the Japanese Pharmacopoeia	231
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Sadayoshi Hatta, Sakuzaemon Otake, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Akimaru Fujita :	
Hygienic studies on food dyes. I	237
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Sadayoshi Hatta, Satiko Oda, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Akimaru Fujita :	
Hygienic studies on food dyes. II	245
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Hiromitsu Kurisu, Sadayoshi Hatta, Noboru Kawanami, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Akimaru Fujita :	
Hygienic studies on food dyes. III	251
Kosaku Aoyama, Fumio Miyazawa, Sadayoshi Hatta, Satiko Oda, Mikio Urabe, Yugaku Sakai, and Akimaru Fujita :	
Hygienic studies on food dyes. IV	259
Fumio Miyazawa :	
Experimental study on chemotherapy of Candidiasis. III.	
Especially on the form of growth of <i>Candida albicans</i>	265

Fumio Miyazawa :

Experimental study on chemotherapy of Candidiasis. IV.

Especially the effect of chemotherapeutic agents on Candidiasis *in vitro* and *in vivo* 271

Yukio Yamazi, Hiroko Tanaka, Tsuyoshi Shiba, Chuichi Ishizeki, Tsuneo Kozima, and Tamako

Kanamoto :

On the determination of the pathogenic *Escherichia coli* from stools of children and others ... 279

Akira Suzuki, Tomiko Hayashi, and Tutomu Kawanishi :

Studies on the phage typing of *Staphylococci* from food-poisoning 289

Shigeo Iwahara and Reiko Ofuchi :

Extraction of bacterial endotoxin by 90% phenol 299

Chiaki Nishimura, Masao Nakamura, and Yasuhiko Nozaki :

Purification of the lipopolysaccharide of *Shigella flexneri* 2b with starch zone electrophoresis

(Preliminary communication) 303

Masao Nakamura, Ei-ichi Ueyama, and Shigeo Iwahara :

Analysis of O-antigen of *Shigella flexneri* 2b by antigen-antibody reactions in gels (Ouchterlony method) 309

Hiroe Miyajima, Hideko Ogawa, and Yasuhiko Nozaki :

Microanalytical test of food products. III 315

Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Takuma Oba :

Studies on packaging in synthetic resins (I).

Some applications of IR spectroscopy in the qualitative analysis of synthetic resins, and

detection of materials extracted from synthetic resins 317

Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Yutaro Hosogai :

Studies of packaging in synthetic resins (II).

Determination of extracted materials in urea resins 323

Masamichi Fujii and Takashi Horibe :

Studies on dimensional change of dental amalgam alloy. III.

Studies on excessive expansion of dental amalgam alloy 331

Masamichi Fujii, Kusuo Tsuji, and Giichiro Satsuma :

Studies on the improvement of the "catgut" 341

Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Yuichi Ito, and Masaru Endo :

Studies on surgical dressings. V.

Identification and determination of the artificial fibers (the synthetic fibers) 347

Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Kiyoshi Yoshimura, and Masaru Endo :

Studies on surgical dressings. VI.

On the determining method of the absorbency 351

Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Kiyoshi Yoshimura, Masaru Endo, and Yasuo Isogawa :

Studies on surgical dressings. VII.

Difference between the absorbent cotton and the artificial fibers 355

Ichiroemon Kidani, Tatsumi Nakashima, Kiyoshi Yoshimura, and Masaru Endo :

Studies on surgical dressings. VIII.

On the properties of the Japanese absorbent cotton made Indian and Pakistan cotton 365

Shigeharu Ichikawa, Yoshio Ikeda, Minoru Nanjo, Yoshihito Omori, Etsuko Hayashi, Chifuyu

Isono, Shizuo Kano, Hamako Yoshimoto, and Tsunemasa Koyama :

Experimental studies on dermal absorption of heavy metals 373

Shigeharu Ichikawa, Seiji Fujii, Yoshio Ikeda, Minoru Nanjo, Mieko Kamikura, Yoshihito Omori, Etsuko Hayashi, Saburo Kato, Chifuyu Isono, Shizuo Kano, Hamako Yoshimoto, and Tsunemasa Koyama :	
Experimental studies on dermal absorption of aniline dyes	381
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Masayoshi Enomoto, Katsuaki Kametani, and Yasumasa Kido :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H-bomb explosion. VII.	
Radio-contamination of sea fish and its radio-chemical analysis	393
Shoichi Kawamura and Yasuhiko Nozaki :	
Preparation of sample for radioactivity measurement from water. Radioactivity in city and well waters in Tokyo	403
Masato Asahina and Tsutomu Yamaha :	
Impurities in some sugar phosphates	407
Kakuma Nagasawa, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
On the insulin. VI.	
Comparison of assay of insulin injection with J. P. VI (U. S. P. XIII) and the U. S. P. XV method	411
Kakuma Nagasawa, Yusuke Takenaka, Sasao Nishizaki, Hiroshi Sato, Joji Shirai, and Seiichi Okazaki :	
On the insulin. I.	
Test requirements of insulin zinc suspension, crystalline insulin zinc suspension and amorphous insulin zinc suspension	413
Kakuma Nagasawa, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
On the insulin. II.	
On the assay of the Japanese Pharmacopoeia insulin standard (1955)	419
Kakuma Nagasawa, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
On the insulin. III.	
The total amount of annual consumption of commercial insulin injections in Japan	422
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Assay of imported opium	425
Yuzo Nakagawa, Hiroshi Isaka, Masako Imai, Yoshiko Totani, Eiko Fujiwara, Hironobu Minami and Yoshitaka Nakamura :	
Morphine content of Japanese opiums produced during 1955-1956	429
Asaji Hirose :	
Preparation and critical analytical data of reference standards of vitamins. II.	
Vitamins B ₁ , B ₂ , B ₆ , C, para-aminobenzoyl-glutamic acid and B ₁ solution	433
Yutaka Tanaka, Shigekatsu Hirayama, Hiroshi Kurata, Fumi Sakabe, Naoki Inagaki, Takashi Matsushima, and Shunichi Udagawa :	
Studies on the technique for the isolation for the presence of rice grain fungi. I	443
Yukio Miyazaki :	
List of tropical useful plants. 1957. Izu Experimental Station of Medicinal Plants, National Hygienic Laboratory	461
Iwao Kawashiro, Kohei Kawata, and Yutaro Hosogai :	
On the artificial color in imported foods	467
Seiji Fujii and Moto-o Harada :	
On the determination of the degree of substitution of sodium carboxymethylcellulose	471
Isao Inoue and Yasuhiko Nozaki :	
Tests for amber glass containers : Light transmission and resistance to various solutions. II ...	481

Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, and Etsuko Hayashi :	
Research on the standard determination method of cosmetics. VII.	
On the estimation of inorganic components in foundation cream. (I). Assay of titan	491
Sasao Nishizaki :	
On the influence of acid potassium phthalate in the insulin solution	493
Toyohiko Kawatani, Yukio Miyazaki, and Tadaro Ohno :	
Chromosome numbers of <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. and some allied species	495
Shigeo Iwahara, Hiromitsu Kurisu, Kimie Koshinuma, Masao Nakamura, Yukio Yamazi, Tsuyoshi	
Shiba, Chuchi Ishizeki, and Tsuneo Kozima :	
Sterilization of medical drugs by ⁶⁰ Co irradiation	497
Masao Nakamura, Fumio Miyazawa, Ei-ichi Ueyama, and Sadayoshi Hatta :	
Immunological studies on fungi. Classification of fungi by antigen-antibody reactions in	
gels (Ouchterlony method)	499
Shigeo Iwahara and Kyoko Akasaka :	
Bacteriological studies of sodium carboxymethylcellulose	501
Abstract	503
Annual reports	514

No. 76 (1958)

Noboru Yamate and Goro Urakubo :	
On the silver concentration in the tap water associated with silver oligodynamie	1
Hideko Ogawa and Akio Tsuji :	
Influence of non-aqueous solvent on anion exchanger equilibria. I.	
Exchange equilibria between nitrate ion and halogen ion in methanol, ethanol or acetone-	
water mixture	3
Kakuma Nagasawa and Katsuaki Kametani :	
On some radiation medicines in the market	9
Kakuma Nagasawa, Katsuaki Kametani, and Yasumasa Kido :	
Studies on radio-contamination of foodstuffs effected by A- or H- bomb explosion. VIII.	
Radio-contamination of sea fish and its radio-chemical analysis. No.3	11
Takanobu Itai and Toshiaki Nakashima :	
A simple determination method of organic halogen. I	17
Shuntaro Ogawa, Yoshitomo Kochi, and Hideko Nishimura :	
Color reaction of vitamin C with pyrrole	
Part I. Critical studies of original report	21
Part II. Influence of acid clay on color reaction	22
Part III. Specificity of color reaction	26
Masamichi Fujii and Hisashi Sato :	
Polarographic determination of mersalyl	29
Hisashi Sato :	
Polarographic studies of some organic compounds.	
XI. Polarography of <i>p</i> -hydroxypropiophenone	33
XII. Polarography of 3-nitrophthalic acid	35
XIII. Polarography of 2,6-disubstituted cyclohexanones	39

Kakuma Nagasawa, Tetsu Kashima, and Masakazu Tsuchiya :	
Ergometrine maleate reference standard of Japanese Pharmacopoeia	45
Takuma Oba :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. V.	
Determination of a small amount of methyl alcohol in ethyl alcohol by differential method ...	53
Takuma Oba :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. VI.	
Determination of butylated hydroxyanisole isomers and melting point of their mixtures	55
Iwao Kawashiro and Hidenaga Takeuchi :	
On the quantitative analysis of gusathion	59
Kazutaka Yamaguchi and Kazumitsu Nishimoto :	
Studies on assay of pyrethrins in aerosol. I.	
On the influence of synergists to analysis of pyrethrins	61
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Detection of procaine in narcotics	65
Yuzo Nakagawa and Hiroshi Isaka :	
Qualitative and quantitative tests of alkaloids with sodium tetraphenyl-born	69
Seiji Fujii, Toshio Hayashi, and Moto-o Harada :	
Studies on the determination of sodium carboxymethylcellulose in foods. II.	
On the determination of sodium carboxymethylcellulose in ice cream by the naphthalenediol method	75
Seiji Fujii, Moto-o Harada, and Toshio Hayashi :	
Studies on the determination of sodium carboxymethylcellulose in foods. III.	
On the determination of sodium carboxymethylcellulose in ice cream by the degree of substitution values	79
Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Yutaro Hosogai :	
Studies on packaging in synthetic resins. IV.	
Determination of extracted materials in melamine resins	83
Kazutaka Yamaguchi, Hatsue Shoji, and Miyoko Ito :	
Studies on the determination of alkaloids from <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. III.	
Gravimetric determination of total alkaloids	87
Kazutaka Yamaguchi and Hatsue Shoji :	
Studies on the determination of alkaloids from <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. IV.	
Quantitative separation of reserpine by paper electrophoresis	91
Kazutaka Yamaguchi, Seigo Fukushima, and Miyoko Ito :	
Studies on the determination of alkaloids from <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. V.	
Studies on the quantitative separation of reserpine by column chromatography	95
Kazutaka Yamaguchi and Hatsue Shoji :	
Studies on the determination of alkaloids from <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. VI.	
On the alkaloids of <i>Rauwolfia chinensis</i>	99
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Ultraviolet absorption spectra of opium samples. I.	
Differences between ultraviolet absorption spectra and absorbance ratios of opium samples obtained by successive lancements	103
Isao Inoue :	
A nomograph for the determination of morphine in opium according to J. P. VI	109

Haruyo Asahina and Shogo Mizumachi :	
Spectrophotometric study of "Charas," an Indian hemp preparation	113
Haruyo Asahina and Yoshihiko Shiuchi :	
Color reactions and paper chromatography of "Charas"	115
Toyohiko Kawatani and Sanaenosuke Fujita :	
Relation of the two methods of successive incision of poppy capsule to the opium and morphine yields	119
Kozo Kinoshita :	
Studies on the effects of nitrogenous manures upon the growth and the yield of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.)	133
Katsuma Ishihara :	
Trial cultivation of <i>Stephania cepharantha</i> Hayata. III. Cultivation by tuberous root. 1.	139
Yukio Miyazaki :	
Studies on grouping of the strains of lemon-grass (Preliminary report). I. With regard to the general growth characters, yield of grass, and the water content of fresh leaves	143
Yukio Miyazaki :	
Studies on grouping of the strains of lemon-grass (Preliminary report). II. With regard to the oil content of fresh leaves and the citral content of the oil	149
Kozo Kinoshita :	
Studies on the effects of manurial elements upon the growth and the yield of Kuramu-yomogi (<i>Artemisia kurramensis</i> Qazilbash)	155
Masakatsu Taki :	
Experimental cultivation on <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. in Tane Island. I. On the experiment of germination	159
Jun Serizawa :	
On the bioassay of the protamine	163
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Jun Serizawa :	
On the studies of histamine. I. The dose-response line of histamine based on the depressor response of anesthetized pigeon ...	169
Goichi Nakayama and Jun Serizawa :	
The response of posterior pituitary hormones on the blood pressure of decapitating cock. In addition, the response of a few drugs	173
Sumio Kitagawa and Hironosin Kawasaki :	
Studies on pyrogen test. I. On some factors which influenced on the body temperature of rabbit	179
Sumio Kitagawa and Hironoshin Kawasaki :	
Studies on pyrogen test. II. On the influences of neck stock type restraining box upon the body temperature of rabbit ...	185
Shigeo Iwahara and Reiko Ishizeki :	
The influence of cultural conditions and bacterial strains on <i>Shigella flexneri</i> endotoxin (Preliminary report)	193
Kimie Koshinuma :	
Rhamnose and glucosamine of dysentery bacilli	197

Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, Hidenage Takeuchi, and Yoshiko Urushibata :	
Research on the method of test for HCN in Burmese beans	201
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, and Yutaro Hosogai :	
Investigation on the exported canned salmon and salmon-trout	205
Masato Asahina :	
Notes on the determination of proteolytic activity of pancreatin and crystalline trypsin by the Casein-Folin colorimetric B method	209
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXII.	
On the crystalline protein (Cryst. TC) isolated from the crude tunny fish insulin and the amino acid composition of Cryst. TA	213
Kakuma Nagasawa, Sasao Nishizaki, Yusuke Takenaka, Terutake Honma, and Takashi Hiraoka :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXIII.	
On the bead insulins obtained from crude bonito insulin	217
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXIV.	
On the inactive protein precipitated at pH 8 from bonito stannius corpuscle	221
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on gonadotrophic hormones. V.	
The assay of serum gonadotrophin by mouse ovary and uterine weight increasing method ...	225
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on gonadotrophic hormones. VI.	
On the preparation and the assay of the serum gonadotrophin standard of the Japanese Pharmacopoeia	235
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on gonadotrophic hormones. VII.	
On the preparation and the assay of the chorionic gonadotrophin standards of the Japanese Pharmacopoeia	241
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on dental crasp wire alloy. I.	
Effect of variation in heat-treatment on mechanical properties of dental stainless steel crasp wire ...	249
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on dimensional changes of dental amalgam alloy. IV.	
Studies on the cause of excessive expansion of dental amalgam alloy	255
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on dimensional changes of dental amalgam alloy. V.	
Effects of variation in surface area of alloy particles on physical properties of dental amalgam alloy	259
Kiyoshi Yoshimura, Masaru Endo, and Yasuo Isogawa :	
Studies on surgical dressing's. IX.	
Absorbent cotton (<i>Gossypium absorbens</i>) and viscose rayon which were recently manufactured...	265
Kakuma Nagasawa and Shoichi Kawamura :	
Research on radioactivity in stock rain water of lighthouses	275
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, and Yutaro Hosogai :	
Determination of tin in canned fruit juice	279
Iwao Kawashiro and Fumi Fukuzawa :	
Studies on chemical poisonous substances concerning "curious disease" in Minamata district ...	281

Iwao Kawashio, Kohei Kawada, and Koichi Wariishi :	
On the test for the caustic alkali in "chuka-men", I.	
Effect of the heat treatment in a manufacturing process of dried "chuka-men"	285
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, and Koichi Wariishi :	
On the test for the caustic alkali in "chuka-men". II.	
Examination of various products operated different heat treatments in manufacturing process of dried "chuka-men"	287
Iwao Kawashiro and Akira Ejima :	
Arsenic content of egg and tissue from laying hen which was reared with the feed containing powdered modified milk added with arsenic	289
Iwao Kawashiro and Hidenaga Takeuchi :	
Determination of residue of $\text{FCH}_2\text{CONH}_2$ in fruits. III. In peach and apple	298
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, Hidenaga Takeuchi, and Yoshiko Urushibata :	
On the test for HCN in imported beans	295
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, and Toshio Kimura :	
On the preparation of the potato starch standard of the National Hygienic Laboratory	297
Yuzo Nakagawa, Hiroshi Isaka, and Saeko Yoshikawa :	
Morphine content of Japanese opium produced during 1956-1957	303
Toyohiko Kawatani, Katsuma Ishihara, and Seizaburo Hemmi :	
On the trial cultivation of <i>Rauwolfias</i> at Kasukabe, especially <i>R. serpentina</i> Benth. I	307
Shigeo Iwahara :	
Quinone reaction, sulfonamide sensitivity and indole reaction of newly isolated flexner dysentery bacilli	315
Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, Etsuko Hayashi, and Shizuo Kano :	
On the examination of special cream (bleaching cream)	319
Kakuma Nagasawa, Sasao Nishizaki, Hiroshi Sato, and Joji Shirai :	
Comparison of physiological inactive protein crystals (Cryst. TA) from crude tunny fish insulin powder and glucagon crystals	321
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
On the dinitrophenyl derivatives of ox and whale crystalline insulins and fish insulin	323
Nagao Hayashi :	
Studies on coli group isolated from imported butter	325
Toyohiko Kawatani, Yukio Miyazaki, Tadaro Ohno, and Seizaburo Hemmi :	
Chromosome numbers of genus <i>Routwolfia</i> . II	327
Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Tatsuo Kondo :	
Studies on the determination of trace poisonous metals in food. I.	
Arsenic content of market milk	329
Iwao Kawashiro, Fumi Fukuzawa, and Akira Ejima :	
Diazo dye producing substance in rice-bran	331
Abstracts	333
Annual reports	351
Lecture	362

Kakuma Nagasawa, Katsuaki Kametani, and Yasumasa Kido :	
Analytical method of ^{137}Cs in drinking water (Service water, well water and stock rain water, etc.)	1
Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, Etuko Hayashi, and Shizuo Kano :	
On the examination of special cream. II	5
Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, and Etuko Hayashi :	
On the methods of determination for sodium copper chlorophyllin in tooth pastes	9
Noboru Yamate :	
Air pollution by exhaust gas. II.	
Determination of lead and carbon monoxide inside a garage and a repair factory in Tokyo city	15
Shigeharu Ichikawa and Noboru Yamate :	
Air pollution by exhaust gas. III.	
Determination of lead, carbon monoxide and dust in air at street in Tokyo city	19
Goro Urakubo and Noboru Yamate :	
Air pollution by exhaust gas. IV.	
Determination of exhaust gas in Kanmon vehicular tunnel	23
Satoshi Kawai :	
Application of gas chromatographic methods for the analysis of medicines. I.	
Aerosol, methanol and ethanol	27
Masamichi Fujii and Hisashi Sato :	
Polarographic determination of ethyl chloroacetate	35
Hisashi Sato :	
Polarographic studies of some organic compounds	
XIV. Polarography of nitro and hydrazine compounds	39
XV. Polarography of organic photo-chemicals	44
XVI. Polarography of fragrant carbonyl compounds	51
Takuma Oba, Taro Okada, Katsunari Yoshikawa and Iwao Kawashiro :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. VII.	
Determination of sodium cyclohexyl sulphamate in the artificial sweetener	61
Takuma Oba, Hideko Ogawa, Shigeru Sako, Shigeko Kobayashi, Toshiaki Nakashima, and Katsunari Yoshikawa :	
Application of infrared absorption spectroscopy to examination of drugs and their preparations. X.	
Determination of antipyretic drugs	67
Takanobu Itai and Toshiaki Nakashima :	
A study on photometric determination of fluorides	75
Toshio Watanabe :	
Colorimetric determination of cholesterol in the serum with selenium dioxide and sulfuric acid ...	81
Toshio Watanabe :	
Coloured products and intermediates of Liebermann-Burchard reaction with cholesterol and its mechanism	87
Kakuma Nagasawa, Einosuke Koshimura, Masakazu Tsuchiya, and Toshio Kimura :	
Chromatographic separation and colorimetric determination of ethisterone and methyltestosterone in tablets containing steroidal hormones and vitamins, and separation of ethisterone, testosterone, testosterone propionate and methyltestosterone	95

Tsunetoshi Kaito and Emiko Saito :	
Studies on the determination of J. N. F. pyrabital injection	99
Hideko Ogawa and Akio Tsuji :	
Separation and determination of pyrabital by strongly acidic cation exchanger	105
Masayoshi Tatsuzawa :	
Determination of aminopyrine and barbital in pyrabital by chelatometry	109
Minoru Morita :	
Colorimetric determination of sulpyrine	113
Tsunetoshi Kaito and Shigeko Kobayashi :	
Studies on the change of alcohol quality by light	117
Akio Tanimura :	
Studies on the synthesis of L-fucose	123
Takanobu Itai and Shozo Kamiya :	
On the micromethods of qualitative and quantitative tests of "drine" preparations	127
Masayoshi Tatsuzawa :	
Determination of isoniazide and its derivatives with sodium hypochlorite	131
Kazutaka Yamaguchi and Kazumitsu Nishimoto :	
Studies on assay of pyrethrins in aerosol. II.	
On the influence of synergist (MGK-264) to analysis of pyrethrins	135
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Determination of meconic acid and morphine in opium	139
Haruyo Asahina and Masako Ono :	
Colouration of opium with Folin-Ciocalteu reagent	149
Seiji Fujii and Moto-o Harada :	
On the measurement of degree of substitution of carboxy methylcellulose by chromotropic acid... ..	153
Seiji Fujii, Moto-o Harada, and Toshio Hayashi :	
Studies on the determination of sodium carboxymethylcellulose in foods. IV.	
On the determination of sodium carboxymethylcellulose in jam	159
Toshio Terashima, Akihiko Matsukura, Hiroshi Sasakura, and Teiji Uemura :	
Effect of gamma irradiation on the food dyes. I	163
Seiji Fujii and Mieko Kamikura :	
Studies on food dyes. I.	
Lower sulfonated dye in food red No. I. (Ponceau 3R)	167
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, and Yutaro Hosogai :	
Studies on the detection of food adjuncts. II.	
Separation and identification of antioxidants by reversed-phase paper chromatography	175
Iwao Kawashiro, Taro Okada, Yutaro Hosogai, and Takashi Tatsuno :	
Studies on packaging in synthetic resins. V.	
Determination of residual monomer in polystyrene	179
Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Takuma Oba :	
Studies on packaging in synthetic resins. VI.	
The analytical examination of plasticizers obtained from polyvinyl chloride compositions	183
Kakuma Nagasawa, Tetsu Kashima, and Yusuke Takenaka :	
Determination of melting points using reference standards	189

Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXV.	
On the nitrogen terminal end-groups on bonito fish (<i>Katsuwonnus vagans</i>) insulin by 2,4-dinitrophenyl method	197
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXVI.	
On the nitrogen terminal end-groups of tunny fish (<i>Thynnus alalunga</i>) insulin by 2,4-dinitrophenyl method	203
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXVII.	
On the nitrogen terminal end-groups of cryst. TA by 2,4-dinitrophenyl method	209
Kakuma Nagasawa and Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXVIII.	
On the amino acid composition and the nitrogen terminal end-groups of the inactive protein precipitated at pH 8 from bonito fish stannius corpuscle	215
Sasao Nishizaki :	
Pharmaceutical and chemical studies of insulin. XXIX.	
On the carboxyl terminal end-groups of ox, whale, bonito fish (<i>Katsuwonnus vagans</i>) and tunny fish (<i>Thynnus alalunga</i>) insulins by hydrazinolysis	219
Yuzo Nakagawa and Hiroshi Isaka :	
Studies on the assay of alkaloids from Extractum Rauwolfiae	229
Kazutaka Yamaguchi, Hiroshi Ito, Miyoko Ito, Toyohiko Kawatani, and Tetsu Kashima :	
Studies on qualitative and quantitative analyses of ergot alkaloids. I.	
Studies on the determination with <i>p</i> -dimethylaminobenzaldehyde reagent	235
Iwao Kawashiro, Kohei Kawada, Yutaro Hosogai, and Ryuji Amano :	
Investigation on the seed of convolvulus mixed in imported provisions	239
Toyohiko Kawatani, Katsuma Ishihara, and Seizaburo Hemmi :	
On the trial cultivation of Rauwolfias at Kasukabe, especially <i>R. serpentina</i> Benth. II	243
Masakatsu Taki :	
Experimental cultivation on <i>Rauwolfia serpentina</i> Benth. in Tanega-shima. II.	
Results in the 2nd year old plant	259
Kozo Kinoshita, Yuzo Nakagawa, and Hiroshi Isaka :	
Studies on the effects of the composed ratio of nitrogenous manures upon the growth and the yield of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.)	267
Kozo Kinoshita :	
On the differentiation of flower bud and flowering phenomena of opium poppy (<i>Papaver somniferum</i> L.)	273
Kakuma Nagasawa, Goichi Nakayama, Toshio Kimura, and Hideo Fukuda :	
On the preparation and the assay of digitalis standards of the Japanese Pharmacopoeia	279
Seiichi Nambaru, Akira Ejima, and Eiichi Hiraoka :	
Microbiological assay of lysine in the commercial lysine preparations	285
Terue Takahashi and Masato Asahina :	
Stabilization of α -amylase in a solution of pancreatin	289
Masato Asahina :	
Some observations on the assay of hyaluronidase	295

Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Studies on gonadotrophic hormones. VIII. The assay of serum gonadotrophin by SM-mouse and non-inbred mouse ovarian and uterine weight increasing method	305
Kakuma Nagasawa and Einosuke Koshimura :	
Quantitative analysis of estradiol cyclopentylpropionate by mouse uterine weight increasing method	313
Sumio Kitagawa and Hironoshin Kawasaki :	
Studies on the pyrogen and its test. III. On the exo-bacterial pyrogen of <i>Pr. vulgaris</i>	315
Sumio Kitagawa :	
Studies on the pyrogen and its test. VI.	
On the function of the SH-group upon pyrogenic phenomena	323
Minoru Yoshida, Hironoshin Kawasaki, Sumio Kitagawa, and Shuntaro Ogawa :	
Effects of thiothiamine on the body temperature of rabbit	331
Iwao Kawashiro, Hiroe Miyajima, and Toshiro Nigo :	
Microanalytical test of food products. IV.	
Report on yeast in food additives	339
Naoki Inagaki and Mineko Ikeda :	
Studies on the fungi isolated from foods. I.	
Method for the isolation of the fungi in powdered foods	341
Naoki Inagaki and Mineko Ikeda :	
Studies on the fungi isolated from foods. II.	
Identification of <i>Penicillia</i> and <i>Aspergilli</i> isolated from flours	347
Yukio Yamazi, Tiuiti Ishizeki, Tsuneo Kozima, Kazuko Saida, and Tsuyoshi Shiba :	
Studies on the sterility test of surgical gut. II.	
Comparison of J. I. S., U. S. P. and former J. I. S. sterility test methods	367
Yukio Yamazi, Tiuiti Ishizeki, Tsuneo Kozima, Kazuko Saida, and Tsuyoshi Shiba :	
Studies on the sterility test of surgical gut. III.	
Investigation on J. I. S. sterility test method	373
Akira Suzuki and Tsutomu Kawanishi :	
Studies on the biological characters, the sensitivity to antibiotics and the phage types of staphylococci isolated from dried skim milk, especially comparison of imported and home-made products	381
Tomiko Hayashi :	
Studies on staphylocoagulase. I.	
On the producing conditions of staphylocoagulase	387
Tomiko Hayashi :	
Studies on staphylocoagulase. II.	
On the isolation of free coagulase from culture filtrate	391
Masao Nakamura, Fumio Miyazawa, Eiko Sakuma, Nobue Oka, Sadayoshi Hatta, and Kosaku Aoyama :	
On the screening method of anti-cancer substance. I.	
Eosine staining method	395
Masao Nakamura, Fumio Miyazawa, Eiko Sakuma, Sadayoshi Hatta, and Takayoshi Aoki :	
Studies on increasing action of <i>Allium cepa</i> Ext. for leucocyte count	399
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on dimensional changes of dental amalgam alloys. VI.	
Effects of variation in trituration method and trituration temperature on physical properties of dental amalgam alloys	405

Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on plastic teeth. I.	
Studies on hardness and bonding of plastic teeth to heat-cured denture base resins	415
Kiyoshi Yoshimura and Masaru Endo :	
Studies on surgical dressings. X. Researches on scouring conditions	421
Shigeharu Ichikawa, Minoru Nanjo, and Shizuo Kano :	
Determination of lead by the use of dithizone benzene solution	427
Akira Ejima and Shigeru Sako :	
Polarographic determination of sodium isonicotinyl hydrazide methanesulfonate	429
Sasao Nishizaki :	
The comparison between fish, whale and ox insulins after the performic acid oxidation	431
Sasao Nishizaki :	
The comparison between the ultraviolet absorption spectra of fish, whale and ox insulins	433
Sasao Nishizaki :	
The comparison between the infrared absorption spectra of fish, whale and ox insulins, cryst. TA, glucagon and protamine	435
Sasao Nishizaki :	
The comparison between fish and ox insulins in the paper electrophoresis experiments	439
Toshio Terashima and Akihiko Matsukura :	
Effect of gamma irradiation on the water-soluble food dyes. II.	
Reaction of γ -ray on the indigocarmine solution	443
Seiji Fujii and Mieko Kamikura :	
Studies on food dyes. II. Subsidiary dyes in food red No. 106 (Acid red)	447
Yukio Yamazi and Tsuneo Kozima :	
Studies on the sterilization of fish meal	449
Toyohiko Kawatani, Yukio Miyazaki, Tadaro Ohno, and Seizaburo Hemmi :	
Chromosome numbers of genus <i>Rauwolfia</i> . III	451
Kakuma Nagasawa, Yoshihiko Kashida, Katsuaki Kametani, and Yasumasa Kido :	
Studies of radio-contamination of foodstuffs effected by atomic or hydrogen bomb explosion. IX.	
Radio-chemical analysis of radio-cotaminated fish livers in 1958	453
Kakuma Nagasawa, Shoichi Kawamura, Yasumasa Kido, and Katsuaki Kametani :	
Determination of ^{90}Sr activity in stock rain water	467
Kakuma Nagasawa and Shoichi Kawamura :	
Research on radioactivity in stock rain water of lighthouses. II	473
Yuzo Nakagawa, Hiroshi Isaka, and Nobue Miyashita :	
Morphine content of Japanese opium collected during 1957-1958	479
Yutaro Hosogai and Ryuji Amano :	
On the artificial color in imported foods. II	481
Yutaro Hosogai and Ryuji Amano :	
Studies on the heavy metals in imported foods	485
Iwao Kawashiro, Hiroya Tanabe, and Tatsuo Kondo :	
Research on the method of test for formaldehyde in foods	487
Iwao Kawashiro, Hiroya Tanabe, Tatsuo Kondo, and Masahiko Fujita :	
On the quantitative microanalyses of boric acid in "sembei"	491

Iwao Kawashiro and Hidenaga Takeuchi :	
Determination of residual monofluoroacetamide in vegetables. IV.	
On the difference of time for disappearance of monofluoroacetamide between its liquid and wettable powder	495
Iwao Kawashiro, Taro Okada, and Takashi Tatsuno :	
Studies on packaging in synthetic resins. VII.	
Water vapor permeability of polyethylene film	497
Goichi Nakayama and Hideo Fukuda :	
On the stability of posterior pituitary and oxytocin (natural and synthetic) injections	501
Masamichi Fujii and Takashi Horibe :	
Studies on the strength of the catgut. I.	
Studies on physical properties (diameter, length and tensile strength) of the catgut	505
Kazutaka Yamaguchi, Tsutomu Shimomura, Seigo Fukushima, Hatsue Shoji, and Miyoko Ito :	
Studies on the requirements of Rauwolfias, preparations	511
Yukio Miyazaki and Kotaro Godaishi :	
Trial cultivation of Rauwolfias, especially of <i>R. serpentina</i> Benth. at Izu in Japan. I.	
Results obtained in 1958	519
Yukio Miyazaki and Kotaro Godaishi :	
The germination of the seeds of Rauwolfias, especially of <i>R. serpentina</i> Benth. I.	
With reference to the seeds of foreign sources	527
Yukio Miyazaki :	
List of tropical useful plants. 1959. Izu experimental Station of Medicinal Plants, National Hygienic Laboratory	537
Abstracts	545
Annual reports	555
Lecture	571

事項索引

(ア)

アゾトメトリー

甲状腺中のヨウ素	74, 163
含窒素ビタミン類	73, 377
セミカルバチット	73, 109
脳下垂体後葉注射液	73, 29

アルカリ度	52, 127
-------------	---------

安定剤

過酸化水素の——	42, 187; 44, 132; 46, 75; 48, 42
----------------	----------------------------------

タール色素のビタミンA	68, 57
-------------------	--------

ビタミンC注射液の——	72, 273
-------------------	---------

安定性

麦角製剤の——	55, 115
ロベリンの——	57, 115

安定度

塩酸ロベリン水溶液の——	57, 101
--------------------	---------

過酸化物の——

過酸化石灰, 過酸化ストロンチウム	40, 149
-------------------------	---------

(イ)

イオン交換

非水溶媒中の——	76, 3
----------------	-------

イオン交換クロマトグラフィ

オキシトシンとバソプレシン	74, 159
糖磷酸エステル	75, 407
米粉中のチトリニン	73, 191
脳下垂体後葉	74, 159

異性体

塩酸プロカイン-N-グルコシッド	72, 101
------------------------	---------

異物検査

イースト	77, 339
異物抽出装置	72, 193
生薬製剤	72, 196
食品	70, 49; 74, 279, 75, 315

人造米	72, 277
-----------	---------

ズルチン	72, 167
------------	---------

パン	72, 191
----------	---------

異物試験法	77, 339
-------------	---------

(ウ)

Ouchterlony 法

かび	75, 499
赤痢菌	75, 309

(エ)

衛生材料

衛生綿	56, 32
衛生綿代用品	60, 43
再生脱脂綿	56, 29
人造繊維	75, 347, 355
スフ綿	76, 265
脱脂綿	75, 365; 76, 265; 77, 421
木綿	75, 355

衛生調査

海水浴場の——	47, 1
キャンプ場の——	47, 1
スキー場の——	47, 65

栄養

学校給食用小麦粉	72, 269
病原性細菌	68, 120

円筒クロマトグラフ法

ロウオルフィアルカロイド	76, 95
--------------------	--------

(オ)

温泉(鉱泉)

触媒作用	53, 1; 58, 73, 93; 60, 7, 14, 19, 29; 62, 48
------------	--

温泉分析

伊香保温泉	45, 200
コロイド状酸化鉄の存在	41, 70
ラドン含量	52, 140, 145
欧文抄録	40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 66, 67

(カ)

化学療法

異項環系スルファミン剤	56, 12, 22;
-------------------	-------------

	60, 96; 62, 63
Candida 症の——	74, 341, 349; 75, 265, 271
スルファミン剤	55, 47, 59; 56, 19; 59, 70, 75; 60, 113; 62, 58, 72; 68, 138
治療効果表示表	60, 101
発熱療法剤	74, 361
フラン誘導體	71, 67
薬剤効果比較	60, 107
陽性石鹼と消毒薬及び化学療法剤 との併用効果	73, 378; 74, 331
吉田肉腫	74, 381
ガスクロマトグラフィー	77, 27
活性化方法	
酸性白土の——	44, 80
環境衛生	
海水浴場衛生調査	47, 1
海水浴場の海砂中の泥土並びに窒 素について	47, 41
海水浴場の気温湿度塵埃について	47, 54
キャンプ場衛生調査	47, 1
キャンプ場の気温, 湿度, 塵埃に ついて	47, 54
キャンプ場の土壌の湿潤度	47, 47
スキー場の衛生調査	47, 65
プールの水質及び管理	56, 92
還元	
オキシヒドラスチニン	46, 194
キニーネ (接触——)	46, 154
常圧液相接触還元	68, 81
フェニルニトロプロパノル (接触 ——)	46, 79
燐酸コデイン (接触——)	48, 159
鑑識法	
食肉腐敗	39, 233
感染	
腸炎菌	74, 391
乾燥減量	
あへん	72, 71
鑑別法	
あへん産地——	71, 20; 72, 71, 63, 57, 55, 73; 73, 63; 75, 131

細菌 (桿菌) の——	45, 69
牛乳の加熱度及び新鮮度の——	41, 83, 109
甘物味質	
メタニトロアニリン系化合物	67, 73
(キ)	
器具	
攪拌器	42, 240
キレート滴定	77, 109
吸収スペクトル	
あへんの採汁	76, 103
インシュリン	77, 433, 435
インド産大麻製品 “Charas”	76, 113
遮光容器	75, 481
ステロイド	73, 37
大麻エキス	75, 117
バルビツール酸類	73, 131
ビタミンE	69, 1
Pyrahexyl	75, 117
マレイン酸エルゴメトリン	76, 45
メラミン樹脂	76, 83
ルチン	75, 107
レセルピン	76, 91
吸着力	
活性炭	49, 156; 51, 118, 132
活性土	48, 190
局所麻醉剤	
アミノ安息香酸エチル系化合物	44, 201
菌抵抗力	
水素イオン濃度との関係	39, 53
(ク)	
空気汚染	77, 15, 19
空気検査	
一酸化炭素	50, 91; 52, 158
空気イオン	52, 171, 179
炭酸ガス	50, 80
地下鉄駅構内	72, 285
地下室	74, 441
酸素	52, 148
食品工場	71, 114
二硫化炭素	53, 173
駆虫作用	

チモール及びカルバクロールの	
——	61, 22
クロマトグラフィー	77, 175
(ケ)	
螢光分析	
医薬品	75, 79
色素類	75, 85
チトリニン	73, 191
発熱物質	68, 127
ビタミンC	70, 77
ビタミンB	74, 81
計算図表	
食用タール色素分析用	74, 247, 253, 259
モルヒネ定量用	76, 109
経年変化	
塩酸プロカイン	72, 99
避妊薬	70, 103
化粧品	
粉白粉	73, 169
——中の色素	72, 129
——中のクロロフィリン	72, 130
——中のタール色素	73, 165
——用タール色素	74, 437
——中の鉛及びヒ素の試験	72, 123
鉛製チューブ中の——	72, 133
漂白クリーム	76, 319
ファウンデーションクリーム	75, 491
検出法	
イソニコチン酸ヒドラジット中の	
ヒドラジン	74, 113
飲食物中の防腐剤	69, 48
液体食品中のモノクロール酢酸	72, 174
p-オキシ安息香酸	39, 41
オレンジジュース中の非イオン性	
界面活性剤	74, 233
覚せいアミン剤	73, 113
p-クロール安息香酸	47, 114
ケン中のモルヒネ	74, 57
小麦粉中の2, 4-D	72, 319
サッカリン	60, 1
醬油中のロダン酢酸エチルエステ	
ル	69, 41
食品中のデハイドロ酢酸	70, 41
食品中のモノフルオル酢酸	72, 171

人工甘味料	69, 48
食品添加物	74, 239
ズルチン中のパラフェネチジン	69, 36
大気中の活性酸素	45, 1
大腸菌	45, 43
ドーフル散中のエメチン	74, 65
m-ニトロアニリン系化合物	67, 73
パラ大腸菌	74, 446
ヒ素	74, 265
病原性大腸菌	75, 279
フェニルアセトン	74, 107
ブドウ酒中のズルチン	70, 37
腐敗アミン	74, 295
麻薬中のプロカイン	76, 65
メチルアルコール	40, 197
メチルエフェドリン	74, 105
原水爆実験	77, 453

(コ)

講演会(所内——)	76, 362; 77, 571
講演要旨	76, 343; 77, 548
交感神経作用	
アドレナリン並びにエルゴタミン	
の——	55, 91
抗菌作用	
p-アミノサリチル酸	71, 139
イオン交換樹脂	69, 124
イソニコチン酸ヒドラジド	71, 49
p-オキシ安息香酸ベンチルエス	
テル	73, 237
合成色素類及び各種化学療法剤	74, 349
食品防腐剤	73, 237
ニトロフラゾーン	67, 177; 69, 111
フラン誘導体	69, 118
マクラミン	67, 189
薬剤	75, 271
抗原抗体反応	
赤痢菌	75, 309
かび	75, 499
合成	
p-アミノベンゼンスルホンアニ	
リド誘導体	61, 16
4-アミノベンゾールスルホン-3',	
5'-ジブロムアニリド誘導体	59, 59

合成(続)

4-(4'-Aminobenzensulfonamid)- benzensulfonamid	55, 119
4-(4'-Aminobenzensulfonamid) · benzensulfondimethylamid	55, 119
N-アルキルピリジニウムヒドロ キシド	70, 57
イソニコチン酸ヒドラジド (α-位 オキシ, アルコキシ置換体)	74, 115
イソニコチン酸ヒドラジド (α-位 チオアルキル, スルフォアルキ ル置換体)	74, 119
イソニコチン酸ヒドラジド-2-ア ミノ置換体)	74, 121
o-オキシヒドロアトロパ酸ラク ト	48, 1
2-スルファニルアミノ-4, 6-ジ メチルピリジン	67, 171
スルファニル酸アミド類	49, 115
スルホンアミド4位化合物	49, 102
スルホン基を有するアゾ化合物	49, 102
石炭酸	57, 156
チモール	57, 140
α-ナフチルチオ尿素	67, 165
ヒノリン化合物 (γ置換)	67, 123
ピリジン化合物 (γ置換)	67, 123
L-フコース	77, 123
フェニル水銀アセタート	46, 205
フリルプロピオン酸	67, 157
有機水銀化合物	44, 26; 46, 205; 48, 165; 51, 70; 68, 63
ロベリン	55, 22

抗生物質

糸状菌の生成する——	66, 123, 167, 177
放線状菌の生成する——	66, 183, 193, 197

酵素作用

ウレアーゼ	39, 75
トリプシン	76, 209
ストレプトドルナーゼ	73, 245
パンクレアチン	76, 209
パンクレアチンのエンテロキナー ゼによる活性化	70, 71
プラスミノゲン	72, 113, 117

リパーゼ	40, 287
硬度	52, 134
効力	
漢薬常山	59, 130
麦角	55, 115
効力試験	
細菌製剤の犬蛔虫卵滅殺	41, 48
和漢駆虫薬(殺虫)	42, 176
有機水銀化合物の殺菌力	44, 26
効力検定	
麦角	55, 115
コバルト60照射装置	77, 569

(サ)

細菌吸着試験

活性炭	51, 132
活性土	51, 132

栽培

印度蛇木	76, 159, 307
吉草	49, 11
クラムヨモギ	74, 399; 75, 199
ケシ(罂粟)	49, 22; 59, 13; 62, 1; 75, 141, 151, 157, 189; 76, 133
除虫菊	69, 130, 156; 70, 121
西洋薄荷	44, 109
セネガ	46, 27; 49, 17
ゼラニウム	72, 231; 75, 181
タマサキツヅラフジ	74, 407; 75, 165; 76, 139
チョウセンアサガオ属各種	42, 1
チョウセンアサガオ	64, 31; 66, 73
麦角の寄生的栽培	67, 219; 68, 150; 69, 165
ハマニシク麦角	65, 1
ミブヨモギ	69, 156
ムラサキオモト	72, 241, 248
レモンダラス	73, 277, 289; 75, 169; 76, 143, 149, 155
薬用植動(水耕法)	67, 275

薬用植物(土壌肥料) 67, 261; 68, 144

殺菌 77, 449

殺菌作用

二, 三の色素の水に対する—— ... 66, 219

紫外線燈 71, 123

寄生虫殺卵剤 72, 257

防腐剤 73, 231

殺菌力試験

Electro-Katadyn 50, 58

カルバクロール 59, 10

キシレノール石鹼液 52, 40

チモール 59, 10

有機水銀化合物 46, 205; 48, 165; 51, 70; 68, 63

殺精子力試験 69, 56, 58; 70, 99, 103

殺虫性

高等植物の—— 68, 86, 88

坐薬基礎剤

カカオ脂代用トリラウリン 55, 5

ヤブニクケイ脂 51, 1, 112

酸化

2-クロル-4-ニトロトルオールの—— 46, 99

赤血塩による—— 46, 99

(シ).....

紫外線 45, 10; 47, 75

歯科材料

義歯牀用アクリリックレジン 66, 147

義歯牀用材料 61, 25

金代用合金 59, 27

銀冠 59, 23

銀合金 66, 139

銀錫アマルガム合金 72, 295; 74, 189; 75, 331; 76, 255, 259

合金 73, 311

合成樹脂 71, 154

珪酸セメント 74, 195

歯科用合金 68, 54

真鍮系合金 53, 97

ステンレス鈎用線 76, 249

石膏 73, 159

ニッケルクローム歯科用合金 56, 44

補綴用合金 67, 107

色名

生薬 68, 90

試験成績

あへん(阿片) 51, 144; 55, 139; 72, 55, 57, 63

あへん(輸入) 75, 425

あへんの乾燥減量とモルヒネ含量... 71, 20; 72, 71

あへん(日本産)のモルヒネ含量... 73, 65; 74, 429; 75, 429

あへんのモルヒネ含量 76, 303

あへん中のモルヒネ, コデイン含量 73, 67

p-アミノベンゾイルグルタミン酸

標準品 75, 433

アルゼノベンゾール類 42, 57; 44, 155

α-化穀粉 68, 17

インシュリン 68, 20; 70, 5; 75, 422

衛生綿 56, 32

衛生綿代用品 60, 43

エッセンス類 52, 184

海人草 67, 49

学童用絵具 50, 140

火酒 39, 201, 223

河川の汚染度(工場排水) 58, 117

蚊取線香及び除虫菊製剤 50, 106

缶詰中のスズ含量 76, 279

寒天 50, 149

牛乳の変敗 39, 27

魚肉類中のホルムアルデヒド 39, 117

空気中の酸性ガス 50, 75

クエン酸ソーダ 55, 19

口紅中の色素 72, 129

化粧品中の鉛 72, 133

酵素 45, 99

ココ葉 51, 162

国家検定 70, 164; 71, 177; 72, 327; 73, 391; 74, 451; 75, 517; 76, 351, 77, 555

小麦粉強化剤 72, 269

再生脱脂綿 56, 29

試験成績(続)

サッカリン	47, 95
殺虫作用	68, 86, 88
歯科材料(銀冠)浸蝕試験	59, 23
食器中のクロム鍍金	53, 78
食器中の溶性鉛分	50, 49
食品凝固剤	53, 187
食品中の石粉	58, 70
除虫菊乳剤	69, 21
人造米	72, 277, 281
スルファミン	56, 5
スルファミン(国家検定成績)	67, 1
スルファミン誘導体	59, 66
精白米	52, 23; 53, 46
清涼飲料水	58, 51
石膏(豆腐の凝固剤)	58, 67
石炭酸樹脂製食器	39, 169
石炭タール系色素サンセットイエローFCF	41, 1
タール色素	52, 70; 73, 165
中華麺中のアルカリ	76, 285, 287
テオフィロール	55, 16
セレン毒物	76, 281
タリウム毒物	76, 281
脳下垂体後葉ホルモン	70, 1
麦角	56, 33
パルナトリウム	72, 81
バター(牛酪)	39, 1
ビタミンA	67, 31
ビタミンB ₁	62, 13; 67, 25
ビタミンB ₁ (液剤)	62, 31
ビタミンB ₁ (錠剤)	62, 38
ビタミンB ₁ 錠の重量	67, 29
ビタミンB ₁ , B ₂ , B ₆ , C標準品	75, 433
フォル酸	68, 9
プール水	56, 87
マーキュロクロム	52, 64
モノフルオール酢酸アミドの残留試験	76, 293
輸入豆の青酸	76, 295
洋酒	74, 443
燐酸コデインの結晶水	51, 60; 57, 145

試験法

あへん	73, 59
p-アミノサリチル酸カルシウム	75, 1
α-化穀粉	68, 17
安息香酸	74, 25
イソニコチン酸ヒドラジド	74, 113
一酸化炭素	50, 91
インシュリン	72, 11
エストロン	72, 41
エアゾール殺虫剤	76, 61
衛生材料	75, 347, 351, 355, 365
o-エチル-o-パラニトロフェニルベンゼンチオホスヘイトの残留	75, 25
エッセンス類	52, 184
p-オキシ安息香酸エステル	52, 77
オレンジジュース	74, 233
海水	47, 63
海人草	40, 201
海人草の夾雑物	67, 45
海人草中のアルコールエキス	67, 53
覚せい剤	73, 127
覚せいアミン剤	74, 105, 107
活性炭の効力	40, 161
ガラス容器	69, 30
乾燥甲状腺	74, 163
キニーネ	51, 254
逆性石鹼	74, 77
牛乳中のヒ素含量	76, 329
空気中の一酸化炭素	52, 158
空気中の酸素	52, 148
クリーム	77, 5
クレゾール石鹼液	74, 19
p-クロール安息香酸	47, 114
クロロフィリン	72, 130
ケイ酸アルミニウム	73, 179
血液中の鉛	47, 97
化粧品	72, 123
化粧品中の鉛	72, 123
化粧品中のヒ素	72, 123
化粧品用タール色素	74, 437
合成樹脂製容器	75, 317
国際薬局方	74, 1
コカイン	51, 162
コカイン(粗製)	75, 113
混合ビタミン剤	74, 89

試験法 (続)

誤法 (続)		315, 323	
サフラン	40, 201	ハトムギ黒穂病の防除	72, 219
サポニン含有生薬	40, 201	歯磨	77, 9
晒粉 (プール中の)	56, 59	パラチオン	72, 177; 73, 201
ジアスターゼ	67, 35; 70, 23	パンクレアチン	67, 39; 68, 14
ジキタリス	72, 21	ヒアロニダーゼ	77, 295
ジキタリス製剤	40, 71	γ -B. H. C. 乳剤	74, 43
C. M. C. ナトリウムの置換度	75, 471	ビスチン	70, 17
朱代用品	56, 1	ヒスチジン製剤	74, 95, 101
酒精剤	42, 180	ヒ素	51, 65; 72, 293
昇コウ (汞)	52, 52	ビタミン	39, 93
常水の硬度	52, 134	ビタミンA	66, 157, 163
上水の水素イオン濃度	39, 87	ビタミンB ₁	64, 1; 66, 151; 67, 13, 19
消毒用アルコール	75, 73	ビタミンD	41, 10
食品中の ρ -オキシ安息香酸エステル	50, 31	避妊薬	69, 56, 58
食品中のサッカリン	58, 1; 60, 1	ビルマ豆	76, 201
食品中のサッカリン (タクアン漬中)	58, 10	ビルマ豆中の青酸	76, 201
食品中のサッカリン (蒲鉾類中)	58, 28	粉乳	47, 125, 131
食品中のサッカリン (清涼飲料, 醬油中)	58, 34	粉末生薬	75, 149
食品中のC. M. C. ナトリウム	75, 33	ヘキシルレゾルチン丸	68, 1, 6
食品中のホルムアルデヒド	45, 156; 50, 95	ペストックス-3	73, 205
食用タール色素	74, 243	ホウ酸 (寒天中)	40, 207
除虫菊成分	50, 106	ホルムアルデヒド	45, 141
除虫菊乳剤	69, 21	マーキュロクロム	73, 145
塵埃中の鉛	47, 107	麻薬	76, 65
スルファミン剤 (二基)	56, 9	マンダラ葉及び類似生薬中のアルカロイド	67, 61
スルファミン誘導体	62, 9	水の濁度測定法	47, 33
清酒中のホルムアルデヒド	56, 57	メチールアルコール	45, 185
性腺刺激ホルモン	70, 9	メチールアルコール (リキュール中の)	52, 195
タール色素	52, 70	モノフルオール酢酸アミドの残留	75, 23
炭酸ガス	50, 80	モルヒネ	51, 180, 204, 225
タンニン酸アルブミン	73, 147	有害ガス (工場内)	52, 164
デバイドロ酢酸及びその塩類	72, 161	遊離磷酸	50, 136
澱粉分解酵素	68, 14	溶性フェノバルビタール	59, 1
ドーフル散	74, 65	卵胞ホルモン	72, 45
ドリン製剤	77, 127	リンゲル液	72, 139
ニトロフラゾン	71, 27	ルチン	70, 59, 67; 71, 35; 75, 107
尿素樹脂製容器	75, 323		
脳下垂体後葉ホルモン	70, 1		
発熱性物質	70, 27; 77,		

製造(続)

- アミノ安息香酸エステル 44, 201
 4-アミノアンチピリン 46, 42; 48, 21, 117
 アミノピリン 46, 59; 48, 16, 27, 38; 49, 31, 35
p-アミノフェノール 46, 133
 あへんアルカロイド塩酸塩 46, 1
 アルカロイド(罂粟の) 63, 1
 チョウセンアサガオ属のアルカロイド 42, 1
 アロパルピタル(ジアリールバルピツール酸) 61, 11
 安息香酸 40, 279
 アンチモン化合物 61, 1; 62, 89
 イソプロピルブロムプロベニルバルピツール酸 49, 129
 インシュリン 74, 167; 76, 213
 インシュリン(魚類) 74, 179
 インシュリン結晶 74, 167; 76, 217, 217
 エストロン 72, 37
 エフェドリン 42, 27, 126; 46, 79
 塩酸エチルモルヒネ 59, 19
 塩酸ジフェニルアセチルジェチルアミノエタノールエステル 51, 45
 塩酸ロベリン 61, 63
 オイコダール 48, 53
p-オキシ-*m*-アミノ安息香酸メチルエステル 49, 88
m-オキシ-*p*-アミノ安息香酸メチルエステル 49, 88
 蛔虫駆虫薬 68, 95
 過酸化水素 40, 215
 過酸化ストロンチウム 40, 149
 過酸化石灰 40, 149
 活性炭 40, 161; 42, 145
 カルパクロール 57, 81
 カルバミン酸ジクロロイソプロピルエステル 48, 184
 カルバミン酸トリクロロエチルエステル 48, 184
 キシレノール石炭酸液 52, 40
 吉草酸 40, 181
 キノフェン 49, 144
 キノホルム(ヨードクロールオキシキノリン) 57, 149
 グアヤコール 42, 108; 44, 176, 190, 195; 46, 83, 86
 タンニン酸フェナゾリン 59, 136
 クリプトピン 48, 77
d-グルコースサッカロソン酸ソーダ 51, 16
 グルコン酸石灰 42, 6; 44, 6, 115; 48, 82
 5-クロル-8-オキシヒノリン 57, 149
 クロールチモール 61, 20
 クロールヨードヒノリン 49, 51
 クロラミン 51, 32; 55, 126; 61, 57
 ケイ酸アルミニウム 73, 179
 血清性腺刺激ホルモン 76, 235
 α -ケトグルコン酸メチルエステル 51, 16
 コカイン代用薬 48, 177
 コハク(琥珀)酸 61, 85
 1,8-ジオキシアントラキノ 40, 135
 ジアセトン-2-ケトグルコン酸 49, 73;
 β -ジアセトンフルクトーゼ 49, 73
 ジヒドロエチルモルヒネ 48, 127
 ジヒドロオキシコデイン 48, 53
 ジヒドロコデイン 48, 127
 ジヒドロコデイノン 51, 50; 55, 74
 ジヒドロキニーネ 48, 137
 ジヒドロモルヒネ 48, 127
 ジヒドロモルヒノン 51, 50; 55, 74
 ジベンツアルソルビット 46, 105
 ジメチルアニリン 48, 47
 2,6-ジメチルビリジン 55, 161
 ジメトキシフェニルブチラクトン 48, 168
 酒石酸(葡萄糖) 40, 9
 酒石酸フェニル水銀 48, 165
 性腺刺激ホルモン 75, 231
 ソルビット 46, 105
 胎盤性性腺刺激ホルモン 76, 241
 大風子油 40, 45; 42,

製造(続)

	184
大風子油脂肪酸エチルエステル	46, 68
テオブロミン	40, 211; 57, 7; 61, 88
ナルセイン	48, 68; 49, 58
ニコチン酸	66, 43
ニコチン酸標準品	74, 431
ニコチン酸アミド標準品	74, 431
o-ニトロアニゾール	44, 176; 46, 83
p-ニトロ安息香酸	59, 144
p-ニトロフェネトール	42, 235; 44, 61; 46, 93
ニトロフェノール	46, 101
脳下垂体後葉ホルモン	71, 103
麦角アルカロイド	72, 77
パラホルムアルデヒド	49, 31
パレイショデン粉	76, 297
ヒスタミン	55, 65
ビタミンB ₁ (回収)	67, 23
ヒドラスチニン	44, 142, 148; 46, 185, 198; 49, 137
ヒドロキシルアミン	49, 97
フェナセチン	42, 222, 233, 235; 44, 61, 165, 170; 46, 93
フェナゾリン	48, 143; 49, 23
2-フェニルキノリン-4-カルボ ン酸	40, 51; 42, 42; 48, 162; 49, 144
2-フェニルキノリン-4-カルボ ン酸(キノフェン), その誘導体	42, 190
フェニルジメチルピラツォロンア ミノメタンスルホン酸ソーダ (メルプリン)	46, 52
1-フェニル-2, 3-ジメチルピラ ツォロン-4-メチルアミノメタ ンスルホン酸ソーダ(ノバルギ ン)	46, 52; 49, 35
フェニル水銀ラクター	46, 205
フェニルプロパノルアミン	40, 145
m-フェニレンジアミン	46, 133

m-フェニレンジアミン	48, 117
p-フェネチジン	46, 133
フェノバルビタール	68, 75
フェノールフタレイン	55, 83
4-フォルミルアミドアンチピリ ン	44, 22
ブドウ(葡萄)酸	57, 12
ブドカイン	46, 160
プロマミン	51, 32
ヘキサビタール	59, 3
ベンゼジン	42, 202
ベンジルアミノメチルアンヒドロ コタルニン, その誘導体	48, 177
p-ベンジルフェノール	46, 199
ベンズアルデヒド	40, 279
芳香族アミノ化合物	46, 133; 48, 117
マンデル酸	49, 152
マルトビオン酸石灰	48, 102
dl-メチルエフェドリン	46, 79
p-メトキシガンマ-ブチロラク トン	46, 177
メトキシナフチルブチロラク ン	48, 168
3-メチルノルヒドラスチニン	44, 148
1-メチルノルヒドラスチニン	49, 137
モルヒネ	59, 17; 74, 69
溶性フェノバルビタール	68, 80
ヨーグルト	73, 380
ラクトビオン酸石灰	48, 102
ルチン	68, 104
硫化ソーダ	40, 243
ロベリア草アルカロイド	66, 1, 17, 31

生物学的定量法

アブラカレイの Stannius 小体	72, 7
インシュリン	72, 11; 75, 87
インシュリン亜鉛注射液	75, 413
インシュリン注射液	75, 411
インシュリンから得られた結晶 TAとグルカゴンとの比較	76, 321
インシュリン標準品	73, 7
エビレナミン	75, 211
エビレナミン標準品	72, 1

オキシトシン	74, 151
血清性性腺刺激ホルモン ...	76, 225, 235
ジキタリス	72, 21; 73, 43
耳下腺中の血糖降下性物質	68, 113
性腺刺激ホルモン	73, 25
胎盤性性腺刺激ホルモン	75, 221
脳下垂体後葉ホルモン	71, 103; 76, 173
バソプレシン	74, 125; 74, 151
発情物資	73, 17
プロタミン	76, 163
ヘパリン	75, 207
卵胞ホルモン	72, 45; 73, 17
赤外線吸収スペクトル	
アルコール類	75, 73
インシュリン, Crst. TA, グルカ ゴン, プロミタン	77, 435
エチルアルコール中のメチルアル コール	76, 53
o-, m-, p-クレゾール	74, 19
カゼ葉の定量	77, 67
合成樹脂	75, 317
チクロヘキシルスルファミン酸ナ トリウムの定量	77, 61
ドライミルク	74, 29
フェノバルビタール	74, 25
ブチルハイドロオキシアニゾール 異性体	76, 55

(ソ)

相互転移	
塩酸プロカイン-N-グルコシッド...	72, 101

(タ)

耐性	
黄色ブドウ球菌	71, 97
赤痢菌	73, 263
<i>Shigella flexneri</i>	76, 315
耐性変異	
ブドウ球菌	71, 97
濁度	47, 33

(チ)

チオクロム法	
ビタミンB ₁	74, 81
抽出法	
ビタミンB ₁	57, 1
中毒	
化学的毒物	76, 281
牛乳	72, 199
牛乳由来ブドウ球菌	72, 199
粉ミルク	74, 29, 265, 269; 76, 289
小麦粉	66, 85; 67, 117
食品着色料	75, 245
胃酸カリ中毒	69, 76
ヒ素	74, 269
ブドウ球菌性食中毒	74, 317; 75, 289
溶性サッカリン	47, 81
ワッフル	64, 7
着色変性方法	
胃酸塩並びに亜ヒ酸	52, 1

(テ)

DNP法	77, 197, 203, 209
抵抗性(病原細菌の)	
呈色試薬	
ビタミンB ₁ の——	66, 151
呈色反応	
覚せいアミン剤	73, 113
“Charas”の抽出エキス	76, 115
コレステロール	77, 81
ジメチルグリオキシムによる——	75, 103
三塩化アンチモン(ビタミンA) ...	66, 157
ステロイド	74, 111
二酸化セレンによる—— ...	74, 111, 113
パバペリン	48, 77
ビタミンCとビロール	76, 21
ヒドラジン	74, 113
ピリミジン塩基	75, 103
プリン塩基	75, 103
α-dl-cis-メチルビスデヒドロデア ジー酸	73, 21
定量法	
亜鉛	74, 51
亜硝酸(肉及び肉製品中の)	72, 181

定量法(続)

アルカロイド類	76, 69
アルコール類(消毒用アルコール 中の)	75, 73
イソニコチン酸ヒドラジド	72, 151
イソニアジドおよびその誘導体 ...	77, 131
一酸化炭素	50, 91; 52, 158
インシュリン	74, 171
インシュリン注射液	75, 411
エクゴニンアルカロイド(粗製コ カイン中の)	75, 113
エストラジオール	73, 11
エストロン	72, 41; 73, 11
エストロン(妊馬尿中の)	71, 1
塩化ベンゼソニウム	74, 77
塩基性医薬品	73, 103
塩酸エフェドリン	72, 105
塩酸モルヒネ	73, 53
カルシウム(パラアミノサリチル 酸カルシウム中の)	75, 1
カルボン酸ナトリウム塩類	72, 145
含窒素ビタミン類	73, 377
キニーネ	51, 254
キニーネ類	74, 9
逆性石鹼	73, 141
銀イオン(水中の)	76, 1
グサチオン	76, 59
クリソイジン	75, 47
<i>o</i> -, <i>m</i> -, <i>p</i> -クレゾール	74, 19
ケリン	74, 73
コデイン(麻薬中の)	74, 61
C.M.C.ナトリウム(アイスクリ ーム中の)	76, 75, 79
C.M.C.ナトリウム(食品中の) ...	75, 33
除虫菊その製剤	50, 106
水銀(マーキュロクロム中の不溶 性)	73, 145
水分(医薬品中の)	72, 159
ストレプトキナーゼ	72, 113
セミカルバチット	73, 109
タール色素	52, 70
炭酸ガス	50, 80
窒素(脳下垂体後葉注射液中の) ...	73, 29
チトリニン	73, 191

チタン(ファウンデーションクリ ーム中の)	75, 491
デハイドロ酢酸及びその塩類(食 品中の)	72, 163
鉛	73, 213
鉛(化粧品中の)	72, 133
ニトロフラゾン(魚肉ねり製品中 の)	71, 27
パソプレシン	74, 125, 141
バルビツール酸類	73, 131, 137
非イオン性界面活性剤	74, 233
γ -B.H.C.(油剤中の)	72, 155
γ -B.H.C.(乳剤中の)	74, 43
ヒスチジン	74, 95
ヒ素	75, 15
ビタミンB ₁	74, 81
ビタミンB ₁₂	74, 89
ビタミンE	69, 1
ヒドロコデイン(麻薬製剤中の) ...	74, 61
人プラスミノゲン	72, 113
ピラビタール注射液	77, 99
ピリジンカルボン酸	72, 151
ピレトリン(エアゾール殺虫剤中 の)	76, 61
フェニル-3-メチルピラゾロン(5) 類	74, 15
フェノバルビタール	74, 25
ブチルハイドロオキシアニゾール 異性体	76, 55
ベプシン	72, 109
ホルモン	77, 95
マーサリル	76, 29
無機成分(粉白粉中の)	73, 169
メチオニン	73, 69, 75, 79
メチルアルコール(エチルアルコ ール中の)	76, 53
メチルパラフィノール	75, 71
モルヒネ	51, 180, 204
モルヒネ(あへん中の)	51, 225; 73, 59; 75, 127
モノフルオール酢酸	75, 19
モノフルオール酢酸アミド	75, 19
有機性ハロゲン	76, 17
ヨウ素	74, 163
リンゲル液中の Na, K 及び Ca ...	72, 139

定置法 (続)

ルチン	69, 10, 17; 70, 59, 67; 71, 35; 75, 107
レセルピン	76, 91, 95, 99
ロウオルフィアルカロイド…	76, 87, 91, 95

滴定法→非水溶液滴定

高周波——(塩酸エフエドリンの)…	72, 105
コロイド——	67, 39, 183, 197
バルビツール酸類	73, 131

電解還元

あへんアルカロイド類	48, 127
キニーネ	48, 137
シュウ酸	40, 9; 57, 12
硝酸	49, 97
ヒドロキシルアミン	49, 97
フェニルニトロプロパノール	40, 145
ブドウ糖	42, 6; 44, 6; 46, 105
芳香族ニトロ化合物	46, 133; 49, 88

電解酸化

蔗糖	49, 73
トルオール	40, 279
乳糖	48, 102
麦芽糖	48, 102

電気泳動

アイソフエンインシュリン	75, 99
インシュリン	76, 217, 221
澱粉柱を用いる——	75, 303

(ト)

毒性

p-Aminobenzolsulfonacetamid	56, 19
顔料寧朱	58, 128
サッカリン	58, 39
スルホンアミド剤	59, 82; 60, 61
銅	50, 152
パラオキシ安息香酸ノルマルブチ ルエステル	50, 47
溶性サッカリン	47, 81

毒性試験

アニリン系色素の経皮吸収	75, 381
アリール芥子油及びフェニール芥 子油	41, 52
N-アルキルピリジニウムヒドロ キシド	70, 57
ウンデシレン酸	52, 90
オイカリップス油	41, 58
グリチニン	52, 88
高級アルコール硫酸エステルソー ダ	52, 118
サルバルサン類	68, 24
重金属の経皮吸収	75, 373
石炭タール系色素 (サンセットイ エロー FCF 他三種)	41, 5
赤痢菌内毒素	76, 193
石油	44, 40
石膏 (豆腐の凝固剤)	58, 69
ドデシルアルコール硫酸エステ ルナトリウム	52, 118
浜名湖産貝類	45, 177
有機ロダン化合物	69, 94

毒物検査

吐物並びに糞便	50, 1
---------------	-------

(ネ)

粘度	73, 245
----------	---------

(ハ)

配糖体

グアヤコール	40, 185
発熱 (性) 物質	68, 127; 69, 124; 70, 27, 83; 71, 40; 76, 179, 185; 77, 315, 323
細菌性——	74, 361, 375
発熱療法剤	70, 83; 71, 40; 74, 361, 375

(ヒ)

比較試験

天然ナルセインと合成ナルセイン…	49, 67
------------------	--------

微生物学的定量法

混合ビタミン剤	73, 81
ヒスチジン	74, 101
ビタミン B ₁₂	74, 89

比色定量

<i>m</i> -アミノフェノール (PAS ナトリウム中の)	72, 81
アルカロイド (あへん中の)	75, 133
アルカロイド類 (Sodium Tetraphenyl-boron による) ...	76, 69
イソニコチン酸ヒドラジド	72, 95
エストロン (妊馬尿中の)	71, 1
塩化ベンゼソニウム	74, 77
グサチオン	76, 59
ケリン (果実中の)	74, 73
スルピリン	77, 113
鉄	74, 421
トリプシンの蛋白分解力	76, 209
鉛	73, 213
パラアミノ安息香酸	68, 12
パラアミノサリチル酸ナトリウム ...	72, 91
パラチオン	73, 201
パンクレアチンの蛋白分解力	76, 209
ビタミンA	66, 163
ビタミンB ₁	64, 1; 73, 89
ヒスタジン	74, 95
フッ素化合物	77, 75
Porphyroxine-Meconidine (あへん中の)	72, 73; 73, 63; 75, 131
マレイン酸エルゴメトリン	76, 45
メチオニン	73, 69, 75, 79
α -dl-cis-メチルビスデヒドロアジ酸	73, 21
モノフルオール酢酸	75, 19
モノフルオール酢酸アミド	75, 19
モルヒネ	75, 141
ルチン	69, 10, 17

比色法

反射光電比色法	75, 15
---------------	--------

非水溶液滴定

イソニコチン酸ヒドラジド	72, 151
カルボン酸ナトリウム塩類	72, 145
キニーネ類	74, 9
局方医薬品	73, 103
パルピツール酸類	73, 137
ピリジンカルボン酸類	72, 151
1-フェニル-3-メチルピラゾロ	

ン(5)類	74, 15
微生物定量法	77, 285
比濁法	
ペプシン	72, 109
ヒドラジン分解法	77, 219
標準品	
インシュリン	73, 7; 75, 419
エビレナミン	72, 1
国立衛生試験所——	75, 514; 76, 360; 77, 567
ジギタリス	72, 21
ジギタリス (日局)	77, 279
ステロイド類	73, 33, 37
性腺刺激ホルモン	75, 231
性腺刺激ホルモン (血清性)	76, 235
性腺刺激ホルモン (胎盤性)	76, 241
ニコチン酸	74, 431
ニコチン酸アミド	74, 431
脳下垂体後葉ホルモン	71, 103
パラアミノベンゾイルグルタミン酸	75, 433
バレイショデン粉	76, 297
ビタミンB ₁ , B ₂ , B ₆	75, 433
ビタミンC	75, 433
ビタミンK ₃	74, 431
ヘパリン	75, 207
マレイン酸エルゴメトリン	76, 45
融点	73, 93
ルチン	75, 107

漂白

電気——	71, 135
薬品——	71, 135

病変米

解剖的所見	73, 197
菌の性質	74, 299, 305
菌の培養並びに代謝	74, 313
菌の分離培養	75, 443

品質変化

光による——	77, 117
--------------	---------

(フ)

副作用	73, 251
物理化学的恒数	
ステロイド類	73, 33
物理化学的性質	

魚類, 鯨インシュリン	74, 179
腐敗	
いか	74, 289, 295
人屍 (法医細菌学的研究)	67, 203
分析法	
エアゾール	77, 27
ガスクロマトグラフィーによる——	77, 27
セシウム 137	77, 1
分布 (植物)	68, 161
分離	
アイソフェンインシュリン	75, 99
オルト及びパラニトロクロールベ ンゾール	44, 195
粗マグロインシュリンから単離し た結晶性蛋白質	75, 95
糖燐酸エステル中の不純物	75, 407
毒素	75, 299; 75, 303

(へ)

ペーパークロマトグラフィ	
亜鉛	74, 51
アミン類	74, 289
あへん中のアルカロイド	75, 133
あへん中のモルヒネ	75, 127
アルカロイド	75, 133
インシュリン	74, 171
エストロン	72, 41; 73, 11
エストラジオール	73, 11
塩酸モルヒネ	73, 53
家庭麻薬製剤	74, 61
覚せい剤	73, 127
“Charas” の抽出エキス	76, 115
ケリン	74, 73
減圧——	71, 35
食品中の抗酸化剤	74, 239
人工甘味料	69, 48
大麻エキス	75, 123
タール色素	73, 335
ドーフル散	74, 65
ビリジンカルボン酸ヒドラジド類	72, 87
防腐剤 (飲食物中の)	69, 48
モノアゾ色素還元成績体	75, 29
モノフルオール酢酸	75, 19
モノフルオール酢酸アミド	75, 19

モルヒネ	73, 59; 74, 57
卵胞ホルモン	74, 185
ルチン	70, 67; 71, 35

(ホ)

崩壊度試験	
ヘキシルレゾルチン丸	68, 1, 6
放射性核種分析	
魚類肝臓	77, 453
放射線	
X線照射	73, 253
——による滅菌	75, 497
食用色素におよぼす——の影 響	77, 163, 443
放射能	
水の放射能測定法	75, 403
放射性薬品	76, 9
放射能汚染	
⁶⁵ Zn の組織への沈着	75, 7
飲料水	74, 209; 77, 473
果実類	74, 209
肝油	74, 231
牛乳及びその製品	74, 205
魚類	74, 213; 75, 393; 76, 11
魚類の肝臓	74, 231; 77, 453
米	73, 187
灯台の飲料用天水	76, 275
野菜	74, 209
水	75, 403
緑茶	74, 201
放射能障害	
X線照射	73, 253
防ばい剤	
ウンデシレン酸	52, 106
醤油に対する——	56, 38
ロダン酢酸エチルエステル	67, 79
防ばい効力試験	
ウンデシレン酸——	52, 106
蒲鉾に対する——	41, 153
防ばい効力試験成績	
醤油に対する——	41, 144, 149,

	153; 45, 171; 52, 106, 109; 68, 27
防腐剤	
ホルムアルデヒド	45, 117
保存性	
2, 6-ジクロール・フェノール	
インドフェノール	60, 47
ビタミンA	60, 52
保存力	
脱脂粉乳	52, 11
ポーラログラフィ	
イソニコチン酸ヒドラジドメタン	
スルホン酸ナトリウム	77, 429
イソパニリン	75, 43
クマリソ	74, 33
クリソイジン	75, 47
o-クロルマーキュリフェノール	75, 47
クロル酢酸エチル	77, 35
2, 6-ジ置換シクロヘキサノン類	76, 39
食用タール色素	74, 243
辛味性ケトン類	75, 47
置換ニトロベンゾール類	75, 47
3-ニトロフタル酸	76, 33
ニトロおよびヒドラジン化合物	77, 39
パニリン	74, 33; 75, 43
パラニトロフェネトール	74, 39
γ-B. H. C.	72, 155; 74, 43
p-ヒドロキシプロピオフェノン	76, 33
芳香性カルボニル化合物	77, 51
マーサリル	76, 29
有機写真薬品	77, 44

(ム)

無菌試験法	77, 367, 373
-------	--------------

(メ)

滅菌

医薬品の——	75, 497
--------	---------

ホルモン剤の——	75, 5
免疫	
医薬品	73, 251
かび	75, 499
赤痢菌	75, 309
腸チフス, パラチフス	71, 58

(ヤ)

薬理作用

あへんアルカロイド	42, 206
エビレナミン注射液	70, 13
吸着剤	41, 41
石油	41, 65
銅	50, 152
ロベリン	57, 115

(ユ)

有毒成分

ドクウツギ	40, 1
融点	73, 93; 77, 189

(ヨ)

容器

食器	39, 169; 53, 78
注射用ガラス——	68, 48
硝子——	69, 30
化粧品品の鉛製——	72, 133
合成樹脂製——	75, 317, 323; 76, 83
遮光性——	75, 481
溶血性	
ブドウ球菌	71, 73

(ロ)

戸紙電気泳動

アミン類	74, 289, 295
インシュリン	77, 439
ロウオルフィアルカロイド	76, 91, 99

事物索引

(ア)

アイスクリーム 76, 75, 79
 アイソフェインインシュリン → インシュリン
 —の試験 73, 1
 —の中のインシュリンの定量 ... 74, 171
 —の電気泳動 75, 99
 亜鉛 74, 51
 アガリジン 64, 41
 アクリジン 68, 138
 アクリル酸樹脂 61, 25; 66, 147
 アクロマイシン 73, 379
 亜硝酸 72, 181
 アスピリン 73, 251
 アセチルコリン 70, 157
 アセチル誘導体 55, 59
 アドレナリン 55, 91
 アトロピン 55, 91
 o-アニシデン 44, 190; 48, 117
 アニリン系色素 75, 381
 亜ヒ酸 52, 1
 あへん (阿片) → アルカロイド, モルヒネ
 —の薬理試験 42, 206
 —よりクリプトピンの製造 48, 77
 —試験報告 51, 144
 —中のモルヒネの定量 ... 51, 180, 204, 225; 73, 59; 75, 127; 77, 139, 149
 —の乾燥温度とモルヒネ含量 ... 59, 17
 —の産地鑑別法 71, 20; 72, 55, 57, 63, 71, 73; 73, 63; 75, 131
 —中のモルヒネ含量 73, 65, 67; 74, 429; 75, 429; 76, 303; 77, 479
 —中のコデイン含量 73, 67
 —中の主要アルカロイドの定量 ... 75, 133
 —収量の差異 75, 141
 輸入—— 75, 425
 —の紫外線吸収スペクトル 76, 103

——モルヒネ定量用計算図表 76, 109
 ——モルヒネ収得量 76, 119
 ——メコン酸の定量 77, 139
 ——の呈色反応 77, 149
 あへんアルカロイド (ペーパークロマトグラフィ) 73, 53
 あへんアルカロイド塩酸塩 46, 1
 油 73, 277; 75, 169
 アマルガム合金 77, 405
 p-アミノ安息香酸 68, 12
 アミノ安息香酸エチル 42, 131; 44, 72, 201
 4-アミノアンチピリン 46, 42, 59; 48, 21, 27, 117
 アミノ化合物 46, 133; 48, 117; 49, 88
 p-アミノサリチル酸カルシウム 75, 1
 p-アミノサリチル酸ナトリウム 72, 91
 アミノ酸 76, 213; 77, 215
 アミノピリン
 ——の製造 46, 59, 48, 16, 27, 38; 49, 35
 ——の精製 49, 31
 ビラビタル中の—— 77, 109
 p-アミノフェノール 46, 133
 m-アミノフェノール 72, 81
 p-アミノベンゾイルグルタミン酸 75, 433
 4-アミノベンゾールスルホン-3, 5-ジブロムアニリド 59, 59
 p-アミノベンゾールスルホンアニリド誘導体 61, 16
 α-アミラーゼ 77, 289
 アミン類 74, 289
 アリール芥子油 41, 52
 アルカロイド
 チョウセンアサガオ属の—— 42, 1
 あへん—— 42, 206, 46, 1; 48, 127; 72, 63; 73, 53; 75, 133
 キナ—— 51, 254,

アルカロイド (続)

ロベリア草——	61, 63; 66, 1, 17, 31
ケシ——	63, 1
マンダラ葉——	67, 61
麦角——	72, 77; 73, 269; 77, 235
エタゴニン——	75, 113
——の定量法	76, 69
ラウオルフィア——	76, 87, 91, 95, 99; 77, 229

N-アルキルピリジニウムヒドロキシ

ド	70, 57
アルコール	40, 197; 75, 73; 77, 117

高級—— 52, 118

アルコールエキス

海人草の——	67, 53
アルコール含量	40, 189
アルコール含有製剤	40, 197
アルゼノベンゾール類	42, 57; 44, 155

アルブミン 73, 147

アロパルピタル 61, 11

あん (餡) 50, 24

安息香酸 40, 279; 74,
25

クロール—— 42, 114

アンチピリン

4-フォルミルアミド——	44, 22
——誘導体の製造	44, 22; 46, 42, 52, 59; 48, 16, 21, 27, 38; 49, 31, 35
——の副作用	73, 251
アンチモン化合物	61, 1; 62, 89

安定剤

過酸化水素水の——	44, 132; 46, 75; 48, 42
還元性——	72, 273
アンプル	74, 421
アンモニア	66, 219

(イ)

イオン

空気——	52, 171, 179
------	--------------

イオン交換樹脂	69, 124; 77, 105
---------	---------------------

いか

——中のホルムアルデヒド類似

体 45, 123, 131

——中のアミン類 74, 289

異項環系スルホン誘導体 56, 12; 60,
96

一酸化炭素 50, 91; 52,
158

イースト 77, 339

イソニアジド (イソニコチン酸ヒドラジド)

——の抗菌性 71, 49

——の比色定量法 72, 95

——の非水溶液滴定 72, 151

——中のヒドラチンの検出 74, 113

——類似化合物 74, 115, 119,
121

——メタンスルホン酸ナトリウム… 77, 429

——の定量 77, 131

イソバニリン 75, 43

イソプロピルブROMプロペニルバルビ

ツール酸 49, 129

異物

食品の—— 70, 49; 74,
279; 75, 315

パン中の—— 72, 191

食品および薬品の—— 72, 193

生薬製剤中の—— 72, 196

人造米中の—— 72, 277

インジゴカルミン 77, 443

インジュリン

——の試験 68, 20; 73,
1

——の含量 71, 12

——の新資源 72, 7

——の検定 72, 11; 75,
87; 413

——の標準品の力価検定 … 73, 7; 75,
419

——の結晶の単離 74, 167; 75,
95

——の定量法 74, 171; 75,
411

——の精製 74, 179; 75,
493

インシュリン (続)

——の電気泳動	75, 99
——に関する資料	75, 422
粗——からの結晶性蛋白	76, 213
——から得られた球形結晶	76, 217
——の蛋白	76, 221
——の生理作用	76, 321
——のDPN化	76, 323
——のN末端基	77, 197, 203, 209, 215
——のC末端基	77, 219
——の過義酸々化物	77, 431
——の赤外線吸収スペクトル	77, 435
——の濾紙電気泳動	77, 439
インシュリン注射液	
国家検定・検査成績	70, 5
——の定量法	75, 411
——亜鉛懸濁注射液	75, 413
飲食物	43, 1
インド (印度) 蛇木	75, 495; 76, 159, 307; 77, 243, 519, 527
インド大麻	76, 113, 115
印綿	75, 365
飲料水	58, 34; 77, 1
——タンク	50, 72

(ウ)

ウィスキー	39, 201, 223
ウレアーゼ	39, 75
ウレタン型催眠薬	48, 184
ウンデシレン酸	52, 90, 106

(エ)

エアゾール	77, 135
——殺虫剤	76, 61
衛生材料 → 脱脂綿	
人造繊維の定量と確認	75, 347
吸水力試験	75, 351
木綿との比較	75, 355
国産脱脂綿の性状	75, 365
脱脂綿とスフ綿	76, 265
衛生綿	56, 32
——代用品	60, 43
エオジン染色法	77, 395

エクゴニンアルカロイド	75, 113
エストラジオール	73, 11
エストロン → ホルモン	
——の定量法	71, 1; 72, 41; 73, 11, 17
——の簡易製造法	72, 37
エタノール	76, 53; 77, 27
エチステロン	77, 95
0-エチル-0-パラニトロフェニルベンゼンチオホスヘイト	
エチルモルヒネ	59, 19
エックス (X) 線	73, 253
エッセンス類	52, 184
絵具	50, 140
エフェドリン → メチルエフェドリン	
——の製造法	42, 27, 126; 46, 79
——とクロロホルムとの反応	72, 105
——の呈色反応	73, 113
エピレナミン (エピネフィリン)...	70, 13; 72, 1; 75, 211
エブリコ	57, 4
N-末端基	77, 197, 203, 209, 215
エルゴタミン	55, 91
エルゴメトリン	76, 45
エメチン	74, 65
塩化ベンゼトニウム	74, 77
塩酸	45, 141
塩酸エチルモルヒネ	59, 19
塩酸ジフェニルアセチルジエチルアミノエタノールエステル	
塩酸プロカイン-N-グルコシッド...	72, 99, 101
塩酸モルヒネ	73, 53
塩酸ロベリン	57, 101, 61, 63; 66, 31
エンテロキナーゼ	70, 71
エンテロトキシン	72, 205
(オ)	
オイカリップス油	41, 58
オイコダール	48, 53
オガルカヤ	46, 36
p-オキシ-m-アミノ安息香酸エチルエステル	
ステル	49, 88

m-オキシ-*p*-アミノ安息香酸メチルエ

ステル	49, 88
<i>p</i> -オキシ安息香酸	39, 41
——エステル	45, 177; 50, 31; 52, 77; 73, 379
——ノルマルブチルエステル	50, 47
——ベンジルエステル	73, 237
オキシトシン	74, 151, 159; 77, 501
オキシヒドラスチニン	46, 194
<i>o</i> -オキシヒドロアトロパ酸ラクトン	48, 1
O抗原	75, 443
オーラミン	75, 237, 251
オーレオマイシン	73, 379
オレンジジュース	74, 233
温泉 → 鉱泉	
伊香保——の分析成績	45, 200
——ラドン含量	52, 140
——療養所	52, 145
——触媒作用	58, 93; 60, 7, 14, 19; 62, 48

(カ)

海砂	47, 41
芥子油	41, 52
海水	47, 63
——浴場	47, 41, 54
回(蛭)虫駆除薬	68, 95
回(蛭)虫卵	41, 48
海人草	67, 45, 49, 53
界面活性剤	74, 233
かい(貝)類	69, 107; 74, 283
カカオ	
——種皮	40, 211; 57, 7; 61, 88
——脂	55, 5
——脂代用品	51, 1
——ケーキ	57, 7; 61, 88
化学療法剤	73, 378; 74, 331, 349
かき(柿)	75, 23
核酸	73, 245
覚せいアミン剤	73, 113; 74,

105, 107

覚せい剤およびその類似化合物	73, 127
過酸化水素	
——の製造	40, 215
——による酸化	61, 85
過酸化水素水	
——の安定剤	42, 187; 44, 132; 46, 75; 48, 42
鉱泉の——分解能力	53, 1
過酸化ストロンチウム	40, 149
過酸化石灰	40, 149
過酸化物	40, 149
果実類	72, 177; 73, 201; 74, 209
火酒	39, 201, 223
果汁缶詰	76, 279
ガス(瓦斯)	
酸性——	50, 75
有害——	52, 164
排気——	77, 15
河水	58, 117
カセイアルカリ	76, 285, 287
活性酸素	45, 1
活性炭	
——効力検定並に製造	40, 161
——の製造	42, 145
——の吸着力	49, 156; 51, 118
——の細菌吸着試験	51, 132
——によるコデインの精製	55, 68
活性土	44, 80; 48, 190; 51, 132
かぜ薬	77, 61
家庭麻薬	74, 61
蚊取線香	50, 106
かび(黴)	66, 167, 177; 75, 499
かまぼこ(蒲鉾)	41, 153; 58, 28
カメレオン	53, 1
ガラス容器	69, 30
カリウム	72, 139
カルシウム	72, 139; 75, 1
カルバクロール	57, 81; 59, 10; 61, 22

カルバミン酸ジクロロイソプロピルエ
 ステル 48, 184
 カルバミン酸トリクロロエチルエステル
 48, 184
 カルボニル化合物 77, 51
 カルボン酸ナトリウム塩類 72, 145
 がん(癌) 74, 375
 腹水肝—— 74, 361
 還元性安定剤 72, 273
 甘コウ(汞)丸剤 52, 52
 肝障害 74, 269
 甘草 49, 4; 55,
 157
 肝臓 75, 251
 含窒素化合物 74, 289
 含窒素ビタミン類 73, 377
 かんずめ(缶詰) 73, 213; 76,
 205, 279
 寒天 40, 207; 50,
 149
 寒天原藻 40, 207
 甘味物質
 ——の検出法 67, 73
 甘味料
 ゼルチン 45, 217
 サッカリン 58, 1, 10,
 24, 28, 34; 60, 1
 取締規則抄 58, 45
 干麺類 72, 281
 漢薬常山 59, 130
 肝油 74, 231
 顔料 58, 128

(キ)

キクナー 41, 149
 義歯牀用アクリリックレジン 66, 147
 キシレノール石鹼 52, 40
 寄生虫 72, 257
 吉草 49, 11
 吉草酸 40, 181
 キナ皮 51, 254
 キニーネ →アルカロイド
 ——の接触還元 46, 154
 ——の水素添加 48, 127
 キナ皮中の——の定量 51, 254
 ——類の滴定 74, 9

キノフェン
 ——の製造 42, 190; 48,
 162; 49, 144
 キノホルム 57, 149
 揮発油 50, 72
 揮発油成分
 マルバタウキの—— 55, 14
 奇病
 熊本県水俣地方の—— 76, 281
 逆性石鹼
 ——量 73, 141
 救急箱 53, 41
 吸着剤 41, 41; 45,
 43
 牛乳 →粉ミルク, ドライミルク, 粉乳, 練乳
 ——の変敗試験 39, 27
 ——の鑑別法 41, 83, 109
 ——由来ブドウ球菌 71, 73, 82;
 72, 199, 205; 74, 317
 ——の放射能汚染 74, 205
 ——中のヒ素含量 76, 329
 牛酪(チーズ) 39, 1
 共同湯 52, 145
 凝固剤
 とうふの—— 53, 187; 58,
 67, 69
 夾雑物
 タール色素の—— 52, 70
 ゼルチンの—— 72, 167
 魚肉類 39, 177; 45,
 123, 131
 魚類
 ——の放射能汚染 74, 213; 75,
 393; 76, 11
 銀イオン 76, 1
 銀冠 59, 23
 銀合金 66, 139
 銀錫アマルガム合金
 ——の硬化膨縮 72, 295; 74,
 189; 75, 331; 76, 255,
 259; 77, 405
 金属 73, 311
 有害性—— 76, 329
 菌体内毒素
 ——の抽出 75, 299
 ——の精製 75, 303

赤痢菌の——	76, 193
(ク)	
グアヤコール	
——配糖体	40, 185
——の製造	42, 108; 44, 176, 190, 195; 46, 83
——の精製	46, 86
空気	
——中の細菌数	45, 33
工場内の——	50, 75; 52, 164; 71, 114
——中の炭酸ガス	50, 80
——中の一酸化炭素	50, 91; 52, 158
ラドン吸入浴療室内の——	52, 145
——中の酸素	52, 148
——衛生	52, 171
地下鉄構内の——	72, 285
地下室内の——	74, 441
空気イオン	52, 171, 179
クエン酸ソーダ	55, 19
鯨肝臓	74, 167
クソイジン	75, 47
口紅	72, 129
驅虫薬	
和漢——	42, 176
——の製造試験	46, 177; 48, 168
クマリン	74, 33
グラム陰性菌	66, 167
グラムヨモギ	
——の栽培	74, 399; 75, 199; 76, 155
グリオキシル酸	40, 9; 57, 12
グリチニン	52, 88
クリーム	77, 5
パニシング——	73, 17
ファンデーション——	75, 491
漂白——	76, 319
クリプトピン	48, 77
グルカゴン	76, 321
d-グルコサッカロソン酸ソーダ	51, 16
グルコン酸	44, 115
——石灰の製造	42, 6; 44,

	6, 115; 48, 82
クレゾール (o-, m-, p-)	74, 19
クレゾール石鹼	74, 19
黒穂病	72, 219
クロム鍍金製食器	53, 78
クロモトローブ酸	77, 153
クロラミン	55, 126; 51, 32
クロラミンX	61, 57
o-クロルアニリン	44, 190
p-クロルアニリン	44, 165
p-クロル安息香酸	47, 114
5-クロル-8-オキシヒノリン	57, 149
クロル化物	59, 10
クロル酢酸エチル	77, 35
クロルチモール	61, 20
クロルテオフィリン	57, 154
2-クロル-4-ニトロトルオール	46, 99
o-クロルマーキュリフェノール	75, 47
クロルヨードヒノリン	49, 51
クロロフィリン	72, 130
クロロホルム	72, 105

(ケ)

ケイ酸アルミニウム	73, 179
鶏卵	76, 289
ケシ → モルヒネ, アルカロイド	
——の栽培	49, 22; 59, 13; 62, 1; 74, 69; 75, 141, 151, 157, 189; 76, 119, 133
——よりアルカロイドの抽出	63, 1
——中のモルヒネ	74, 57
——の生育ならびに収量	77, 267
——の花芽分化と開花	77, 273
化粧 (けしょう) 品	
口紅中の色素	72, 129
——中のクロロフィリン	72, 130
粉白粉	73, 169
——中の鉛並びにヒ素	72, 123
——の容器	72, 133
——の色素	73, 165; 74, 437
——中のチタン	75, 491
ケチャップ	75, 33
血圧	70, 13

血液

——中の鉛 47, 97

食品着色料の——に及ぼす影響 ... 75, 251

結核 44, 40

結晶水

磷酸コデインの—— 51, 60; 57, 145

血清

——の性質 67, 197

ワクチン被接種者の—— 71, 58

——中の蛋白分解酵素 72, 113, 117

——中のコレステロール 77, 81

血清グロブリン 72, 117

血糖降下性物質 68, 113

2-ケトグルコン酸メチルエステル 51, 16

ケトン類 75, 47

ケリン 74, 73

ゲル内抗原抗体反応 75, 309, 499

ケンゴ子 69, 61

(コ)

交感神経 55, 91

合金

歯科用—— 53, 97; 56, 44; 59, 27; 66, 139;

67, 107; 68, 54

銀錫アマルガム—— 72, 295; 75, 331; 76, 255, 259

抗菌性物質 66, 123

コケモモ葉 55, 1

抗元

チフス菌煮沸—— 41, 27, 34

抗酸化剤 74, 239; 77, 175

抗腫瘍（性）物質 74, 381; 77, 395

甲状腺 74, 163

工場廃水 58, 117

抗生物質

かびの生成する—— 66, 167, 177

放射状菌の産生する—— ... 66, 183, 193, 197

Candida 症に対する—— ... 73, 379; 74, 341

——に対する抵抗性 74, 317

合成樹脂 39, 169; 66, 25, 147;

77, 179, 183, 497

歯科用—— 61, 25

——製容器 75, 317, 323; 76, 83

合成培地 68, 120

鉱泉（温泉）

——の触媒作用 53, 1; 58, 73, 93; 60, 7, 14, 19, 29; 62, 48

——の分析表 54, 1

酵素 → ジアスターゼ

試験成績 45, 99

澱粉分解—— 67, 35; 68, 14

パンクレアチン 67, 39; 68, 14; 70, 71; 76, 209

蛋白分解—— 72, 113, 117

ストレプトドルナーゼ 73, 245

消化—— 75, 237

高等植物の殺虫性 68, 86, 88

高分子化合物 67, 189

酵母浸液 70, 153

コカイン 51, 162; 75, 113

——代用薬 48, 177

コカ葉 51, 162

穀粉 77, 347

α-化—— 68, 17

コタルニン 48, 177

コデイン → あへん, ジヒドコデイン

磷酸——の結晶水 51, 60; 57, 145

——の精製 55, 68

あへん中の—— 72, 57; 73, 67; 74, 61

粉ミルク 74, 265; 76, 289

コハク酸 61, 85

ゴム 61, 25

小麦 73, 269

小麦粉

中毒—— 66, 85; 67, 117

——中の細菌数 71, 135

——強化剤 72, 269

——中の2, 4 D 72, 319

米

精白——	52, 23; 53, 46
人造——の細菌試験	72, 281
——の放射汚染	73, 187
——粉	73, 191
病変——	73, 197; 74, 305, 313
——寄生糸状菌	75, 443
米ぬか(糠)	76, 331
コルク代用栓	60, 39
コレステロール	
血清中の——	77, 81
——の呈色物質	77, 87
コロイド滴定法	67, 39, 183, 197
こんにやく	53, 187

(サ)

細菌 → 糸状菌, 赤痢菌, 大腸菌, チフス菌, 腸炎菌, 連鎖状球菌	
活性炭および活性土による——の吸着試験	51, 132
細菌数	
空気中の——測定法	45, 33
漂白小麦粉中の——	71, 135
細菌製剤	41, 48
細菌性発熱物質	70, 83; 71, 103 ; 74, 361, 375
細菌病	66, 63; 67, 279
再生脱脂綿	56, 29
サイダー	
——の低温殺菌法	58, 58
催眠薬	
ウレタン型——の製造	48, 184
さけ	
——缶詰検査	76, 205
酒	
火酒	39, 201, 223
清酒	56, 57
——中のメタノール	74, 443
サザンカ	40, 259
サッカリン	
——の毒性および慢性中毒	47, 81
たくあんおよび奈良漬中の——の	

試験成績	47, 95
——による甘味補給効果	58, 1
たくん中の——の試験法	58, 10
たくあん中の——含量	58, 24
かまぼこの——使用状況	58, 28
清涼飲料水並びに油類に対する——の調味効果	58, 34
——の毒性	58, 39
——の検知法	60, 1
殺菌剤	72, 257
殺虫剤	
——の寄生虫卵の殺卵力	72, 257
ピレトリン定量	76, 61; 77, 135
殺虫成分	68, 86, 88
殺卵剤	
寄生虫の——の殺卵力	72, 257
ザノール二号	52, 109
サボゲニン	40, 273
サボニン	40, 259, 273
坐薬基礎剤	
——ヤブニクケイ脂	51, 112
——トリラウリン	55, 5
さらし(晒)粉	56, 59
サリチル酸	
——検出法	68, 37
サルバルサン	
——の生物学的検定	68, 24
三塩化アンチモン	66, 157
三塩化チタン	52, 70
酸化鉄	41, 70
酸性白土	44, 80
サンセットイエロー FCF	
——の化学的試験成績	41, 1
——の毒性調査	41, 5
酸素	45, 1; 52, 148
サントニン	74, 399
サントニン類似構造体	48, 1

(シ)

次亜塩素酸ナトリウム	77, 131
ジアスターゼ	67, 35; 68, 17; 70, 23
ジアセトン-2-ケトグルコン酸	49, 73
——ナトリウム	51, 16

β-ジアセトンフルクトーゼ	49, 73; 51, 16
ジアゾ色素形成物質	76, 331
ジアリルバルビツール酸	61, 11
シアン化塩	74, 81
シアン化水素酸 → 青酸	
C. M. C. ナトリウム	77, 153, 159
1,8-ジオキシアントラヒノン	40, 135
紫外線燈	71, 123
耳下腺	68, 113
色素	52, 70
コールタール——	41, 1, 5
医薬品としての——	49, 115
——の殺菌作用	66, 219
食用タール——	68, 57; 74, 243, 247, 253, 259
口紅中の——	72, 129
タール——	73, 165, 335
Candida 菌に対する——の抗菌作用	
用	74, 349
化粧品用タール——	74, 437
モノアゾ——	75, 29
——の螢光分析	75, 99
アニリン系——	75, 381
ジアゾ——	76, 331
ジギタリス	72, 21; 73, 43; 77, 279
ジギタリス製剤	40, 71
嗜好品類	43, 41
嗜酸桿菌	45, 69
2,6-ジクロルフェノールインドフェノール	60, 47
糸状菌	
——の生成する抗生物質	66, 167, 177
——の發育	73, 231
——の分離培養	75, 443
食品中の——試験法	77, 341
シクロヘキサノン類	76, 39
ジチゾン	77, 427
ジヒドロエチルモルヒネ	48, 127
ジヒドロオキシコデイノン	48, 53
ジヒドロキニーネ	48, 127
ジヒドロコデイノン	51, 50; 55, 74
ジヒドロコデイン	48, 127
ジヒドロモルヒネ	48, 127

ジヒドロモルヒノン	51, 50; 55, 74
ジベンツアルソルビット	46, 105
脂肪酸エチルエステル	40, 237; 46, 68
C-末端基	77, 219
ジメチルアニリン	48, 47
ジメチルグリオキシム	75, 103
2,6-ジメチルピリジン	55, 161
p-ジメチルベンツアルデヒド	77, 235
ジメトオキシフェニルブチラクトン	48, 168
ジャガイモ浸液	70, 155
ジャム	75, 33; 77, 139
重金属	75, 373; 77, 485
シュウ酸	40, 9; 57, 12
種子 (ヒルガオカ科の)	77, 239
種子油	55, 11
酒精剤	42, 180
酒精性飲料並に製剤	45, 185
酒石酸	40, 9
酒石酸フェニル水銀	48, 165
朱代用品	56, 1
腫瘍 (しゅよう)	71, 12
消化酵素	75, 237
昇コウ (汞)	52, 52
昇コウ (汞) 代用品	61, 57
硝酸	49, 97
硝酸イオン	76, 3
常山	59, 130
上水	39, 87; 45, 43; 52, 127; 77, 1
常水	52, 134
消毒薬	73, 378; 74, 331
生薬	68, 90
粉末——	75, 149
生薬製剤	72, 196
しょう (醬) 油	58, 34; 45, 171
——中のロダン酢酸エチルエステル	69, 41
——に対する防ばい (黴) 効力試	

験	41, 149, 153; 52, 106, 109; 68, 27
—の防ばい(微)剤	56, 38; 67, 79
食塩	43, 132
食器	53, 78
食肉	
—の腐敗	39, 233
—中のトリメチルアミノオキサ イド	50, 95; 53, 149
—ねり製品	71, 27
触媒	46, 154; 48, 159
食品添加物	77, 175, 339
植物性飲食物	43, 41
食用色素	77, 163, 167, 443, 447
除虫菊	
—粉剤の分析	50, 106
—乳剤の分析	69, 21
—の栽培	69, 130, 156; 70, 121
蔗糖	44, 6; 49, 73
糸粒体	69, 76
塵埃	47, 54, 107; 72, 285
真菌	74, 305, 313, 349
人工甘味料	77, 61
ズルチン	45, 217
取締規則	58, 45
サッカリン	60, 1
飲食物中の—	69, 36, 48
人工着色料	75, 467; 77, 481
人屍	67, 203
人造繊維類	75, 347, 355
人造米	72, 277, 281

(ス)

酢	50, 136; 51, 70
水銀	73, 145
水素イオン濃度	39, 53, 87

水道水 → 上水

水分

医薬品中の—定量	72, 159
スズ	76, 279
—誘導体	59, 70
Stannius小体	72, 7
スチレン樹脂	77, 179
ステロイド	74, 111
ステロイド系物質	73, 33, 37
ステンレス鉤用線	76, 249
Staphylocoagulase	77, 389, 391
ストレプトキナーゼ	72, 113, 117; 73, 245
ストレプトマイシン	71, 97
ストロンチウム 90	77, 467
ズブトニン	70, 157
スフ綿	76, 265
スメラテンA	41, 144
ズルチン → 人工甘味料	
人工甘味料としての価値	45, 217
—中のパラフェネチジン	69, 36
ブドウ酒中の—	70, 37
—の夾雑物	72, 167
スルビリン	77, 113
スルファチアゾール	73, 251
2-スルファニルアミノ-4, 6-ジメチ ルビリミジン	67, 171
スルファミン	49, 115; 55, 59; 56, 5; 62, 72; 67, 1, 177
スルファミン誘導体	55, 47; 56, 9; 59, 66, 70, 75; 60; 113; 62, 9, 58; 68, 138; 74, 1
スルフォローダミン	75, 259
スルホン誘導体	56, 12; 59, 70; 60, 96; 62, 72

(セ)

青酸	76, 201, 295
青酸塩類	52, 1
青酸カリ	69, 76
精子	71, 143
性腺刺激ホルモン → ホルモン	
—の検定	70, 9
妊馬血清—の検定	73, 25

胎盤性——日局標準品	75, 221; 76, 241
血清性——日局標準品	75, 231; 76, 235
血清性——の検定	76, 225; 77, 305
精油成分	46, 36
西洋ハッカ(薄荷)	44, 109
清涼飲料水	58, 34, 51
石炭酸	57, 156; 75, 299
石炭酸樹脂	39, 169
石炭タール色素	41, 1, 5
石粉	58, 70
石油	41, 65; 44, 40
赤痢菌	
——のスルファミン剤感受性	73, 263
——のphage typing	73, 265
——内毒素の抽出	75, 299
——内毒素の精製	75, 303
——のO抗原の分析	75, 309
——内毒素	76, 193
——体の rhamnose および glucosamine	76, 197
——流行株のキノン反応	76, 315
セシウム 137	77, 1
赤血塩	46, 99
石鹼	56, 49
クレゾール——	47, 19
キシレノール——	52, 40
石膏	58, 67, 69
セネガ	46, 27; 49, 17
セミカルバチット	73, 109
ゼラニウム	72, 231; 75, 181
セレン	76, 281
セレン硫化物	73, 145
繊維	60, 43
繊維素グリコール酸ナトリウム → C. M. C. Na	
——の定量法	75, 33; 76, 75, 79
——の置換度の測定法	75, 471
——に関する細菌学的研究	75, 501
染色体	75, 495; 76,

327; 77, 451

煎剤	59, 130
井水	77, 1
センタウリー草	46, 31
せんべい	77, 491

(ソ)

ソーセージ	73, 223
ソバ属植物	68, 95, 104
ソルビット	46, 105
ソルビン酸	73, 223

(タ)

大気	
——中の活性酸素検出法	45, 1
代謝生産物	74, 305, 313
耐性株	67, 177
大腸菌 → パラ大腸菌	
——ウレアーゼ	39, 75
上水中の——検出法	45, 43
病原性——検出	75, 279
輸入バターから分離した——	76, 325
堆肥	41, 48
大風子アルコール	55, 7
大風子酸エステル	55, 7
大風子油	
——製造試験	40, 45; 42, 184
——総脂肪酸エチルエステル	40, 237
——脂肪酸エチルエステル試験成績	46, 68
水溶性——製剤	49, 44; 51, 9
——脂肪酸エステル類	49, 44
大便	74, 446; 75, 279
大麻エキス	75, 117, 123
たくあん(沢庵)	
——中のサッカリン試験成績	47, 95
——中のサッカリン試験法	58, 10
——中のサッカリン含量	58, 24
——中のサッカリン, サリチル酸	
検出反応	68, 37
脱脂粉乳	74, 317; 77, 381
脱脂綿	56, 29; 75,

	365; 76, 265	
脱脂煉乳	52, 11	
ダツラ属の葉	67, 69	
蓼科植物	68, 95	
タマサキツヅラフジ		
——の暗点病	66, 53	
——の実生栽培	74, 407; 75, 165	
——の塊茎栽培	76, 139	
タリウム	76, 283	
タール塩基	66, 43	
タール色素		
——の化学的試験成績	41, 1	
——の毒性	41, 5	
——の定量法	52, 70	
油性食用——のビタミンA安定作用	68, 57	
国産——品質試験成績	73, 165	
——の分析法	73, 335	
——のポーラログラフィ	74, 243	
法定食用——分析用計算図表	74, 247, 253, 259	
化粧品用——の確認試験法	74, 437	
炭酸ガス	50, 80	
炭素源	66, 197	
タンニン酸	41, 153	
タンニン酸アルブミン	73, 147	
タンニン酸フェナゾリン	59, 136	
蛋白質	67, 39; 75, 95; 76, 209, 213, 221	
蛋白分解酵素	72, 113, 117	

(チ)

チオクロム	74, 81	
Thiothiamine	77, 331	
チオ尿素	67, 165	
チクロヘキシルスルファミン酸ナトリウム	77, 61	
チーズ	39, 1	
チタン	52, 70; 75, 491	
窒素	47, 41; 73, 29	
窒素肥料	76, 133	
チトラール	76, 149	
チトリニン	73, 191; 74,	

	299	
チフス	71, 58	
——性疾患の化学療法	62, 63, 72	
腸——, パラ——混合ワクチン	66, 213	
チフス菌		
——煮沸抗元	41, 27, 34	
チフス性疾患	60, 113	
チモール		
——の合成	57, 140	
——の殺菌力	59, 10	
——の駆虫作用	61, 22	
クロル——の使用	61, 20	
茶		
——の実中のサポニン	40, 259	
緑——の放射能汚染	74, 201	
農薬残留試験	75, 23	
着色料	75, 237, 245, 251, 259	
中華めん(麵)	76, 285, 287	
腸炎菌		
食品と——の関係	50, 24	
——感染に対するスルファミン誘導体の効果	60, 113	
——感染に対する Benzothiazol-, Benzyl-guanidin の効果	62, 63	
トリパンプルーを注射した動物の——感染	74, 391	
腸線	77, 505	
——の吸収試験	70, 95	
市販——に就て	71, 149	
Chromic——の消化性	72, 289	
馬——の抗張力減少	74, 445	
——の改良	75, 341	
——縫合糸	77, 367, 373	

チョウセンアサガオ属		
——の栽培, アルカロイド製造試験	42, 1	
——各品種の生産力	63, 31	
——の葉枯性細菌病	66, 63; 67, 279, 69, 136	
腸チフス	66, 213; 71, 58	
チンキ剤	40, 189	

(ツ)

ツバキ	40, 259	
-----	---------	--

ツバキサボゲン 40, 273

(テ)

呈色試薬

ビタミンB₁の—— 66, 151
 泥土 47, 41
 テオフィリン 57, 154
 テオフィロール 55, 16
 テオプロミン 40, 211; 57,
 7; 61, 88
 デスオキシリボ核酸 73, 245
 テストステロン 77, 95
 鉄 45, 141; 74,
 421
 テトラフェニルホウ素ナトリウム 76, 69
 デハイドロ酢酸 70, 41; 72,
 161, 163
 電解液 57, 12
 天水 77, 1, 467,
 473
 澱粉 44, 132; 48,
 82; 67, 23; 70, 23
 澱粉分解酵素 67, 35; 68,
 14

(ト)

トリラウリン 55, 5
 銅 50, 152
 銅塩類 47, 77
 当帰 48, 5; 49,
 1; 51, 4
 陶器類 50, 49
 銅クロロフィリンナトリウム 77, 9
 動植物性調製品類 43, 38
 豆腐 53, 187; 58,
 67, 69
 吐物 50, 1; 74,
 446
 動物性飲食物類 43, 1
 ドーフル散 74, 65
 糖蜜 44, 6
 糖量 52, 11
 糖磷酸エステル 75, 407
 糖類 48, 102; 49,
 73
 ドクウツギ

——の有毒成分 40, 1
 ——の成分 44, 106; 51,
 6

毒成分

貝類の—— 69, 107; 74,
 283

毒素

菌体内の—— 75, 299, 303;
 76, 193

毒物 50, 1

森永ドライミルク事件の—— 74, 29

水俣病の—— 76, 281

土壌水分 47, 47; 72,
 248; 74, 399; 75, 181,

土壌成分 72, 241

ドデシルアルコール硫酸エステルナ

トリウム塩 52, 118

ドライミルク 74, 29

トリメチルアミノオキシド 50, 95; 53,
 149

トリパンプルー 74, 391

トリプシン 76, 209

ドリン製剤 77, 127

p-トルイジン 46, 133

トルオール 40, 279

p-トルオールスルファミド 51, 32

(ナ)

ナトリウム 72, 139

ナフタレンジオール 76, 75

α-ナフチルチオ尿素 67, 165

鉛

血液中の—— 47, 97

塵埃中の—— 47, 107

溶性—— 50, 49

化粧品中の—— 72, 123

——製チューブ 72, 133

缶詰内食品に移行する——量 73, 213

——の経皮吸収 75, 373

——の定量 77, 427

奈良漬 47, 95

ナルコチン 46, 185; 48,
 68; 49, 58

ナルセイソ 48, 68; 49,
 58, 67

(ニ)

にがり(苦澗汁)	58, 67
肉	45, 156
肉及び肉製品	72, 181
ニクケイ	55, 11
肉桂脂	51, 112
ニコチン酸	66, 43; 74, 431
ニコチン酸アミド	74, 431
二酸化セレン	74, 111, 113; 77, 81
日用品	43, 1, 132
ニッケル	46, 154; 48, 159
ニッケルクローム	56, 44
o-ニトロアニゾール	44, 176; 46, 83; 48, 117
p-ニトロアニリン	46, 133; 72, 81
m-ニトロアニリン系甘味物質	67, 73
p-ニトロ安息香酸	59, 144
ニトロ化合物	46, 133; 48, 117; 49, 88; 77, 39
ニトロクロルベンゾール	46, 101
o-ニトロクロルベンゾール	44, 176, 195; 46, 83
p-ニトロクロルベンゾール	42, 233, 235; 44, 61, 170, 195; 46, 93
4-ニトロソアンチピリン	46, 42; 48, 117
p-ニトロトルオール	46, 133
p-ニトロフェネトール	42, 233, 235; 44, 61, 170; 46, 93, 133; 74, 39
ニトロフェノール	46, 101
p-ニトロフェノール	46, 133
3-ニトロフタル酸	76, 33
ニトロフラゾン	67, 177; 69, 111; 71, 27
ニトロベンゾール類	75, 47
ニバギンA, ニバギンM	45, 171
ニバゾールM	45, 171
乳汁	59, 17
乳糖	48, 102

尿素樹脂	75, 323
妊馬尿	72, 37; 73, 11

(ネ)

ねいしゆ(寧朱)	58, 128
----------------	---------

(ノ)

脳下垂体後葉	77, 501
——注射液	70, 157; 73, 29
脳下垂体後葉ホルモン	
——の検定	70, 1; 71, 103
各種動物の——	74, 151
牛の——	74, 159
——の反応	76, 173
ノバルギン	46, 52

(ハ)

肺炎双球菌	56, 22; 60, 107
廃水	58, 117
バイタライト	52, 179
培地	41, 34; 68, 120; 70, 153, 155
配糖体	40, 185
培養濾液	72, 205
麦芽糖	48, 102
白血球	77, 399
パス → パラアミノサリチル酸	
バソプレシン	74, 125, 141, 151, 159
バター	39, 1; 76, 325
発育阻止物質	66, 167
ハッカ(薄荷)	44, 109
麦角	56, 33; 59, 25; 65, 1; 66, 101; 67, 219; 68, 150; 69, 165; 77, 235
——製剤	55, 115
——アルカロイド	72, 77
麦角菌	66, 101; 67, 219; 73, 269
——の寄主植物	70, 127; 71,

	161
発情物質	72, 45; 73, 17
発熱(性)物質	68, 127; 69, 124; 70, 83; 71, 40; 74, 375
——試験法	70, 27; 76, 179, 185
発熱療法剤	70, 83; 71, 40; 74, 361, 375
ハト	76, 169
ハトムギ	69, 147; 72, 219
バニリン	74, 33; 75, 43
ババベリン	48, 77
ハマニンニク	65, 1; 66, 101; 72, 225
歯磨	77, 9
パラアミノサリチル酸	71, 139; 72, 81
バラ大腸菌	74, 446
パラチオン	72, 177; 73, 201
パラチフス	66, 213; 71, 58
パラホルムアルデヒド	49, 31
バリウム	55, 91
バルビタール	49, 129; 77, 109
バルビツール酸類	49, 129; 61, 11, 73, 131, 137
バレイショデンプン粉	67, 23; 76, 297
ハロゲン	76, 3, 17
パン	72, 191
パンクレアチン	67, 39; 68, 14; 70, 71; 76, 209
——中のリパーゼ	40, 287
——中のアミラーゼ	77, 289

(ヒ)

ヒアルロニダーゼ	77, 295
ビオメタンA	56, 38
ビスチン	70, 17
比色標準液	64, 1; 66,

	163
非水溶液	76, 3
——を用いる滴定	72, 145, 151; 73, 103; 74, 9
ヒスタミン	55, 65; 70, 157; 76, 169
ヒスチジン	74, 95, 101
ヒ素	51, 65; 72, 293; 75, 15
化粧品中の——	72, 123
粉ミルク中の——	74, 265
——中毒	74, 269
——の経皮吸収	75, 373
鶏卵および組織中の——	76, 289
牛乳中の——	76, 329
ビタミン	73, 377; 74, 341; 77, 95
——試験法	39, 93; 41, 10
バイオアッセイ	73, 81; 74, 89
アゾトメトリー	73, 377
——標準品	74, 431; 75, 433
ビタミンA	66, 157, 163; 68, 57
——製剤	60, 52; 67, 31
ビタミンB ₁	57, 1; 67, 13, 19; 77, 331
——製剤	62, 13, 31, 38; 67, 25, 29
——定量法	64, 1; 73, 89; 74, 81
——呈色試薬	66, 151
——の廃液よりの回収	67, 23
——標準品	75, 433
ビタミンB ₂	75, 433
ビタミンB ₆	75, 433
ビタミンB ₁₂	74, 89
ビタミンC	
——の螢光反応	70, 77
——注射液	72, 273
——定量法	73, 89
——標準品	75, 433
——定量反応	76, 21

ビタミンD	41, 10
ビタミンE	69, 1
ビタミンK ₃	74, 431
ヒドラスチニン	44, 142, 148; 46, 185, 194; 49, 137
ヒドラジン化合物	77, 39
α-ヒドロキシプロピオフェノン	76, 33
ヒドロキシアミン	49, 96
ヒドロコデイン	74, 61
避妊薬	69, 56, 58; 70, 99, 103
ヒノリン	67, 123
表皮組織	67, 69
病原性細菌	68, 120; 69, 136
病変米	73, 197
——菌	74, 305, 313
病原性大腸菌	75, 279
氷酢酸	72, 145, 151; 73, 103; 74, 9, 15
ピラゾール	41, 132
ピラビタル	77, 99, 105, 109
ピリジン	67, 123
ピリジンカルボン酸	72, 151
——アミド	72, 151
——ヒドラジド	72, 87
ピリミジン	75, 103
肥料	72, 231; 75, 189, 267
ヒルガオ科植物	77, 239
ピレトリン	70, 121; 76, 61; 77, 135
ピロール	76, 21

(フ)

ファージ型	78, 317
フィッシュミール	77, 449
フェノバルビタル	68, 75; 74, 25
α-フェネチジン	69, 36
1-フェニル-3-メチルピラゾロン	74, 15
フェニルアセトン	74, 107
フェニルアセトアセトニトリル	74, 107
フェニルアミノプロパン	73, 113
フェニルメチルアミノプロパン	73, 113

フェニル酢酸	74, 107
フェナセチン	42, 222, 233, 235; 44, 61, 165, 170; 46, 93
フェニール芥子油	41, 52
フェナゾリン	48, 143; 49, 123; 59, 136
α-フェニレンジアミン	46, 133
m-フェニレンジアミン	48, 117
1-フェニル-2, 3-ジメチルピラツォ ロン-4-メチルアミドメタンスルホ ン酸ソーダ	49, 35
フェニルジメチルピラゾロンメチルア ミノメタンスルホン酸ソーダ	46, 52
フェニルプロパノールアミン	40, 145
フェニルニトロプロパノール	40, 145; 46, 79
フェニル水銀アセタート	46, 205
フェニル水銀ラクタート	46, 205
2-フェニルキノリン-4-カルボン酸	40, 51; 42, 42, 190; 48, 162; 49, 144
α-フェネチデン	44, 165, 170; 46, 133
フェノバルビタル	59, 1
フェノール → 石炭酸	
フェノールフタレイン	55, 83
4-フォルミルアミドアンチピリン	44, 22
フォル酸	68, 9
L-フコース	77, 123
不純物	75, 407
フーゼル油	40, 181
フタル酸水素カリウム	75, 493
ブチルヒドロキシアニゾール	76, 55
フッ素化合物	77, 75
ブドウ球菌	67, 97; 75, 289; 77, 381
——の実験的化学療法	56, 22; 59, 70, 75
牛乳由来の——	71, 73, 82; 72, 199, 205; 74, 317
ブドウ酸	40; 9; 57, 12
ブドウ糖	42, 6; 44, 6; 46, 105
ブドウ酒	70, 37

ブトカイン	46, 160
腐敗アミン	74, 295
フラン誘導体	69, 118; 71, 67
フラシン	67, 177, 183
ブラスミノゲン	72, 113, 117
フラスキン → フラシン	
プリン塩基	75, 103
ブルガリア桿菌	45, 69
フリルプロピオン酸	67, 157
フルフロール	61, 85
ブロマミンT	51, 32
ブロム水素酸塩	67, 13
プロタミン	76, 163
プロカイン	76, 65
ふん尿	41, 48
ふん便	50, 1
粉乳	47, 125, 131, 269; 74, 29, 317; 77, 381

(ヘ)

ヘキサビタール	59, 3
ヘキシルレゾルシン丸	68, 1, 6
ベストックス	73, 205
ヘパリン	75, 207
ペプシン	72, 109
含糖——	73, 147
ベルベリン	44, 142
ペンジルアミノメチルアンヒドロコ ルニン	
カーベンジルフェノール	46, 199
ベンズアルデヒド	40, 279
ベンチジン	42, 202
ベンチルスルホン酸ナトリウム	62, 58

(ホ)

防空救急箱	53, 41
ホウ酸	40, 207; 77, 491
防ばい剤	
——の効力試験	41, 153; 52, 109
——の毒性	56, 38; 67, 79
防腐剤	41, 144; 45, 117

——検出法	69, 48
——効力試験	41, 132; 45, 171; 73, 231, 237
放射性薬品	76, 9
放線状菌	
——の産出する抗生物質	66, 183, 193, 197
補体	45, 55
Folin-Ciocalten 試液	77, 149
4-ホルミルアミノアンチピリン	48, 16, 38
ホルムアルデヒド(ホルマリン)	45, 117; 46, 79
——との反応	39, 177; 41, 160; 45, 141
魚肉中の——	45, 123, 131
食肉中の——	45, 156; 50, 95; 53, 149
酒の中の——	56, 57
食品中の——	77, 487
ホルモン	71, 1; 72, 45; 74, 179, 185; 76, 173; 77, 95, 305, 313
——の検定	70, 1, 9; 71, 103; 75, 221, 231; 76, 225, 235, 241; 77, 305, 313
——の製造	72, 37; 74, 159, 221, 231; 76, 235, 241
——の定量	73, 11, 17, 25, 29; 74, 151; 77, 95
——の呈色反応	73, 21
——の殺菌	75, 5

(マ)

マーキュロクロム	
——の試験成績	52, 64
——中の不溶性水銀	73, 145
マーサリル	76, 29
マクラミン	67, 189
麻酔剤	44, 201
ます	
——の缶詰検査	76, 205
マーマレード	
——中のC.M.C.定量	75, 33
豆	

——の青酸試験	76, 61, 201, 295
麻薬	
家庭——	74, 61
マラカイト緑	
——の消化酵素への影響	75, 237
——の血液および肝臓への影響 ..	75, 251
マラリア病	59, 130
マルトビオン酸石炭	48, 102
マルバトウキ	55, 14
マレイン酸エルゴメトリン	76, 45
マンダラ葉	67, 61
マンデル酸	49, 152

(ミ)

水 → 常水, 上水, 井水, 天水, 廃水	
——の濁度測定法	47, 33
海水	47, 41, 54, 63
飲料水	50, 72; 58, 34; 77, 1
——のアルカリ度検定法	52, 127
——の硬度検定法	52, 134
プールの水	56, 59, 87, 92
工場廃水	58, 117
色素による殺菌	66, 219
——中のパラチオン試験 ..	72, 177; 73, 201
——の放射能汚染	74, 209
——の放射能測定	75, 403
飲料用天水	76, 275
ミブヨモギ	69, 156

(ム)

無攪拌電解液	57, 12
無機性塩類	
豆腐, こんにやく中の——	53, 187
麦類	66, 101
ムラサキオモト	
——の生育への土壌水分の影響 ..	72, 241, 248

(メ)

メコン酸	77, 139
メタノール → メチルアルコール	

メタンスルホン酸誘導体	55, 59
メチオニン	
製剤中の——の定量	73, 69
——の化学的定量	73, 75, 79
メチルアルコール	
——の検出法	40, 197
——の試験	45, 185; 77, 27
リキュール中の——	52, 195
洋酒中の——	74, 443
——の定量	76, 53
dl-メチルエフェドリン	46, 79
メチルエフェドリンの検出法	74, 105
メチルテストステロン	77, 95
1-メチルノルヒドラスチニン	49, 137
3-メチルノルヒドラスチニン	44, 148
メチルパラフィノール	75, 71
α-dl-cis-メチルビスデヒドロアジ	
-酸	73, 21
p-メトキシ-γ-ブチロラクトン	46, 177
メトキシナフチルブチロラクトン	48, 168
メラミン樹脂	76, 83
メルブリン	46, 52

(モ)

モノアゾ色素還元成績体	75, 29
モノクロール酢酸	72, 171, 174
モノフルオール酢酸	75, 19
モノフルオール酢酸アミド	
——の定量法	75, 19
残留試験, 茶, 柿の——	75, 23
——桃, 林檎の——	76, 293
——茶葉の——	77, 495
木綿	75, 355
桃	76, 293
モルヒネ → ジヒドロモルヒネ, あへん	
あへん中の——の定量(法) ..	51, 180, 204; 72, 57; 77, 139, 479
——の精製法	51, 225
——の製造条件	59, 17
——の製造試験	59, 19
乾燥減量と含量	71, 20
定量値の比較	72, 55
朝鮮産あへん中の——	72, 71
——の定量(法)	73, 59; 75, 127

日本産あへん中の——の含量…	73, 65; 74, 429; 75, 429; 76, 303
国連寄贈あへん中の——の含量 …	73, 67
——の検出 ……………	74, 57
乳液乾燥温度とモルヒネ含量 ……	74, 69
外国産ケシの—— ……………	75, 157
——の定量用計算表 ……………	76, 109
切傷法と収得量 ……………	76, 119

(ヤ)

薬用植物	
——の土壌肥料的考察……	67, 261; 68, 144; 69, 156
水耕法による——の好適反応 ……	67, 275
野菜 ……………	72, 177
——中のパラチオン試験 ……	72, 177; 73, 201
——中の放射能汚染 ……………	74, 209
野草	
——の食糧化 ……………	72, 225
ヤブジラミ ……………	48, 10
ヤブニクケイ脂	
カカオ脂代用としての—— ……	51, 1
生薬基礎剤としての—— ……	51, 112

(ユ)

有機酸類試験法 ……………	74, 1
有機写真薬品 ……………	77, 44
有機水銀化合物	
——の合成 ……………	44, 26; 46, 205; 68, 63
——の殺菌力(試験) ……	44, 26; 48, 165; 51, 70
有毒成分	
ドクウツギの—— ……………	40, 1
雄馬尿	
——中のエストロン, エストラジ	
——の定量 ……………	73, 11
有用植物 ……………	72, 301; 73, 305; 75, 461
輸入食糧 ……………	77, 239

(ヨ)

ヨウ素 ……………	74, 163
容器 ……………	68, 48; 69, 30; 72, 133; 75, 317,

	323, 481; 76, 83
葉枯性細菌病 ……………	66, 63
チヨウセンアサガオの—— ……	67, 279; 69, 136
ハトムギの—— ……………	69, 147
溶性フェノバルビタール	
——の試験法 ……………	59, 1
——の製造 ……………	68, 80
ヨーグルト ……………	73, 380
吉田肉腫	
細菌性発熱物質 ……………	74, 361
抗腫瘍剤 ……………	74, 381
陽性石鹼 ……………	73, 378; 74, 331
ヨードクロロオキシヒノリン ……	57, 149
溶連菌 ……………	73, 245

(ラ)

ラウオルフィア(ロウオルフィア) …	77, 229, 243, 451, 519, 527
——植物の試作栽培 ……………	76, 307
ラウオルフィアアルカロイド	
——の定量 ……………	76, 99
総アルカロイド定量 ……………	76, 87
濾紙電気泳動 ……………	76, 91
円筒クロマトグラムによる分離……	76, 95
ラウオルフィアセルペンチナ製剤 ……	77, 511
ラウオルフィア属植物の染色体数 ……	76, 327
ラクトビオン酸石灰 ……………	48, 102
ラドン ……………	52, 140, 145
ラーム屑 ……………	41, 109
卵巣(ナガス鯨) ……………	74, 185
卵白 ……………	45, 141
卵胞ホルモン → ホルモン	
妊馬尿中エストロンの定量 ……	71, 1
簡易製造法 ……………	72, 37
——の検定法 ……………	72, 45; 77, 313
——のペーパクロマトグラフによ	
る定量 ……………	73, 11
バニシングクリーム中の——の定量	
……………	73, 17
呈色反応 ……………	73, 21
ナガス鯨卵巣中の—— ……	74, 179, 185

(リ)

リキュール	52, 195
リジン	77, 285
リパーゼ	40, 287
硫化ソーダ	40, 243
硫化物	59, 23
硫酸	48, 77
硫酸エステル	52, 118
硫酸オキシキノリン	70, 99
硫シアン化塩	74, 81
Liebermann-Burchard 反応	77, 87
リンゲル液	72, 139
りんご	76, 293
リン酸	50, 136
リン酸コデイン	
——の接触還元	48, 159
——の結晶水	51, 60; 57, 145
リンタンングステン酸	
——による逆性石鹼の定量	73, 141; 74, 77

(ル)

ルチン	
——の製造	68, 104
——の簡易比色定量法	69, 10
——の比色定量法	69, 17
——の加水分解による定量, 定性	70, 59
——のペーパークロマトグラムによる分離	70, 67
——の減圧ペーパークロマトグラム	
ム	71, 35
——標準品	75, 107

(レ)

レジン歯	77, 415
レセルピン → ラウオルフィア	
——の濾紙電気泳動による分離	76, 91
——の円筒クロマトグラム法による分離	76, 95

レプトスピラ	
——に対するフラン誘導体の作用	69, 118; 71, 67
——の培地	70, 153, 155
レモンガラス	
土壌水分の影響	73, 277
生育, 含油量の時期的変化	73, 289; 75, 169
系統の分類	76, 143, 149
連鎖状球菌	
——に対するスルホンアミド誘導体の効果	55, 47; 56, 22
練乳	52, 11

(ロ)

ロウオルフィア → ラウオルフィア	
ローダミン	
——の消化酵素の影響	75, 237
——の吸収, 排泄	75, 259
ロダン化合物	69, 94
ロダン酢酸エチルエステル	
——の毒性	67, 79
——の防ばい試験成績	68, 27
——の検出法	69, 41
ロベリン	55, 22; 61, 63; 66, 31
——水溶液の安定性	57, 101
——の薬理作用	57, 115
ロベリア草	57, 89
ロベリア草アルカロイド	
——の製造	61, 63
——の工業的製造法	66, 1
——の副生物質の利用	66, 31
——の副アルカロイドの分離精製	66, 17

(ワ)

ワクチン	66, 213; 71, 58
------	-----------------

著者名索引

(ア)

- 青木 孝好 74, 361, 381; 77, 399
 青木 陽吉 50, 140, 149; 52, 70, 184
 青山 好作 66, 167, 177, 183, 197; 68, 127, 138; 69, 111, 124; 70, 83; 71, 40, 49, 123, 135; 72, 281; 73, 378; 74, 361, 375, 381; 75, 237, 245, 251, 259; 77, 395
 青山新次郎 40, 135, 259, 273; 42, 108, 233, 235, 240; 43, 222; 44, 61, 165, 170, 176, 190, 195; 46, 83, 86, 93, 99, 101; 48, 53; 51, 50, 60; 55, 68, 74, 145; 57, 145
 赤井陽一郎 67, 1
 赤坂 京子 72, 281; 74, 381, 501
 秋葉朝一郎 39, 53, 75; 41, 27, 34, 41, 48; 44, 26; 45, 33, 43, 55, 69; 47, 1, 65, 125; 50, 1, 24, 58; 51, 70; 52, 40; 53, 70; 55, 47, 59; 56, 12, 19, 22; 58, 51, 58; 59, 10, 70, 75; 60, 96, 101, 107, 113; 62, 58; 64, 7
 秋山 勝治 39, 1, 29; 41, 83, 109; 50, 49
 旭 哲也 71, 135
 朝比奈晴世 71, 20; 72, 55, 57, 61, 73; 73, 59, 63, 65, 67; 74, 57, 61, 65, 429; 75, 113, 117, 123, 127, 131, 133, 425; 76, 65, 103, 113, 115; 77, 139, 149
 朝比奈正人 70, 23, 71; 72, 113, 117; 73, 245; 75, 407; 76, 209; 77, 289, 295
 東 弘臣 45, 177; 47, 1, 81; 50, 1, 47; 52, 118
 穴沢 登志 59, 19
 安部 壮平 67, 45, 49; 68, 138; 69, 21
 天野 立爾 77, 239, 481, 485
 天田 久治 40, 189, 197

新井 秀男 72, 281; 74, 361

(イ)

- 飯田 鈴吉 68, 86, 88
 池田 伝市 70, 5; 72, 7
 池田 峰子 77, 341, 347
 池田 良雄 67, 79; 69, 76; 74, 269; 75, 373, 381
 井下田 浩 70, 57; 72, 81; 73, 127
 池谷 三郎 74, 305, 313
 伊阪 博 75, 141, 429; 76, 69, 303; 77, 229, 267, 479
 井沢 清篤 47, 33, 65; 52, 52
 石尾 正文 41, 1, 144, 149, 153, 160; 45, 1, 171; 47, 1, 97, 107, 131; 50, 1, 31, 136; 52, 1, 11, 52, 106, 109; 53, 41, 78, 97; 58, 1, 34; 60, 1
 石垣 和子 73, 127; 74, 1
 石川金之助 49, 73; 64, 7
 石川 静逸 46, 1
 石坂 音治 50, 1, 80, 91, 106; 52, 148, 158, 164, 171, 179; 53, 78
 石関 忠一 72, 289; 73, 237; 74, 381, 445, 446; 75, 279, 497; 77, 367, 373
 石関 令子 76, 193
 石田 行雄 68, 1, 6
 石原 活磨 72, 301; 74, 407; 75, 168; 76, 139, 307; 77, 243
 五十川泰郎 75, 355; 76, 265
 磯田 由子 73, 223
 磯野 千冬 75, 373, 381
 磯部 淳子 74, 441
 板井 孝信 46, 154; 48, 143, 159; 49, 102, 115, 123; 55, 125, 126; 59, 59; 61, 11, 16; 67, 123; 68, 75, 80; 69, 107; 70, 57; 72, 81, 87; 73, 127, 131, 137; 74, 1, 19, 25, 29, 115, 119, 121, 283; 75, 1, 71; 76, 17; 77, 75, 127
 市川 重春 46, 1; 48, 53, 68; 49,

	58, 67; 51, 180, 204; 57, 89, 101; 61, 63; 62, 89; 66, 1, 17, 31; 68, 95, 104; 69, 10, 17; 72, 123, 129, 130, 133, 139; 73, 165, 169, 179; 74, 437, 441; 75, 373, 381, 491; 76, 319; 77, 5, 9, 19, 427
市川 忠次	50, 1, 58; 53, 70; 58, 51, 58; 64, 7, 65, 1
一ノ倉英二郎	40, 71; 42, 57, 206; 44, 40, 155
市村 陽二	75, 79, 85
伊藤 頤	72, 21
伊藤 俊雄	47, 125, 131
伊藤 政治	51, 180
伊藤 酉一	72, 105, 159; 73, 147; 75, 347
伊東 幹愛	40, 71; 41, 5, 52, 58, 65; 42, 57, 206; 44, 40, 155; 45, 117, 177, 217; 47, 81
伊東 宏	77, 235
伊藤美代子	61, 1; 62, 89
伊藤己代子	72, 77; 74, 73; 75, 149; 76, 87, 95; 77, 235, 511
稲垣 尚起	74, 305, 313; 75, 443; 77, 341, 347
井上 勲	74, 247, 253, 259; 75, 481; 76, 109
井上 種子	71, 97
井上 芳二	46, 68
今井 統雄	48, 1
今井 雅子	75, 141, 429
今川 博	51, 16
岩尾 裕之	51, 1; 55, 11
岩原 繁雄	73, 263, 265; 74, 445; 75, 299, 309, 497, 501; 76, 193, 315
岩元 恒	39, 1, 169, 177

(ウ)

宇田川国松	50, 24; 52, 40
宇田川俊一	74, 299, 305, 313; 75, 443
宇田川秀雄	68, 95, 104
宇都宮則久	66, 177, 183
梅田 静夫	50, 136; 52, 1, 106; 53, 78

浦久保五郎	70, 49; 71, 114; 72, 285; 73, 231, 251; 74, 441; 76, 1; 77, 23
浦部 幹雄	73, 237, 378; 74, 361, 375, 381; 75, 237, 245, 251, 259; 76, 201, 295

(エ)

江口 二郎	42, 222; 44, 132, 165, 170
江島 昭	72, 177; 73, 201, 205; 75, 25; 76, 289, 331; 77, 285, 429
榎本 正	46, 86
榎本 正義	66, 139, 147; 74, 205, 209, 213; 75, 393
恵畑 欣一	73, 253
遠藤完一郎	67, 157, 171
遠藤 勝	73, 147; 75, 347, 351, 355, 365; 76, 265; 77, 421
遠藤 与作	41, 144, 149, 153; 45, 171; 47, 1, 41, 63, 97, 107; 50, 31; 52, 1, 77, 106; 53, 78; 56, 1, 57, 87; 58, 1, 11, 24, 28, 34, 70; 60, 1

(オ)

汪 文滔	42, 57, 206; 44, 40, 155; 45, 177
大岡増二郎	67, 1; 68, 57; 69, 41
大木 俊夫	40, 215; 51, 60
大久保敬四郎	72, 171, 174, 319
大久保守正	49, 51; 57, 149
大熊 誠一	68, 37; 69, 48; 73, 113; 74, 105, 107, 213
大倉 菊枝	40, 201; 42, 180
大崎 銀蔵	57, 154
大沢 芳子	66, 130, 147
大島 寅彦	50, 140, 149; 52, 70
大砂 古登	70, 111
太田 和男	67, 157, 171
大竹作左衛門	75, 237
大武 徳之	51, 65; 55, 16; 62, 9
大谷 政衛	67, 177
大野 忠郎	74, 73; 75, 151, 495; 76, 327; 77, 451

大野 昌子 72, 71; 73, 59, 65; 74, 57, 61, 429; 75, 113, 127, 133; 76, 103; 77, 139, 149

大場 琢磨 72, 87; 73, 131; 74, 1, 19, 25, 29; 75, 73, 317; 76, 53, 55; 77, 61, 67

大原 三郎 55, 83; 57, 81, 140, 156; 61, 20

大洲 令子 71, 97; 73, 263, 265; 75, 299

大森 義仁 75, 373, 381

岡 信江 77, 395

岡 万千子 72, 113, 117; 73, 245

岡崎 精一 72, 41, 45; 73, 11, 17, 21, 25, 53; 74 51, 167, 185; 75, 221, 231, 413

岡崎 正彦 72, 21

小笠原美知 71, 40, 49, 135

岡島 秀夫 67, 261, 275; 68, 144

岡田 顕 40, 181

岡田 太郎 75, 15, 317, 323; 76, 83, 329; 77, 61, 497

岡部 政蔵 39, 87; 40, 161, 287; 42, 145

岡部 正義 68, 161

小川俊太郎 52, 158, 164; 53, 173; 56, 59, 87, 92; 58, 10, 45; 60, 47, 52; 62, 13, 31, 38; 64, 1; 66, 151, 157, 163; 67, 13, 19, 23, 25, 29, 31; 68, 9, 12; 69, 1; 70, 77; 72, 269, 273; 73, 79, 89; 76, 21; 77, 331

小川 秀子 74, 279; 75, 315; 76, 3; 77, 67, 105

奥村 恭子 72, 293

小倉 治夫 74, 115

小沢 茂子 70, 83; 71, 40, 49

尾島 繁雄 48, 143; 49, 102, 123

小田 幸子 73, 237; 75, 245, 259

小野 尹 41, 10

小幡 利勝 53, 97; 58, 1, 70; 60, 1, 47; 65, 1; 68, 95, 104; 72, 123

(力)

海東 常敏 72, 99, 101; 77, 99

鏡味 忠房 48, 165

陰山 修次 52, 23, 46

河西 勉 75, 289; 77, 381

笠原 閑 70, 17, 72, 91, 95

風間美佐雄 39, 75; 41, 1, 41, 48; 45, 33, 43, 69; 51, 70; 52, 40; 53, 70; 55, 47, 59; 56, 12, 19, 22, 59; 59, 10, 70, 75

樫田 義彦 77, 453

鹿島 哲 70, 59, 67; 71, 35; 72, 145, 154; 73, 98, 103; 74, 9, 15, 201, 209, 213; 75, 107; 76, 45; 77, 189, 235

片田 繁 50, 80; 52, 179; 53, 179

片山 顕民 67, 45; 68, 88

勝田 泰 39, 87; 40, 161, 287; 41, 70; 42, 145; 44, 80; 45, 10, 99; 47, 1, 75; 48, 190; 49, 156; 51, 118, 132

加藤 三郎 73, 205; 75, 15, 381

加藤 督尚 70, 111

上遠野与作 50, 75

金庭 延慶 67, 49, 53

金本 珠子 75, 279

加納宏一郎 72, 145

狩野 静雄 75, 373, 381; 76, 319; 77, 427

神蔵美枝子 75, 29; 75, 381; 77, 167, 447

神谷 庄造 72, 87; 73, 127; 74, 1, 115, 283; 75, 71; 77, 127

神谷 正夫 39, 1, 201, 223; 42, 42, 202; 44, 142; 46, 199; 48, 177; 49, 137, 51, 45; 55, 65; 61, 85

上山 栄一 75, 309, 499

亀井 弘子 70, 153, 155

亀田 務 71, 154; 72, 295; 73, 159

亀谷 勝昭 75, 7, 393; 76, 9, 11; 77, 1, 453, 467

刈米 達夫 40, 1, 185, 189, 197, 201, 207, 211; 42, 1, 176, 180; 44, 1, 106, 109; 46, 27, 31, 36; 48, 1, 5, 10; 49, 1, 4; 51, 1, 4,

	6; 55, 1, 5, 7, 11; 57, 4
河合 聡	77, 27
川崎浩之進	76, 179, 185; 77, 315, 331
川城 巖	70, 37, 41; 71, 27, 114; 72, 161, 163, 167, 171, 174, 177, 277, 285, 319; 73, 109, 187, 191, 201, 205, 213; 74, 201, 205, 209, 213, 233, 265; 75, 15, 19, 23, 25, 317, 323, 467; 76, 59, 83, 201, 205, 279, 281, 285, 287, 289, 293, 295, 329, 331; 77, 61, 175, 179, 183, 239, 339, 487, 491, 495, 497
河田五郎市	40, 149, 279; 42, 131; 44, 72, 201; 46, 133; 48, 117, 127, 137; 49, 88; 50, 97
川田 朝三	49, 144
川田 公平	70, 49; 72, 181; 73, 223; 74, 239, 443; 75, 19, 467; 76, 201, 205, 279, 285, 287, 295; 77, 49, 181
川谷 豊彦	65, 1, 81, 101, 219, 150; 68, 150; 69, 165; 70, 127; 71, 161; 72, 225, 301, 269; 74, 73; 75, 151, 157, 495; 76, 119, 307, 327; 77, 235, 243, 451
川浪 昇	72, 281; 75, 251
河村 正一	72, 277; 73, 187; 74, 201, 205, 213; 75, 403; 76, 275; 77, 467, 473
菅野 三郎	66, 43
菅野 詢	44, 109; 46, 27; 48, 5

(キ)

菊地 直次	44, 22; 46, 59
北尾誠二郎	48, 42
北川 純男	72, 105; 73, 145; 74, 243; 76, 179, 185; 77, 315, 323, 331
喜谷市郎右衛門	70, 17; 72, 91, 95, 159, 293; 73, 147; 75, 141, 347, 351, 355, 365
城戸 靖雅	75, 7, 103, 393; 76, 11; 77, 1, 453, 467
木下 孝三	69, 130; 70, 121; 74,

	69, 399; 75, 141, 189, 199; 76, 133, 155; 77, 267, 273
衣笠 豊	39, 1, 27, 41, 169, 177, 201, 223, 233; 53, 1; 57, 1
木村 俊夫	76, 297; 77, 95, 279
京田 登	44, 26; 46, 205

(ク)

国東 寿夫	67, 1; 68, 57
久保 章	72, 181
功刀 博	69, 56; 69, 58; 70, 95, 99, 103; 71, 58, 103, 143; 72, 289
熊木 正芳	48, 53; 49, 67, 55, 83
倉田 浩	74, 305, 313; 75, 443
栗栖 弘光	71, 123; 72, 281; 74, 375, 331, 381; 75, 251, 497
栗林 俊明	50, 106
黒田 敬三	40, 211
黒野 吾市	55, 157; 57, 4; 64, 41
黒馬 敏子	72, 45
桑原 章吾	67, 203; 68, 120; 70, 57; 71, 97, 139

(コ)

河内 敬朝	62, 31; 64, 1; 67, 19, 23, 25; 70, 17; 72, 95, 159; 76, 21
小暮 明正	45, 1; 47, 1, 65; 50, 136; 52, 109
苔口 一正	55, 22, 161
越沼きみゑ	67, 189, 197; 71, 139; 73, 263, 265; 75, 497; 76, 197
小嶋 秩夫	75, 279, 497; 77, 367, 373
越村栄之助	70, 9; 71, 1; 72, 21, 37, 41, 45; 73, 11, 17, 21, 25, 53; 74, 185; 75, 221, 231; 76, 225, 235, 241; 77, 95, 305, 313
小菅美代子	70, 49
小谷 正典	51, 4
五太子小太郎	77, 519, 527
古藤 カヨ	72, 219
小林 鉄蔵	53, 173
小林 茂子	72, 99; 77, 67
小林 繁	42, 108

小林 俊爾 42, 145; 44, 80
 小林 隆治 40, 45, 237; 42, 184
 小林 治正 48, 68
 駒崎 哲郎 70, 153, 155
 米野 英彦 39, 53; 41, 27, 34
 五味 孝 52, 11, 52
 小安 知子 67, 1
 近藤 竜雄 76, 329; 77, 487, 491
 近藤 竜 40, 45, 237; 42, 27,
 184, 187; 44, 22, 132; 46, 42,
 59, 68, 75; 48, 21, 27, 42, 47;
 49, 31, 35, 44; 51, 9; 55, 22;
 57, 7, 89, 101; 59, 3; 61, 57,
 63, 85, 88; 66, 1, 17, 31
 近藤 了 70, 27
 近藤 稔 50, 106; 60, 52; 62,
 13
 今野 運治 51, 60, 65; 52, 64; 55,
 16, 19; 56, 5, 9; 59, 1, 66; 62,
 9

(サ)

幸田 和子 77, 367, 373
 斎藤英二郎 60, 61; 61, 22
 斎藤恵美子 77, 99
 斎藤 功 66, 219
 斎藤 吉雄 59, 136
 酒井 雄学 74, 361, 375, 381; 75,
 237, 245, 251, 259
 坂部 フミ 68, 113; 72, 219, 305,
 313; 75, 443
 佐久間英子 77, 395, 399
 佐子 茂 73, 137; 74, 1; 77, 67,
 429
 佐々木睦江 70, 37; 72, 285
 笹倉 博 77, 163
 佐々 学 68, 86, 88
 薩摩義一郎 71, 149; 75, 341
 佐藤 輝夫 40, 1; 42, 176; 57, 154;
 58, 34
 佐藤 とく 71, 114
 佐藤 寿 70, 111; 71, 141; 72,
 155; 73, 151; 74, 33, 39, 43; 75,
 43, 47; 76, 29, 33, 39; 77, 35,
 39, 44, 51
 佐藤 浩 70, 1, 13, 157; 71, 103;

72, 7, 21; 73, 7; 75, 5, 411, 413,
 419, 422; 76, 321

佐渡正四郎 72, 257

(シ)

汐見 信 67, 1; 72, 123, 133;
 73, 169
 志内 賢彦 72, 57; 73, 65, 67; 74,
 65, 429; 75, 123, 425; 76, 65,
 115
 鹿間嘉久蔵 58, 67; 60, 39, 43; 68,
 37; 69, 48
 茂森 淑 74, 429
 篠崎 好三 40, 145; 42, 126; 46,
 52, 79; 48, 16, 38; 49, 51; 57,
 149
 柴 明雄 60, 29
 志波 剛 74, 445, 446; 75, 269,
 497; 77, 367, 373
 柴田 哲夫 74, 167
 柴田 義雄 40, 71; 42, 57, 206
 島崎 衛 64, 41
 清水 二郎 46, 75; 48, 27, 42; 49,
 35, 44; 51, 9, 32; 59, 136, 144
 清水 央子 72, 191
 霜島 彊 40, 71; 41, 5, 132; 42,
 57, 206
 下村 孟 67, 45, 49, 69; 68, 90;
 73, 197; 75, 149; 77, 511
 庄司 初枝 67, 61; 74, 15; 76, 87,
 91, 99; 77, 511
 白井 浄二 72, 139; 73, 7; 75, 5,
 411, 413, 419, 422; 76, 321
 城野清次郎 51, 225

(ス)

末永 泉二 52, 164; 53, 173
 菅沼 義夫 75, 1
 菅原 武男 55, 7
 菅原 実 72, 155
 菅山 修二 67, 35; 68, 14, 17
 杉野 録郎 49, 1
 須崎 一男 51, 112; 52, 90, 59,
 130
 鈴木 昭 71, 73, 82, 119; 72,
 199, 205; 74, 317; 75, 289; 77,

381

鈴木 郁生	74, 1
鈴木 繁	64, 41; 68, 95, 104; 69, 10, 17
鈴木 猛	68, 86, 88
鈴木美代子	67, 1
須藤 宏	39, 1, 233
澄川功一郎	49, 137, 144

(七)

関島 正昭	74, 1, 119, 121
関戸督次郎	52, 77; 53, 97
芹沢 淳	70, 23; 72, 1, 7, 11, 21; 73, 43, 74, 151, 159, 213, 231; 75, 5, 87, 207, 211; 76, 163, 169, 173
芹沢 広	74, 167
膳尾 誠三	46, 42, 59

(夕)

高瀬新三郎	71, 12
高城 正勝	68, 161; 73, 297, 289, 305; 76, 159; 77, 259
高野 英治	49, 22
高橋 昭江	77, 289
高橋 信将	66, 219
高村 豊	47, 1, 65; 52, 40
高山 靖	48, 159
竹内 末久	70, 41; 73, 191; 74, 233; 75, 19, 23, 25; 76, 59, 201, 293, 295; 77, 495
竹江 玉枝	66, 43
武田 義道	45, 200; 52, 127, 134; 53, 187; 58, 117; 60, 29; 62, 48
竹中 祐典	70, 5; 73, 29, 187; 74, 163, 167; 75, 413; 76, 217
田代 長司	42, 233; 44, 165, 170
多田英二郎	52, 88; 56, 38; 58, 128; 59, 130; 60, 61
館岡 栄一	68, 81
立沢 政義	77, 109, 131
辰濃 隆	77, 179, 497
田中 振爾	42, 27
田中登美子	62, 13, 31, 38
田中 弘子	71, 58; 73, 253, 379, 380; 74, 391, 446; 75, 279

田中 誠之	74, 19, 25, 29
田中 泰雄	46, 68
田中 穰	40, 51, 243; 42, 42, 190, 202; 44, 26, 142, 148; 46, 160, 177, 185, 194, 199, 205; 48, 162, 165, 168, 177, 184; 49, 129, 137, 144, 152; 51, 45; 55, 65; 68, 63; 75, 443
田辺 左門	50, 1, 72, 152; 51, 112; 52, 88, 90; 53, 41
田辺 弘也	73, 191; 77, 487, 491
谷村 顕雄	77, 123
太幡 利一	66, 157, 163; 67, 31; 68, 9; 69, 1; 71, 35; 73, 37; 75, 79, 85
田村 三郎	52, 184
田村 良修	65, 1; 72, 225
丹治 園枝	66, 183, 197; 68, 138; 69, 111, 124; 70, 83; 71, 49, 123

(千)

近田 久枝	52, 77
千葉 行一	48, 21

(ツ)

塚川 光直	74, 375
塚本新次郎	52, 70
塚本 秀子	67, 13, 19, 25, 29; 68, 9, 12
築山 源雄	59, 3
辻 章夫	76, 3; 77, 105
辻 楠雄	67, 170, 68, 54; 70, 111; 71, 149; 72, 155; 75, 341
辻中 久	47, 81
土屋 雅一	74, 15; 75, 107; 76, 45; 77, 95
坪井 禄平	39, 1, 41, 201, 223; 41, 153; 47, 1, 47, 95, 97, 107; 50, 31; 52, 195; 53, 97

(テ)

寺井 靖	46, 160
寺岡 葉子	68, 20, 113
寺崎 勇	40, 207; 42, 1, 176
寺島 敏雄	77, 163, 443
寺田 安一	56, 33, 38; 57, 115,

- 58, 39, 69, 128; 59, 25, 82, 130;
60, 61; 61, 22
- 寺本 仁 55, 14
- 寺山 宏 67, 35, 39, 183, 189,
197; 68, 14, 17
- 寺山 あみ 67, 39

(ト)

- 東谷 芳江 75, 141, 429
- 豊田 勤治 72, 193, 196; 74, 243
- 豊田 松雄 42, 190

(ナ)

- 苗村徳次郎 41, 1, 70; 47, 81; 52,
118, 90; 56, 33, 38; 57, 115; 59,
25, 130; 60, 61; 68, 70, 113; 70,
1
- 長尾 清 40, 9; 42, 6
- 中川 雄三 51, 60; 75, 141, 452;
76, 69, 303; 77, 229, 267, 479
- 長沢 佳熊 67, 73; 68, 20, 113,
70, 1, 5, 9, 13, 157; 71, 12, 103;
72, 1, 7, 11, 21, 29, 45; 73, 1,
7, 11, 17, 21, 25, 33, 37, 43,
53, 93, 113, 187, 213; 74, 151,
159, 167, 171, 179, 185, 201, 205,
209; 75, 5, 7, 87, 95, 99, 107,
207, 211, 221, 231, 411, 413, 419,
422; 76, 9, 45, 169, 213, 217,
221, 225, 235, 241, 297, 321, 323;
77, 1, 95, 189, 203, 209, 215,
279, 305, 313, 453, 467, 473
- 長沢 元夫 69, 21, 61
- 中路 幸男 72, 269, 273; 73, 75,
79
- 中島 辰巳 67, 1; 72, 91, 95, 159;
73, 147; 75, 347, 351, 355, 365
- 中島 利章 76, 17; 77, 67, 75
- 中島 富子 69, 124; 70, 83
- 永田 武雄 67, 261, 275; 68, 144;
69, 156
- 永田 正 72, 193, 196
- 中野 愛子 66, 193
- 長野 正 49, 58
- 長林 江沢 59, 70; 60, 96, 101,
107, 113; 62, 58, 63, 72

- 中村 正夫 75, 303, 309, 497, 499;
77, 395, 399
- 中村 良 74, 65, 429
- 中村 好孝 75, 429
- 中本ムツ江 72, 281
- 中山 豪一 70, 1, 13, 157; 71, 103;
72, 1, 7, 11, 21; 73, 7, 43; 74,
125, 151, 159, 213, 231; 75, 5,
7, 87, 207, 211, 393; 76, 169,
173, 297; 77, 279, 501
- 七井 綱三 42, 108, 235; 44, 61;
46, 93, 101; 52, 64; 55, 19
- 鍋島 昇 67, 1
- 南城 実 72, 129, 130; 73, 165;
74, 437; 75, 373, 381, 491; 76,
319; 77, 9, 427
- 南原 精一 73, 89; 74, 81; 77, 285

(ニ)

- 新村 和枝 73, 81
- 新村 寿夫 73, 81; 74, 89; 77, 339
- 二郷 俊郎 77, 339
- 西崎 筐夫 73, 93, 187; 74, 171,
179, 201, 213, 231; 75, 87, 95,
99, 413, 493; 76, 213, 217, 221,
321, 323; 77, 203, 209, 215, 219,
431, 433, 435, 439
- 西村 千昭 72, 277; 73, 191; 74,
289, 295; 75, 303
- 西村 秀夫 66, 167
- 西村 秀子 76, 21
- 西本 和光 73, 197; 75, 149; 76,
61; 77, 135

(ノ)

- 野口 瑠子 70, 95
- 野崎 泰彦 70, 49; 72, 181, 191;
74, 279, 289, 295, 421; 75, 303,
315, 403, 481
- 野中 修 49, 4
- 乗木 秀夫 66, 213

(ハ)

- 橋本 勉二 59, 136; 61, 11
- 橋本 賢範 74, 299
- 長谷川良子 44, 1

長谷部俊彦 45, 123, 131, 141, 156,
200; 47, 1, 54; 50, 95; 52, 23,
140, 145; 53, 46; 56, 44, 49; 59,
27; 61, 25

八田 貞義 66, 138, 167, 177; 69,
107, 111, 124; 70, 83, 95, 153,
155; 71, 40, 58, 123, 135; 72,
205, 281, 289; 73, 237, 253, 378,
379, 380; 74, 361, 375, 381, 391,
446; 75, 237, 245, 251, 259, 499;
77, 395, 399

服部 安蔵 39, 1, 27, 169, 177,
233; 41, 83, 109, 132; 45, 123,
131, 141, 156, 185, 200; 47, 1,
54, 114; 50, 49, 95; 52, 23, 127,
134, 140, 145; 53, 1, 46, 149,
187; 56, 29, 32, 44, 49; 58, 67,
73, 93, 117; 59, 23; 60, 7, 14,
19, 29, 39, 43; 63, 48; 64, 7

林 悦子 74, 437; 75, 373, 381,
491; 76, 319; 77, 9

林 克彦 61, 25

林 倉一 39, 53; 41, 27; 44, 26;
47, 10

林 敏夫 72, 277; 73, 205; 76,
75, 79; 77, 159

林 富子 72, 205; 75, 289; 77,
387, 391

林 長男 69, 124; 76, 325

原田 直治 64, 41

原田 基夫 75, 33, 471; 76, 75,
79; 77, 153, 159

(七)

樋浦 矩夫 67, 107

平岡 栄一 72, 269, 273; 73, 69,
75, 79; 74, 95, 101; 77, 285

平岡 孝 75, 95; 76, 217

平林 磐夫 70, 153, 155; 71, 59,
67

平間 好美 59, 13; 62, 1; 64, 31;
66, 73

平山 重勝 66, 53, 123, 167; 67,
117; 68, 27; 69, 147; 72, 219;
74, 299, 305, 313; 75, 443

広瀬 朝次 74, 431; 75, 433

(7)

深沢 直司 74, 167; 75, 95

福王 隆 41, 10

福沢 富美 69, 36, 41; 70, 37, 41;
71, 27; 72, 161, 163, 167; 73,
201; 76, 96, 281, 331; 77, 511

福島 清吾 72, 77; 76, 95; 77, 511

福田 現入 51, 60; 55, 68

福田 秀男 77, 279, 501

福山富太郎 45, 99; 48, 190; 49,
156; 51, 118, 132

藤井 清次 45, 200; 47, 1, 114;
52, 140, 145; 56, 44; 59, 23; 60,
7, 29; 69, 41; 72, 277; 73, 205,
213, 335; 75, 29, 33, 381, 471;
76, 75, 79; 77, 153, 159, 167,
447

藤井 正道 59, 27; 61, 25; 66, 139,
147; 67, 107; 68, 48; 69, 30; 70,
111; 72, 155, 295; 73, 151, 159;
74, 43, 189, 195; 75, 43, 331,
341; 76, 29, 249, 255, 259; 77,
35, 405, 415, 505

藤岡 忠仁 40, 9, 215; 42, 6; 44,
6, 115; 46, 105; 48, 82, 102; 49,
73; 51, 16, 32; 57, 12

藤田 昭丸 75, 237, 245, 251, 259

藤田早苗之助 75, 151, 157; 76, 119

藤田知一郎 57, 89, 101; 61, 63;
66, 17, 31

藤田 昌彦 77, 491

藤田 洋一 73, 237, 378; 74, 361,
375, 381

藤波 竜恵 72, 281

藤野 雄吉 56, 9

藤原 英子 75, 429

藤本 磯男 51, 144, 162; 55, 139;
59, 1, 17, 66

藤本 進 66, 193

古屋 照江 67, 73

(八)

逸見誠三郎 72, 301; 76, 307, 327;
77, 451

(木)

- 細貝祐太郎 73, 109, 377; 74, 239,
443; 75, 29, 323, 467; 76, 83,
205, 279; 77, 175, 179, 239, 481,
485
- 細田 富子 67, 39, 183, 189, 197
- 穂波 初臣 42, 187
- 堀田 好一 48, 162
- 堀田 正道 51, 254
- 堀内 茂友 70, 27
- 堀野金次郎 40, 185
- 堀部 隆 67, 107; 68, 48, 54;
69, 30; 71, 154; 72, 295; 73, 159;
74, 189, 195; 75, 331; 76, 249,
255, 259; 77, 405, 415, 505
- 本間 輝武 76, 217

(マ)

- 馬島 淳子 46, 36; 48, 10
- 升田 望 74, 1
- 松尾 仁 63, 1; 65, 1
- 松倉 秋彦 77, 163, 443
- 松倉 幸 70, 17
- 松島 嵩 74, 201, 205, 209; 75,
443
- 松島 義一 51, 60; 55, 91, 115
- 松田 肇 47, 107
- 松永 英 67, 203
- 松本 泰三 62, 48
- 丸田省三郎 48, 77; 67, 157, 165,
171
- 万年 文雄 39, 93; 41, 10

(ミ)

- 水谷 三郎 51, 6; 55, 1, 5
- 水野 辰次 42, 190; 44, 148; 48,
184; 49, 152; 55, 126
- 水町 彰吾 71, 20; 72, 71, 73; 73,
63, 65; 74, 429; 75, 117, 131;
76, 113
- 三谷 栄作 57, 149
- 光富 陽 57, 7; 61, 88
- 三橋 謙一 68, 20; 70, 5; 71, 12;
73, 1
- 三橋 寅造 48, 47; 49, 31

- 南 博充 75, 429
- 宮川 忠夫 71, 58
- 三宅 はる 59, 59
- 宮坂 清次 74, 445
- 宮崎 幸男 72, 231, 241, 248; 73,
277, 289, 305; 75, 169, 181, 461,
495; 76, 143, 149, 327; 77, 451,
519, 527, 537
- 宮沢 文男 71, 40, 49, 123, 135;
72, 281; 73, 378; 74, 341, 349,
361, 375, 381; 75, 237, 245, 251,
259, 235, 271; 77, 395, 399
- 宮下 信衛 77, 479
- 宮島 弘衛 72, 191, 277; 74, 279;
75, 315; 77, 339
- 宮永 謙介 40, 51; 42, 42; 46, 160,
177; 48, 168; 49, 129; 57, 153
- 宮本 晴夫 66, 167, 177, 183, 197;
67, 177, 183, 189, 197; 69, 107

(ム)

- 村社 謙一 52, 164; 53, 78; 58, 10

(モ)

- 持田 研秀 68, 1, 6; 72, 193, 196
- 森 秀将 67, 1
- 森井 卓三 47, 41, 63
- 森川 恒雄 61, 57
- 森田 一貫 40, 135; 42, 235; 44,
176, 190, 195; 46, 83
- 守田 実 72, 293; 73, 141; 74,
77, 113

(ヤ)

- 八木 諄子 73, 145
- 矢沢 泰造 49, 115
- 安井 義一 64, 41
- 柳 喜久雄 39, 1, 41, 201; 40, 51,
243
- 柳町 徳三 67, 177; 70, 57
- 矢野 一雄 49, 88
- 矢部 正則 44, 115; 46, 105; 49,
97
- 山内 信 73, 253, 379, 380; 74,
391
- 山内 八束 61, 25; 66, 139, 147;

	67, 107; 68, 54
山県 恂	68, 161
山口 和一	51, 50; 55, 74; 57, 145
山口 一孝	46, 185, 194; 67, 49, 53, 61; 68, 86, 88, 90, 138; 69, 21; 76, 61, 87, 91, 95, 99; 77, 135, 235, 511
山口 忠彦	46, 185, 194; 48, 102
山地 幸雄	69, 118; 70, 153, 155; 71, 58; 73, 379, 380; 74, 253, 391, 445, 446; 75, 279, 497; 77, 367, 373, 449
山下 昇	71, 58
山田 義郎	71, 58
山手 昇	72, 139; 74, 441; 76, 1; 77, 15, 19, 23
山中 国夫	41, 1
山羽 力	67, 39; 70, 71; 72, 109; 75, 407
山本 榮	55, 119
山本 利隆	70, 111
山本 充秋	39, 93; 41, 10; 55, 83; 57, 1, 81, 140, 156; 59, 19; 61, 20
山本 昌木	66, 53, 63, 85, 123; 67, 117, 279; 68, 27; 69, 147; 72, 219

(ユ)

湯浅 晋一	44, 6
弓削清一郎	59, 17
遊佐 尊敬	60, 61

(ヨ)

横井 泰生	67, 79; 68, 24; 69, 94; 70, 27
吉川 克業	77, 61, 67
吉川佐栄子	76, 303
吉村 淳	72, 159, 293; 73, 141; 74, 77; 75, 351, 355, 365; 76, 265; 77, 421
吉本 浜子	75, 373, 381

(ワ)

若林栄四郎	42, 1; 44, 109; 46, 27; 47, 11, 17, 22; 59, 13, 17; 62, 1; 64, 31
若松 三郎	46, 133; 48, 117, 137
和田 清	41, 144, 149, 160
渡辺 勇	40, 237
渡辺 俊雄	73, 33, 37; 74, 111, 113; 77, 81, 87
渡辺 順璋	58, 10, 28
渡辺 秀子	70, 49; 72, 277
割石 浩市	76, 285, 287

編 集 委 員

田 中 稷, 市 川 重 春, 鈴 木 郁 生, 鹿 島 哲
辻 章 夫, 小 嶋 秩 夫, 近 藤 竜 雄, 織 田 文 雄

昭和35年11月5日 印 刷

昭和35年11月10日 発 行

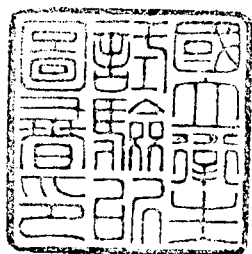
衛 生 試 験 所 報 告 総 索 引

東京都世田谷区玉川用賀町2の203

発行所 国立衛生試験所

東京都新宿原市ヶ谷本村町15

印刷所 大蔵省印刷局



52